

現場説明事項

工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事

担当部署 総合政策部 管財課

「説明事項」

1. 工事目的

本工事は、施設の老朽化に伴う改修工事を行う。

2. 工事概要

特記仕様書、設計図書等による。

3. 工事範囲

本工書の目的上必要と思われる、仮設材、安全措置（ガードフェンス・バリケード等）も本工事に含む。

4. 特記事項

- 1) 契約後速やかに、設計図製本3部（見開きA3版）を提出すること。
- 2) 関係各署への申請や届出は、提出期限を厳守すること。
- 3) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2に基づき、受注者は特別管理産業廃棄物管理者を選任すること。
- 4) 仮設については、施設関係者に十分配慮し安全を確保すること。また、現場事務所については、施設と協議のうえ設置し、定例会議を開催できるスペースも含むこと。
- 5) 工事中の騒音・振動等の防止に努めると共に指定場所以外に違法駐車しないこと。
- 6) 工事搬入口付近の道路について清掃等を行うこと。
- 7) 南畑公民館の市民利用停止期間は令和2年9月～12月末までです。
 - ・南畑公民館の環境を考え、安全面などを十分に考慮し工事を進行すること。外壁石綿含有塗材の除去、騒音、振動、異臭等が伴う工事は、原則、9・10月に行うこと。
 - ・1階部分（多目的ホールを除く）は、11月から公民館職員が在館する予定なので、室内環境測定の室内濃度指針値以下を確認し、10月末までに部分引き渡しをおこなうこと。
 - ・2階部分と1階多目的ホールは、室内環境測定の室内濃度指針値以下を確認し、12月末までに完全に引き渡しを終わらせること。
- 8) 主な工事の施工期間は、監督員・教育委員会と十分協議をし、工事を進めること。
- 9) ホルムアルデヒド等の有害化学物質の発生材は、MSDS（化学物質安全データシート）を確認した上で監督員に提出し、厚生労働省の室内濃度指針値以下に抑えること。
- 10) 竣工図は、監督員と協議の上、CADデータから作成すること。
- 11) 提出書類については、富士見市様式で遅滞無く提出すること。

南畑公民館 ⇄ ふれあいプラザの引越日程

- ・令和2年8月31日までに、引越箱詰め準備用の段ボール20箱(参考型式:DN-241N)を南畑公民館へ届けること
- ・令和2年9月1日午前中に南畑公民館(事務室)から、ふれあいプラザ(会議室)へ下記の備品移動をおこなうこと

南畑公民館		ふれあいプラザ	
8/31月	午後・夜間(全館)公用	8/31月	会議室1日公用(無人)
<p>①多目的ホールへ備品移動(午後～) (職員作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書コーナー ※本棚は養生 (テーブル、イス、つい立他) ・談話コーナー (テーブル、イス、血圧計他) ・ロビー ※自販機は養生 (コピー機、図書ポスト、テーブル、イス) <p>②書類の箱詰め(プラザ行き)(午後～) (職員作業)</p>		<p>①情報システム課:LAN・インターネット回線作業他準備作業</p>	
9/1火	全館休館(工事)	9/1火	全館1日公用(有人)
<p>①多目的ホールへ備品移動 (引越業者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張所(事務机・イス各2) <p>②公民館事務室からプラザへ備品移動 → → (引越業者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務机・イス(各4) ・プリンター ・鍵付書庫 ・シュレッター ・コピー機 ・小型冷蔵庫 他 <p>③視聴覚室から工作室へ備品移動 (引越業者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ ・テレビ ・長机7 ・イス39 <p>④会議室からホールへ備品移動 (引越業者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長机22 ・イス62 		<p>①NTT:午前 ・電話機3台レンタル設置 ・ONU、ルーター回線移転接続作業</p> <p>②情報システム課:NTT作業の後、LAN・インターネット回線作業他</p> <p>③公民館事務室からプラザへ備品移動(午前～) (引越業者) ・事務机・イス(各4) ・プリンター ・鍵付書庫 ・シュレッター ・コピー機 ・小型冷蔵庫 他</p> <p>④箱詰め書類を書庫に入れる(午前～) (職員作業)</p> <p>⑤冷蔵庫、プロジェクター、移動アンプ&マイク他備品 (職員作業)</p>	
11/2月	全館休館(工事)	11/2月	会議室:午前と午後公用
<p>①プラザ会議室から公民館事務室へ備品移動 (引越業者) ・事務机・イス(各4) ・プリンター ・鍵付書庫 ・シュレッター ⇄ ⇄ ⇄ ・コピー機 ・小型冷蔵庫 他</p> <p>②NTT:午前 ・ONU、ルーター電話回線接続作業 ⇄ ⇄ ⇄</p> <p>③情報システム課:NTT作業の後、LAN・インターネット回線作業他</p> <p>④書類や小備品をプラザから運搬</p>		<p>①プラザ会議室から公民館事務室へ備品移動 (引越業者) ・事務机・イス(各4) ・プリンター ・鍵付書庫 ・シュレッター ・コピー機 ・小型冷蔵庫 他</p> <p>②NTT:午前 ・電話機3台レンタル回収 ・ONU、ルーター回線移転接続作業</p> <p>③情報システム課:NTT作業の後、LAN・インターネット回線撤去作業他</p>	

市立南畑公民館大規模改修工事
全体工程表(案)

工事種目	年 月	0か月		1か月		2か月		3か月		4か月		5か月		6か月		7か月	
		8月		9月		10月		11月		12月		1月					
準備工 仮設工事				引越・準備工・現地調査等 外部足場設置等													
アスベスト除去工事 外壁工事			7アス	7アス除去手続等	7アス除去				外壁工事								
屋上防水工事 屋根塗装工事(外部)										屋上・バルコニー等防水 勾配屋根・金属部等塗装							
撤去・解体工事 内装・仕上・塗装工事				解体(1~2階) 1階(多目的ホールを除く)内装・仕上		2階内装・仕上げ				1階多目的ホール							
電気工事					1階(多目的ホールを除く)LED化 ※停電日時は10月の見込であるが、現場にて協議	2階LED化				1階多目的ホールLED・電動暗幕							
機械設備工事(給排水・機械室・AC室 外機新設等)				AC室外機承認	AC室外機撤去~設置等 ※止水日時は現場にて協議												
外構・雑工事(駐輪場・外階段等)			建物廻りコンテ等移動・藤棚鉄骨取外し	駐輪場改修(電気含む)	外部階段廻り(1階タイル部先行)					藤棚鉄骨再取付・駐車場身障者マーク塗装							
南畑公民館事務室一時移転				ふれあいプラザへ2か月間移転													
南畑公民館(出張所)休館																	
南畑公民館と出張所利用再開																	
主要行事				引越作業		部分引越作業 引越作業				内部の引渡し		引渡し					
注記				※上記の工程表は概略工程表になります。													

参考資料

設 計 仕 様 書

工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事

工事場所 富士見市 大字上南畑 地内

積算書は、本工事の積算をする際の参考として提示するものです。入札の際には、設計図書に従い積算をして下さい。なお、参考積算書への質問に関しましては回答できませんのでご了承願います。

工事名称		市立南畑公民館大規模改修工事				
請負工事費						
工事概要		外壁改修工事、内装改修工事、屋上防水改修工事 空調設備更新 塗装改修工事、環境配慮改修工事、その他 照明設備のLED化				
総括表						上段 下段 備
名称	摘要	数量	単位	金額	設計変更 原設計 考	
直接工事費						
建築工事		1	式			
電気設備工事		1	式			
機械設備工事		1	式			
計		1	式			
共通仮設費		1	式			
純工事費						
現場経費		1	式			
工事原価						
一般管理費		1	式			
工事価格	スクラップ控除後				スクラップ控除前 スクラップ控除	
改め						
消費税相当額		1	式		10%	
請負工事費						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
工事共通仮設費						
準備費	予備調査、敷地整理、その他					
	に要する費用	1.0	式			
仮設建物費	倉庫、下小屋、現場事務所					
	作業員施設等の費用	1.0	式			
工事施設費	場内通信設備等の工事用施設					
	要する費用	1.0	式			
環境安全費	安全標識、消火設備等の施設の設置					
	隣接物の養生等に要する費用	1.0	式			
動力用水光熱費	工事用電気設備及び工事用給排水設備とその料金に要する費用					(共通仮設費率)+ (積上げ)
		支給				
屋外整理清掃費	屋外跡片付け、屋外発生材の処分等の整理清掃に要する費用	1.0	式			
機械器具費	測量機器及び雑機械器具に要する費用	1.0	式			
その他						
	材料試験等に要する費用	1.0	式			
計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設工事						
室内環境測定	使用前・使用后(1階3ヶ所・2階3か所)	12.0	か所			
キャスターゲート	W6.0×H2.0	2.0	ヶ所			代価表-15
ガードフェンス	1800×1800	34.2	m			代価表-16
油圧トラッククレーン	4.9t吊り オペレータ付き	2.0	台			
ラフテレーンクレーンリース費	オペレーター付 10t(藤棚鉄骨搬出入用)	2.0	台			
引越し	仕上表(備考欄)による 各資材一時撤去、再取付	1.0	式			
ラフテレーンクレーンリース費	オペレーター付 25t(機械搬出入用)	1.0	台			
交通誘導員	21人工	1.0	式			代価表-17
アスベスト粉じん濃度測定費用 事前調査+報告書とも	作業前・作業中・作業後(計7回)	1.0	式			
計						

(P. - 積上 - 1)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
I	市立南畑公民館改修工事(建築工事)						
A	建築工事		1.0	式			
B	外構工事		1.0	式			
	計						
	スクラップ控除		1.0	式			

(P. - - 1)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
A	建築工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	防水工事		1.0	式			
3	タイル工事		1.0	式			
4	木工事		1.0	式			
5	金属工事		1.0	式			
6	左官工事		1.0	式			
7	建具工事		1.0	式			
8	塗装工事		1.0	式			
9	内装工事		1.0	式			

(P. - - 2)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
10	雑工事		1.0	式			
11	撤去工事		1.0	式			
12	処分費		1.0	式			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
1	直接仮設工事						
	養生費(外壁改修)	建物ヨリ2.0m程度	451.0	m2			
	整理清掃後片付け(外壁改修)	建物ヨリ2.0m程度	451.0	m2			
	養生費(外壁改修)	外階段	12.9	m2			
	整理清掃後片付け(外壁改修)	外階段	12.9	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠600×1700 12m未満	95.9	m2			代価表-1
	枠組本足場(手すり先行方式)	建枠900×1700 12m未満	1,024.0	m2			代価表-2
	安全手すり(手すり先行方式)	枠組本足場用	148.0	m			代価表-3
	ネット状養生シート	防炎I類	1,120.0	m2			代価表-4

(P. - - 4)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
小幅ネット張り(層間ふさぎ)	防災	121.0	m			代価表-5
ローリング足場	巾1.5m 高さ5.0m 3段 1ヶ月	1.0	台			
内部階段仕上足場	20日間	13.2	m2			代価表-6
内部仕上足場(改修)	脚立足場	575.0	m2			代価表-7
養生費(屋上防水改修)	露出防水 シングル屋根共	837.0	m2			
整理清掃後片付け(屋上防水改修)	露出防水 シングル屋根共	837.0	m2			
養生費(内部改修)	複合改修	779.0	m2			
整理清掃後片付け(内壁改修)	複合改修	779.0	m2			
養生費(内部改修)	搬出入路部分	14.1	m2			
整理清掃後片付け(内壁改修)	搬出入路部分	14.1	m2			

(P. - - 5)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	施工数量調査(外壁改修)	外壁	1,285.0	m2			
	施工数量調査(外壁改修)	軒天	168.0	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	防水工事						
	建具廻りシーリング	MS-2 15×10	479.0	m			
	建具廻りシーリング	MS-2 20×10 カバー工法部	24.0	m			
	打継目地シーリング	MS-2 20×10	207.0	m			
	(屋根1)						
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 平場	320.0	m2			
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	111.0	m2			
	平面部 塩ビシート防水 機械固定法	既存塩ビシート用絶縁貼付け S-M2 シールドマット	320.0	m2			
	既存平面部 防水剥離・膨れ箇所撤去		96.0	m2			
	既存立上り部 防水層撤去	塩ビシート防水	45.8	m2			

(P. - - 7)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既存端末アルミ押え撤去		108.0	m			
立上り 樹脂モルタル塗布	厚1.0	45.8	m2			
既存ドレン上皿撤去		9.0	ヶ所			
改修用ドレン設置	VTドレン	9.0	ヶ所			
外周立上り部 塩ビシート防水 接着工法	S-M2	45.8	m2			
高反射高耐久保護塗料	塩ビシート部	366.0	m2			
防水端末押えアングル	シーリング共	108.0	m			
脱気筒	SUS シート防水用	5.0	個			
設備配管基礎 一時撤去・復旧	100×100×300 ゴムシート敷	20.0	ヶ所			
外周笠木部 浮き部エポキシ樹脂注入	6穴/m2	42.2	m2			
外周笠木部 端末部水切りテープ		107.0	m			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	外周笠木部 ウレタン下地用仲介プライマー		42.2	m2			
	外周笠木部 ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	42.2	m2			
	外周笠木部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	42.2	m2			
	外周笠木部 壁付端部シール用欠き込み	10×10 カッター入れ	26.4	m			
	外周笠木部 同部シーリング	MS-2 10×10	26.4	m			
	ハト小屋上部 浮き部エポキシ樹脂注入	6穴/m2	7.9	m2			
	ハト小屋上部 ウレタン下地用仲介プライマー		11.8	m2			
	ハト小屋上部 ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	11.8	m2			
	ハト小屋上部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	11.8	m2			
	空調架台基礎 ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	6.8	m2			
	膨張タンク架台 ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	3.0	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	TV架台						
	ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	1.1	m2			
	点検口・トップライト						
	ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	12.3	m2			
	ハト小屋・トップライト間						
	狭小部処理	X-2 立上り	1.0	式			
	トップライト廻りシーリング	MS-2 20×10	22.0	m			
	(屋根2)						
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 平場	36.7	m2			
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	30.6	m2			
	平面部	表面塗料カラー					
	ウレタン塗膜防水 通気緩衝工法	X-1 一般	36.7	m2			
	既存平面部						
	防水剥離・膨れ箇所撤去		12.8	m2			
	ウレタン下地用仲介プライマー		36.7	m2			
	立上り部	表面塗料カラー					
	ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	13.8	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立上り部						
	浮き部エポキシ樹脂注入	6穴/m2	13.8	m2			
	立上り部						
	ウレタン下地用仲介プライマー		13.8	m2			
	立上り部						
	高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	13.8	m2			
	脱気筒						
		SUS	1.0	個			
	笠木部						
	浮き部エポキシ樹脂注入	6穴/m2	16.8	m2			
	笠木部						
	端末部水切りテープ		45.2	m			
	笠木部						
	ウレタン下地用仲介プライマー		16.8	m2			
	笠木部	表面塗料カラー					
	ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	16.8	m2			
	笠木部						
	高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	16.8	m2			
	笠木部						
	壁付端部シール用欠き込み	10×10 カッター入れ	25.0	m			
	笠木部						
	同部シーリング	MS-2 10×10	25.0	m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ルーフドレイン交換	鑄鉄製・径100・横型	5.0	ヶ所			
(大 庇)						
高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 平場	25.0	m2			
高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	6.7	m2			
平面部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 一般	25.0	m2			
既存平面部 防水剥離・膨れ箇所撤去		7.5	m2			
ウレタン下地用仲介プライマー		25.0	m2			
高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	25.0	m2			
立上り部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 立上り 一般	6.7	m2			
立上り部 ウレタン下地用仲介プライマー		6.7	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立上り部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	6.7	m2			
	立上り部 壁付端部シール用欠き込み	10×10 カッター入れ	18.1	m			
	立上り部 同部シーリング	MS-2 10×10	18.1	m			
	Uカットシール材充填	平場 可とう性エポキシ樹脂充填	2.0	m			
	ルーフトレイン交換	鋳鉄製・径100・横型	3.0	ヶ所			
	(バルコニー)						
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 平場	26.1	m2			
	高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	5.3	m2			
	平面部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 一般	26.1	m2			
	既存平面部 防水剥離・膨れ箇所撤去		7.8	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ウレタン下地用仲介プライマー		26.1	m2			
	高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	26.1	m2			
	立上り部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 立上り 一般	5.3	m2			
	立上り部 ウレタン下地用仲介プライマー		5.3	m2			
	立上り部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	5.3	m2			
	立上り部 壁付端部シール用欠き込み	10×10 カッター入れ	14.9	m			
	立上り部 同部シーリング	MS-2 10×10	14.9	m			
	Uカットシール材充填	平場 可とう性エポキシ樹脂充填	2.0	m			
	ルーフトレイン交換	鋳鉄製・径100・横型	3.0	ヶ所			
	手摺支柱廻りシーリング		16.0	ヶ所			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(外部階段(立上り・天端))						
高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	7.4	m2			
立上り部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 立上り 一般	4.9	m2			
立上り部 ウレタン下地用仲介プライマー		4.9	m2			
立上り部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	4.9	m2			
立上り 樹脂モルタル塗布	厚1.0	4.9	m2			
笠木部 浮き部エポキシ樹脂注入	6穴/m2	0.8	m2			
笠木部 ウレタン下地用仲介プライマー		2.6	m2			
笠木部 ウレタン塗膜防水 密着工法	X-2 立上り 一般	2.6	m2			
笠木部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	2.6	m2			
Uカットシール材充填	平場 可とう性エポキシ樹脂充填	1.5	m			

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
巾木上シーリング	MS-2 15×10	11.7	m			
(各所庇)						
高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 平場	4.0	m2			
高圧水洗清掃	水圧 30Mpa 立上り	0.3	m2			
平面部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 一般	4.0	m2			
既存平面部 防水剥離・膨れ箇所撤去		1.2	m2			
ウレタン下地用仲介プライマー		4.0	m2			
高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	4.0	m2			
立上り部 ウレタン塗膜防水 密着工法	表面塗料カラー X-2 立上り 一般	0.3	m2			
立上り部 ウレタン下地用仲介プライマー		0.3	m2			
立上り部 高反射高耐久保護塗料	ウレタン部	0.3	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立上り部						
	壁付端部シール用欠き込み	10×10 カッター入れ	5.3	m			
	立上り部						
	同部シーリング	MS-2 10×10	5.3	m			
	Uカットシール材充填	平場 可とう性エポキシ樹脂充填	1.0	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	タイル工事						
	(外部)						
	一般床タイル張	テラス 150角 I類 無ゆう	1.5	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
4	木工事						
	床 合板張り	多目的ホール 厚12.0 ラワン1類 見え隠れ	1.4	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	金属工事						
	(外部)						
	塩ビ角樋	200×165	79.5	m			
	竖樋	φ100 VP管カラー	183.0	m			
	外階段 ハスリップ	SUS製 ゴムタイヤ入り	26.9	m			
	D-4 アルミタラップ	アルミ製 落下防止カゴ付き	1.0	台			代価表-8
	(内部)						
	軽量鉄骨天井下地開口補強	19形 φ300	18.0	ヶ所			
	軽量鉄骨天井下地開口補強	19形 300×1200	110.0	ヶ所			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井点検口						
	アルミ製 450角 内外枠共額縁	36.0	ヶ所			
天井点検口						
	アルミ製 600角 内外枠共額縁	1.0	ヶ所			
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	左官工事						
	(外部)						
	階段 樹脂モルタルノ引き	厚1.0	15.2	m2			
	床 タイル下モルタル木ごと	厚37.0	1.5	m2			
	建具枠廻りモルタル詰め	外部建具	4.0	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7	建具工事						
	SD-1 ハイグレード遮音ドア 両開き	T-3等級 W1850×H2000	2.0	ヶ所			
	ロック交換		1.0	組			
	引渡し前清掃	硝子クリーニング(内外両面)	151.0	m2			
	引渡し前清掃	サッシクリーニング	163.0	m2			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
8	塗装工事						
	(外部)						
	高压水洗清掃	壁 水压 30Mpa 立上り	1,394.0	m2			
	高压水洗清掃	軒天 水压 30Mpa 立上り	168.0	m2			
	複層仕上塗材E吹付	壁 防水型 下地調整材(CM-2)共	1,394.0	m2			
	複層仕上塗材E吹付	軒天 防水型 下地調整材(CM-2)共	168.0	m2			
	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	モルタル面	278.0	m			
	爆裂補修(鉄筋露出部)	100×100 立上り エポキシ樹脂モルタル充填	3.0	ヶ所			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	屋根棟包み 特殊フツ樹脂塗装	鉄部 エポキシ樹脂系錆止め塗装共	58.1	m			
	屋根水切り 特殊フツ樹脂塗装	鉄部 エポキシ樹脂系錆止め塗装共	127.0	m			
	屋根棟包み・水切り 既存塗膜除去	鉄部 工程RB種	56.1	m2			
	アスファルトシングル屋根 超耐久水性アクリルシリコン樹脂塗装	柔軟型アクリルシリコンサーフェーサー共	412.0	m2			
	鋼製建具 EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	11.6	m2			代価表-9
	屋上点検口 EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	1.0	m2			代価表-9
	バルコニー手摺 EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	17.4	m2			代価表-9
	面格子 EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	21.3	m2			代価表-9

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	屋上丸環 EP-G塗り	鉄部細巾物 素地ごしらえ・錆止め共	12.2	m			代価表-10
	屋上丸環 既存塗膜除去	鉄部細巾物 工程RB種	12.2	m			
	(内部)						
	床 フローリングブロックサンダー賭け	100m2程度 研磨紙#240 既存塗膜全面撤去	32.5	m2			
	床 木部ウレタン樹脂ワニス1液形	100m2程度 B種	32.5	m2			
	階段室笠木 EP-G塗り	木部細巾物 素地ごしらえ共	3.7	m			代価表-11
	階段室笠木 既存塗膜除去	木部細巾物 工程RB種	12.2	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
9	内装工事						
	(外部)						
	階段 防滑性ビニル床シート	厚2.5 溶接工法	15.2	m2			代価表-12
	(内部)						
	畳表替え	麻引 2等	20.0	枚			
	床 ビニル床シート	厚2.0 無地	145.0	m2			
	壁 ビニルクロス	量産品	325.0	m2			
	壁 壁紙下地調整	既存ビニルクロス撤去部 RB種	325.0	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	天井 化粧石膏ボード	厚9.5 突付け トラバーチン	306.0	m2			
	天井 石膏ボード	厚9.5 突付け	78.8	m2			
	天井 ロックウール吸音板	厚9.0 下地PB9.5共	78.1	m2			
	天井 ロックウール吸音板	厚12.0 リブ付 下地PB9.5共	56.0	m2			
	天井 ビニルクロス	量産品	78.8	m2			
	天井 塩ビ廻り縁		411.0	m			
	計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
10	雑工事						
	館銘板	SUS箱文字 H300×16文字	1.0	式			
	ピクチャーレール	アルミ製 シルバー	15.0	m			
	電動暗幕工事	W=7500 2ヶ所	1.0	式			
	流し台	BL型 幅1200	1.0	台			
	流し台	W1650×D550×H800	1.0	台			代価表-13
	コンロ台	BL型 幅600	2.0	台			
	吊戸棚	幅800	1.0	台			
	吊戸棚	幅1200	1.0	台			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(生活実習室)						
一槽シンク	W2240×D760×H800 BG付	1.0	台			
脇台	W180×D1220×H1130	1.0	台			
運搬搬入据付費		1.0	式			
化粧板取付費	部材含む	1.0	式			
既存品撤去処分費		1.0	式			
室名札一時撤去・再取付	300角程度	6.0	ヶ所			
掲示板一時撤去・再取付		11.2	m2			
ホワイトボード一時撤去・再取付	W3600×H1200	1.0	台			
計						

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
11	撤去工事						
	(外壁アスベスト除去工事)						
	石綿含有複層仕上塗材E撤去	作業足場床・最下部					
	飛散養生	プラスチックシート0.15×2重	174.2	m2			
	飛散養生	壁面					
	飛散養生	プラスチックシート0.1	1,109.0	m2			
	飛散養生	その他窓等					
	飛散養生	プラスチックシート0.1	168.0	m2			
	剥離剤塗布		1,277.0	m2			
	石綿除去	環境配慮型剥離剤併用手工具ケレン方法	1,277.0	m2			
	飛散防止剤散布		1,277.0	m2			
	廃材安定化処理	廃石綿二重梱包	1,277.0	m2			
	養生撤去・清掃・安全対策		1,451.2	m2			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材 積込み	アスベスト含有	18.0	m3			
発生材 運搬	特別管理産業廃棄物					
	アスベスト含有	3.0	台			
官庁届出書類作成費他		1.0	式			
(外部)						
床 カッター入れ	モルタル面 厚さ20~30mm	8.8	m			
床 タイル撤去	下地モルタル共	1.5	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	階段 モルタル撤去		19.9	m2			
	シングル屋根 塗装下地清掃		412.0	m2			
	軒樋撤去	角樋 カラー鉄板 180×150	79.5	m			
	縦樋撤去	φ100 VP管	183.0	m			
	縦樋養生管撤去	鋼管 φ125	46.0	m			
	鋼製戸撤去	両開き戸 枠共	8.0	m2			
	建具周囲はつり	RC15cm程度	4.0	m			
	床点検口撤去	テラス 600角	1.0	ヶ所			
	シーリング撤去		724.0	m			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(内部)						
	床 カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	5.2	m			
	床 ビニル床シート撤去		0.7	m2			
	床 カーペット撤去		3.6	m2			
	床 タイルカーペット撤去		141.0	m2			
	床 下地板撤去		1.4	m2			
	壁 ビニルクロス撤去		325.0	m2			
	天井 ビニルクロス撤去		173.0	m2			
	天井 合板・ボード撤去	一重張り 一般	385.0	m2			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	天井 合板・ボード撤去	二重張り 一般	134.0	m2			
	天井点検口撤去	450角	35.0	ヶ所			
	天井カーテンレール撤去		9.0	m			
	流し台撤去	W1650×H800×D550	1.0	台			
	流し台撤去	W1200×H800×D550	1.0	台			
	コンロ台撤去	W600×H630×D550	2.0	台			
	吊戸棚撤去	W1200×H500×D380	1.0	台			
	吊戸棚撤去	W800×H500×D380	1.0	台			
	下足入れ撤去	W1235×H980×D440	1.0	台			
	電話台撤去	W300×T100×D450	1.0	台			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
12	処分費						
	A						
	発生材 積込み	ボード・木材類 人力	16.6	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 石膏ボード類 人力積込	7.1	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 コンクリート類 人力積込	0.6	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 木材類 人力積込	8.9	m3			
	A 小 計						
	B						
	発生材 処分	コンクリート塊(有筋)	1.6	t			
	発生材 処分	石膏ボード(再生)	5.3	m3			
	発生材 処分	木くず(再生)	0.3	m3			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	発生材 処分						
		解体系混合廃棄物	7.8	m3			
	暗幕撤去材処理費						
			1.0	式			
	発生材 処分	特別管理産業廃棄物					
		アスベスト含有	18.0	m3			
	B 小 計						
	C						
	スクラップ控除						
		H4	0.7	t			
	スクラップ控除						
		アルミ 込みガラ	2.2	kg			
	C 小 計						
	A+B 合 計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
B	外構工事						
	自転車置場改修工事	D-1	1.0	式			別紙明細-1
	外階段下ポーチ改修工事	D-2	1.0	式			別紙明細-2
	藤棚鉄骨一時撤去・復旧工事	D-3	1.0	式			別紙明細-3
	陶芸釜置場庇撤去工事	D-7	1.0	式			別紙明細-4
	外構階段補修工事	D-8	1.0	式			別紙明細-5
	舗装面焼付塗装	身体障害者用駐車場					
		W5800×D3100 シンボルマーク・白線共	1.0	式			別紙明細-6
	植栽工事	樹木剪定	1.0	式			別紙明細-7
	雑草シート 既存撤去のうえ新設		1.0	式			別紙明細-8

(P. - 外構 - 1)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	陶芸釜置場庇撤去工事 スクラップ控除	H4	0.06	t			
	外 構 計						
	スクラップ控除						

(P. - 外 構 - 2)

(_____)
(_____)

富士見市総合政策部 管財課

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-1 自転車置場改修工事	D-1					
仮設工事		1.0	式			
撤去工事	既存屋根、腰パネル材撤去	1.0	式			
ガルバリウム鋼板大波板	腰 L910×働き幅798×山高18×厚0.8	19.0	枚			
ガルバリウム鋼板大波板	屋根 L1820×働き幅798×山高18×厚0.8	13.0	枚			
ガルバリウム鋼板大波板	取付工事費	1.0	式			
軒樋	塩ビ 半円 W=100	10.2	m			
縦樋	塩ビ 径65	3.4	m			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	鉄骨						
	EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	21.1	m2			代価表-9
	既存鉄骨柱撤去	φ75×L300	1.0	ヶ所			
	軒樋撤去		10.2	m			
	縦樋撤去	φ100 VP管	3.4	m			
	発生材 積込み	ホ-ド・木材類 人力	0.1	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 木材類 人力積込	0.1	m3			
	発生材 処分	解体系混合廃棄物	0.1	m3			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
脚立足場		20.3	m2			代価表-14
養生費		20.3	m2			
整理清掃後片付け		20.3	m2			
小計						

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
別紙明細-2 外階段下ポーチ改修工事	D-2					
埋戻し	客土	0.7	m3			
客土		0.7	m3			
客土運搬費	2t車 DID無し バックホウ0.13m3 9.0km以下	0.7	m3			
コンクリート舗装	C-15-15 溶接金網共	1.6	m2			
金属拡張アンカー	D-10 横向き	11.0	ヶ所			
床 防滑性ビニル床シート	厚2.5	1.6	m2			
床 ビニル床シート張り	熱溶接加算	1.6	m2			
床 モルタル金ごて	厚28 貼物下	1.6	m2			

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	立下り モルタル金ごて	H=200	4.8	m			
	段鼻 垂れ付き段鼻タイル	I 類 無ゆう 150角	4.8	m			
	床 カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	4.9	m			
	床 カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	5.0	m			
	床 コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカー	0.5	m3			
	地業取り壊し		0.5	m3			
	床 タイル撤去	下地モルタル共	3.7	m2			
	発生材 積込み	ボード・木材類 人力	1.0	m3			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下					
	コンクリート類 人力積込	0.9	m3			
発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下					
	木材類 人力積込	0.1	m3			
発生材 処分						
	コンクリート塊(有筋)	2.2	t			
発生材 処分						
	解体系混合廃棄物	0.1	m3			
小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-3 藤棚鉄骨一時撤去・復旧工事	D-3					
(既存鉄骨一時取外し工事)	仮設梁受け設置の上一時取外し工事					
既設梁材切断	H-150×75×5.5×9.5	8.0	ヶ所			
仮設梁受け設置	軽量 75×75	12.4	m			
仮設柱設置	軽量 75×75 L=2450×5本	12.3	m			
工場加工費	錆止め塗装含む	1.0	式			
現場建て方		1.0	式			
既設建物側藤棚取外し	歪み防止材仮付け共	1.0	式			
消耗品雑材料費		1.0	式			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	仮設梁受け・柱等	1.0	式			
現場調査費		1.0	式			
(鉄骨復旧工事)						
切断部 継手現場加工		8.0	ヶ所			
建方費		1.0	式			
継手錆止め塗装		1.0	式			
金物類		1.0	式			
消耗品雑材料費		1.0	式			

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	母屋	木製 40×15	100.0	m			
	母屋 EP-G塗り	木部細巾物 素地ごしらえ共	100.0	m			代価表-11
	鉄骨 EP-G塗り	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	39.6	m2			代価表-9
	母屋撤去	木製 40×15	100.0	m			
	発生材 積込み	ホ-ド・木材類 人力	0.1	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下 木材類 人力積込	0.1	m3			

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材 処分						
	木くず(再生)	0.1	m3			
脚立足場						
		48.8	m2			代価表-14
養生費						
		48.8	m2			
整理清掃後片付け						
		48.8	m2			
小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-4 陶芸釜置場庇撤去工事						
	D-7					
鉄骨軸組取り壊し	揚重機別					
	小規模 人力 61kg	1.00	式			
屋根 波板撤去						
	塩ビ	5.6	m2			
発生材 積込み						
	ボード・木材類 人力	0.15	m3			
発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下					
	木材類 人力積込	0.15	m3			
発生材 処分						
	解体系混合廃棄物	0.11	m3			
脚立足場						
		19.2	m ²			代価表-14

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-5 外構階段補修工事						
	D-8					
外構階段 樹脂モルタルノ口引き						
	厚1.0 立上り	4.7	m2			
小計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
別紙明細-6 舗装面焼付塗装	身体障害者用駐車場					
	W5800×D3100 シンボルマーク・白線共					
ライン	W=150 駐車ライン ゼブラ	1.0	式			
身障者マーク		1.0	ヶ所			
身障者マーク塗装		18.0	m2			
小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細-7 植栽工事	樹木剪定					
	樹木伐採	桜	1.0	本			
	樹木剪定	フジ 13.0×3.0m	39.0	m2			
	樹木剪定	キンモクセイ C=0.34m	2.0	本			
	発生材処理費		1.0	式			
	小計						

	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	別紙明細－8						
	雑草シート 既存撤去のうえ新設						
	新設 雑草シート		10.3	m2			
	碎石敷込み	厚50程度	0.5	m3			
	既存雑草シート撤去		10.3	m2			
	発生材 積込み	ボード・木材類 人力	0.1	m3			
	発生材 運搬	2t車 DID無し 8.5km以下					
	発生材 運搬	木材類 人力積込	0.1	m3			
	発生材 処分	解体系混合廃棄物	0.1	m3			
	小計						

枠組本足場(手すり先行方式)			1 m2 当たり	円
	建枠600×1700 12m未満	代価表-1		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む					
			90.0	日			
	基本料	修理費含む					
			1.0	m2			
	仮設材運搬						
		枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m2			
	小計						

()

()

枠組本足場(手すり先行方式)			1 m2 当たり	円
	建枠900×1700 12m未満	代価表-2		円

1 m2 当たり							
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
掛払い手間		1.0	m2				
供用1日賃料	修理費含む						
		90.0	日				
基本料	修理費含む						
		1.0	m2				
仮設材運搬							
	枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m2				
小計							

()

()

安全手すり(手すり先行方式)			1 m 当たり	円
	枠組本足場用	代価表-3		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m			
	供用1日賃料	修理費含む					
			90.0	日			
	基本料	修理費含む					
			1.0	m			
	仮設材運搬		1.0	m			
	小計						

()

()

ネット状養生シート			1 m2 当たり	円
	防災 I 類	代価表-4		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む					
			90.0	日			
	基本料	修理費含む					
			1.0	m2			
	仮設材運搬						
		枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m2			
	小計						

()

()

小幅ネット張り(層間ふさぎ)			1 m 当たり	円
	防災	代価表-5		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m			
	供用1日賃料	修理費含む					
			90.0	日			
	基本料	修理費含む					
			1.0	m			
	仮設材運搬						
		枠組本足場(手すり先行方式)	1.0	m			
	小計						

()

()

内部階段仕上足場			1 m2 当たり	円
	20日間	代価表-6		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	m2			
	供用1日賃料	修理費含む					
			20.0	日			
	基本料	修理費含む					
			1.0	m2			
	仮設材運搬		1.0	m2			
	小計						

()
()
()

内部仕上足場(改修)			1 m2 当たり	円
	脚立足場	代価表-7		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	内部仕上足場(改修)	脚立足場	1.0	m2			
	仮設材運搬費	脚立足場 2階建	1.0	m2			
	小計						

()

()

D-4			1 台 当 たり	円
アルミタラップ	アルミ製 落下防止カゴ付き	代価表-8		円

1 台 当 たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	アルミタラップ	材 落下防止カゴ付	1.0	式			
	同上 梱包・運搬費		1.0	式			
	あと施工アンカー	接着系アンカー ARケミカルセッター HPアンカー 全ネジボルト HP12 横向打	8.0	本			
	上部現場取付	特殊作業員	0.65	人			
	下部現場取付	特殊作業員	0.30	人			
	その他	(材 + 労) × 10%	1.0	式			
	小計						

()

()

EP-G塗り			1 m2 当たり	円
	鉄部 素地ごしらえ・錆止・下地調整共	代価表-9		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EP-G塗り		鉄部 B種					
		錆止C種、下地調整RB種	1.0	m2			
素地ごしらえ							
		鉄部 C種	1.0	m2			
	小計						

()
()
()

EP-G塗り			1 m 当たり	円
	鉄部細巾物 素地ごしらえ・錆止め共	代価表-10		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	鉄部細巾物 B種	1.0	m			
	素地ごしらえ	鉄部細巾物 C種	1.0	m			
	小計						

()
()
()

EP-G塗り			1 m 当たり	円
	木部細巾物 素地ごしらえ共	代価表-11		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	EP-G塗り	木部細巾物	1.0	m			
	素地ごしらえ	木部細巾物 A種	1.0	m			
	小計						

()
()
()

階段			1 m2 当たり	円
防滑性ビニル床シート	厚2.5 溶接工法	代価表-12		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	階段 防滑性ビニル床シート	厚2.5	1.0	m2			
	ビニル床シート張り	熱溶接加算	1.0	m2			
	小計						

()
()
()

流し台			1 台 当たり	円
	W1650×D550×H800	代価表-13		円

1 台 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	流し台(ジャンボシンク・点検口付)	LIXIL GS-S-165JXT					
		W1650×D550×H800	1.0	台			
	流し台取付費	特殊作業員	0.3	人			
	その他	(労)×12%	1.0	式			
	小計						

()
()
()

脚立足場			1 m2 当たり	円
		代価表-14		円

1 m2 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	内部仕上足場(改修)	脚立足場	1.0	m2			
	仮設材運搬費	脚立足場 平屋建	1.0	m2			
	小計						

()
()
()

キャスターゲート			1ヶ所 当たり	円
	W6.0×H2.0	代価表-15		円

1ヶ所 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	掛払い手間		1.0	ヶ所			
	月額賃料		4.0	月			
	小計						

(_____)
(_____)
(_____)

ガードフェンス			1 m 当たり	円
	1800×1800	代価表-16		円

1 m 当たり							
	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	基本料		1.0	m			
	掛払い手間		1.0	m			
	日額賃料		120.0	日			
	運搬費		1.0	m			
	小計						

()

()

交通誘導員			1 式 当 たり	円
		代価表-17		円

1 式 当 たり							
	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	交通誘導員B		21.0	人			
	小計						

(_____)
(_____)
(_____)

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
II	市立南畑公民館改修工事(電気設備工事)					
1	動力設備工事	1.0	式			
2	電灯コンセント設備工事	1.0	式			
3	弱電設備工事	1.0	式			
4	火報設備工事	1.0	式			
5	産業廃棄物処理費	1.0	式			
	小計					
6	有価物控除費	1.0	式			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1 動力設備工事						
EM-IE電線	管内	4.0	m			
EM-IE電線	F2内	1.0	m			
EM-IE電線	チラ-内	2.0	m			
EM-CETケーブル	管内	4.0	m			
EM-CETケーブル	F2内	1.0	m			
EM-CETケーブル	チラ-内	2.0	m			
EM-CEEケーブル	管内	3.0	m			
EM-CEEケーブル	F2内	1.0	m			
EM-CEEケーブル	チラ-内	2.0	m			
EM-CEEケーブル	管内	3.0	m			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-CEEケーブル	1.25-10C F2内	1.0	m			
EM-CEEケーブル	1.25-10C 1階内	2.0	m			
電線管	PE(22) 露出	3.0	m			
電線管	PE(28) 露出	3.0	m			
電線管	PE(70) 露出	4.0	m			
電動機その他接続材	金属製可とう電線管ビニル被覆有(24) 防水	1.0	箇所			
電動機その他接続材	金属製可とう電線管ビニル被覆有(30) 防水	1.0	箇所			
電動機その他接続材	金属製可とう電線管ビニル被覆有(76) 防水	1.0	箇所			
プルボックス	200x200x100(WP) SUS	1.0	個			
プルボックス	300x300x200(WP) SUS	1.0	個			
電動機結線	直入始動式	2.0	箇所			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(撤去工事)						
IV電線	管内	2.0	m			
IV電線	F2内	1.0	m			
IV電線	チラー内	2.0	m			
CVTケーブル	管内	2.0	m			
CVTケーブル	F2内	1.0	m			
CVTケーブル	チラー内	2.0	m			
CVVケーブル	管内	2.0	m			
CVVケーブル	F2内	1.0	m			
CVVケーブル	チラー内	2.0	m			
CVVケーブル	管内	2.0	m			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
CVVケーブル	1.25-10C F2内	1.0	m			
CVVケーブル	1.25-10C 1階内	2.0	m			
電線管	VE(16)	2.0	m			
電線管	VE(22)	2.0	m			
二種金属製可とう電線管	(17) ビニル被覆有	1.0	m			
二種金属製可とう電線管	(24) ビニル被覆有	1.0	m			
二種金属製可とう電線管	(76) ビニル被覆有	1.0	m			
電動機切離し	直入始動式	2.0	箇所			
計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2 電灯コンセント設備工事						
EM-EEFケーブル	1.6-2C 天井内	102.0	m			
EM-EEFケーブル	1.6-2C MM1内	8.0	m			
EM-EEFケーブル	1.6-3C 天井内	1.0	m			
EM-EEFケーブル	2.0-3C 天井内	18.0	m			
EM-EEFケーブル	2.0-3C MM1内	3.0	m			
アウトレットボックス	樹脂製中浅C付	13.0	個			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)	9.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)コーナーボックス	4.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)フッシング	10.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)スイッチボックス1個用	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)エルボ [°]	2.0	m			
埋込スイッチ	3W15Ax1	2.0	個			
埋込スイッチ	4W15Ax1	1.0	個			
防水コンセント	2P15Ax1, ET	1.0	個			
照明器具	(A) 1,175lm 12.4W 防水	4.0	個			
照明器具	(B) 1,650lm 12.4W	8.0	個			
照明器具	(C) 1,945lm 15.5W	11.0	個			
照明器具	(D) 2,325lm 19.3W	18.0	個			
照明器具	(E) 1,570lm 14.5W	7.0	個			
照明器具	(G) 5,040lm 31.9W LRS3-4-48-LN	62.0	個			
照明器具	(H1) 5,100lm 31.9W	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
照明器具	(H2) 6,770lm 43.1W	7.0	個			
照明器具	(I1) 2,500lm 16.3W LSS10-4-23-LN	2.0	m			
照明器具	(I2) 3,200lm 20.6W LSS10-4-30-LN	8.0	個			
照明器具	(J) 1,600lm 11.6W LSS9-2-15-LN	6.0	m			
照明器具	(K) 790lm 6.0W 防水 LSS9MP/RP-2-07-LN	1.0	個			
照明器具	(L) 830lm 6.9W BT内蔵	1.0	個			
照明器具	(M) 1,294lm 13.3W	13.0	個			
照明器具	(N) 3,400lm 28.0W	2.0	個			
照明器具	(O) 6,390lm 60.0W	2.0	個			
照明器具	(P) 10,115lm 75.5W	18.0	個			
照明器具	(Q) 1,325lm 19.2W	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具	(R) 3,065lm 31.0W	2.0	個			
照明器具	(S) ハロゲンランプ 500形 53.0W	5.0	個			
照明器具	(T) 4,470lm 31.9W LRS8-4-43-LN	4.0	個			
照明器具	(U) 3,880lm 25.0W LRS3-4-37-LN	33.0	個			
照明器具	(V) 3,670lm 25.0W	8.0	個			
照明器具	(W) 6,770lm 44.0W BT内蔵	3.0	個			
照明器具	(X) 5,040lm 33.4W	1.0	個			
照明器具	(Y) 1,020lm 10.2W 防水	8.0	個			
照明器具	(Z) 790lm 6.0W 防水	2.0	個			
照明器具	(a) 避難口誘導灯B級形 BT内蔵 SH1-FBF20-BL	5.0	個			
照明器具	(b) 通路用誘導灯B級形 BT内蔵 ST1-FBF22-BL	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具	(c) 通路用誘導灯B級形 BT内蔵					
	ST1-FBF22-BL	1.0	個			
照明器具	(d) 13形 低天井用(～3m)BT内蔵					
	K1-LRS11-2	27.0	個			
照明器具	(e) 30形 低天井用(～6m)BT内蔵					
	K1-LRS11-3	2.0	個			
照明器具	(f) 13形 低天井用(～3m)BT内蔵					
	K1-LSS11-2	1.0	個			
照明器具	(g) 9形 低天井用(～3m)BT内蔵					
	K1-LRS11-1	5.0	個			
撤去再取付 照明器具						
	既設(LED)非常灯 天埋 BT内蔵	3.0	個			
配線用遮断器						
	ELB2P50/20	1.0	個			
撤去再取付 配線ダクト						
	100V 2P15A	6.0	m			
撤去再取付 埋込スイッチ						
	1P15Ax1	1.0	個			
撤去再取付 埋込スイッチ						
	1P15Ax4	1.0	個			
撤去再取付 埋込スイッチ						
	3W15Ax1	2.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	ハツリ工事	φ 50											
		機械ハツリ 100~150mm		1.0		箇所							

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(撤去工事)						
照明器具	(A) ダウンライト 防水カバー付 FDL18W	4.0	個			
照明器具	(B) ダウンライト 下面開放 FDL18W	39.0	個			
照明器具	(C) 天井直付 箱形 FHF32Wx2	4.0	個			
照明器具	(D) 天井直付 箱形 FHF32Wx2	6.0	個			
照明器具	(E) 配線用ダクト用 スポットライト IL60W	7.0	個			
照明器具	(F) 天井埋込 アルミカバー FHF32Wx2	28.0	個			
照明器具	(G1) 天井埋込 下面開放 FL40Wx2	67.0	個			
照明器具	(G2) 天井埋込 下面開放 FL40Wx2BT	1.0	個			
照明器具	(H1) 天井吊下 反射笠 FL40Wx2	2.0	個			
照明器具	(H2) 線び取付 反射笠 FL40Wx2	7.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具	(H3)線ひ取付 反射笠 FL40Wx2BT	3.0	個			
照明器具	(I1)天井直付 逆富士型 FL20Wx1	3.0	個			
照明器具	(I2)天井直付 逆富士型 FL40Wx1	6.0	個			
照明器具	(I3)天井直付 逆富士型 FHF16Wx1	5.0	個			
照明器具	(I4)天井直付 逆富士型 FHF32Wx1	2.0	個			
照明器具	(I5)天井直付 逆富士型 FL40Wx2ｶﾞｰﾄﾞ BT	6.0	個			
照明器具	(I6)天井直付 逆富士型 FL20Wx1 防水ｶﾞｰﾄﾞ	1.0	個			
照明器具	(J)天井半埋込 FL20Wx1 BT	1.0	個			
照明器具	(K1)壁付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付	1.0	個			
照明器具	(K2)壁付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付 BT	1.0	個			
照明器具	(L)天井埋込 黒板灯 FL40Wx1	4.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具	(M)タウライト 下面開放 FHF32Wx1	13.0	個			
照明器具	(N)天井直付 FHD85Wx1	2.0	個			
照明器具	(O)天井埋込 FPL55Wx3 カバー 付	2.0	個			
照明器具	(P)天井埋込 セラミックハイトラン プ 360W カバー付	18.0	個			
照明器具	(Q)天井直付トランプ型FL10Wx1 カバー付	8.0	個			
照明器具	(R)天井吊下 FL40Wx1	2.0	個			
照明器具	(S)ハカバー取付 FL40Wx1	5.0	個			
照明器具	(T)天井直付 トランプ型 FL20Wx1 カバー付	2.0	個			
照明器具	(a) 避難口誘導灯B級形 BT内蔵	4.0	個			
照明器具	(b) 通路用誘導灯B級形 BT内蔵	2.0	個			
照明器具	(c) 通路用誘導灯B級形 BT内蔵	1.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
照明器具	(d) 非常灯 天井埋込	29.0	個			
計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3 弱電設備工事						
スピーカー	天井埋込型 1W ATT無	27.0	個			
スピーカー	壁掛型 1W ATT無	2.0	個			
撤去再取付 時計	壁掛	2.0	個			
撤去再取付 アッテネーター	3W	1.0	個			
撤去再取付 インターホン	子機	1.0	個			
撤去再取付 電話機	壁掛	1.0	個			
撤去再取付 ブランクプレート	角型	1.0	個			
電気時計	子時計 壁掛 700Φ SUS 屋外	1.0	個			
同上用ハルス発生器	モーター付	1.0	個			
収納箱 屋内	ハルス発生器用	1.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブランクプレート	角型 SUS製	1.0	個			
EMケーブル	AE1.2-2C 管内	1.0	m			
EMケーブル	AE1.2-2C MM1内	2.0	m			
EMケーブル	HP1.2-3C 天井内	29.0	m			
EMケーブル	HP1.2-3C MM1内	7.0	m			
電線管	G(16) 露出	1.0	m			
一種金属線ぴ	A型(25.4mm)本体	7.0	m			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)フッシング	6.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)エルボ	6.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)コーナーボックス	1.0	個			
一種金属線ぴ付属品	A型(25.4mm)ジャンクションボックス	4.0	個			

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アウトレットボックス	樹脂製 中浅C付	2.0	個			
ブルボックス	150x150x100(WP) SUS	1.0	個			
ハツリ工事	200mm程度 壁貫通補修 機械 φ50	7.0	箇所			
(撤去工事)						
スピーカー	天井埋込型 3W ATT無	24.0	個			
電気時計	子時計 壁掛	1.0	個			
同上用調針器		1.0	個			
計						

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4 火報設備工事						
撤去再取付 感知器	差動式 2種	13.0	個			
撤去再取付 感知器	定温式 I種	1.0	個			
撤去再取付 感知器	煙式2種	4.0	個			
火災報知立会検査		1.0	工事			
計						

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5 産業廃棄物処分						
混合廃棄物	建築工事に含む	1.0	式			
照明器具処分		1.0	式			
同上収集運搬費	2t車(片道25km/回)	1.0	台			
蛍光管リサイクル処分費		1.0	式			
同上収集運搬費	2t車(片道25km/回)	1.0	台			
計						

積算用紙

名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
5	有価物控除											
	電線・ケーブル	1号銅線		1.0		式						
	計											

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Ⅲ	市立南畑公民館改修工事(機械設備工事)						
1	空気調和設備工事		1.0	式			
2	換気設備工事		1.0	式			
3	給水設備工事		1.0	式			
4	給湯設備工事		1.0	式			
5	排水設備工事		1.0	式			
6	ガス設備工事		1.0	式			
7	撤去工事		1.0	式			
8	撤去材処分費		1.0	式			
	合 計						
9	スクラップ		1.0	式			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	空気調和設備工事												
1)	機器設備工事			1.0		式							
2)	配管設備工事			1.0		式							
計													

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1) 機器設備工事													
	PAC-1	冷房能力:106kW、暖房能力:118kW											
	空冷ヒートポンプ冷温水発生機	床置形、1700kg 搬入据付含む		1.0		台							
	CHP-1 冷温水循環ポンプ	50A×338L/min×17m×1.5Kw											
	ライン形			1.0		台							
	小計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
2) 配管設備工事						
冷温水・配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	機械室 65A	3.0	m			
冷温水・配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 20A	3.0	m			
冷温水・配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 32A	3.0	m			
冷温水・配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 80A	6.0	m			
青銅仕切弁						
	5K×20A	2.0	個			
ライニングバタフライ弁						
	10Kウエハー 65A	2.0	個			
ライニングバタフライ弁						
	10Kウエハー 80A	2.0	個			
Y形ストレーナー						
	10K 65A	1.0	個			
フレキシブルジョイント						
	合成ゴム製 50A	2.0	個			
フレキシブルジョイント						
	合成ゴム製 80A	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
温度計	ガラス製 L形	2.0	個			
圧力計	水用	2.0	組			
形鋼配管架台	亜鉛メッキ					
	床取付形 60kg 500×500	3.0	組			
配管保温	ロックウール					
	機械室 65A	3.0	m			
配管保温	ロックウール					
	屋外SUS鋼板 80A	6.0	m			
弁類保温(ロックウール)	ラインポンプ	1.0	m3			
弁類保温(ロックウール)	屋内カー鉄板					
	バタフライ弁 65A	2.0	個			
弁類保温(ロックウール)	屋外露出ステンレス鋼板					
	バタフライ弁 80A	2.0	個			
弁類保温(ロックウール)	屋内カー鉄板					
	Y形ストレーナー 65A	1.0	個			
弁類保温(ロックウール)	屋内カー鉄板					
	フレキジョイント 80A	2.0	個			
配管塗装	鋼管(白) 20A					
	錆止め1回、調合ペイント2回塗り	3.0	m			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	配管塗装	鋼管(白) 32A											
		錆止め1回、調合ペイント2回塗り		3.0		m							
	既存配管架台塗装												
		錆止め1回、合成樹脂調合2回塗り		1.0		m2							
	室内機空調機グリル取り外し、取り付け												
				24.0		個							
	小計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2	換気設備工事												
	VF-1	台所用	低騒音形										
	天井換気扇	150φ × 350m3/h × 60Pa × 78w		1.0			台						
	FE-2	低騒音形											
	中間ダクトファン	#11/4 × 500m3/h × 120Pa × 73w		1.0			台						
	ダクト断熱保温	ロックウール	隠ぺい	1.0			m2						
	既存制気口取り外し、再取り付け			22.0			個						
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
3	給水設備工事												
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 15A	2.0		m							
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 20A	2.0		m							
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 25A	1.0		m							
	横自在水栓	泡沫	T131AUN13C	1.0		個							
	混合水栓	シングルバー	TKS05315J	3.0		個							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 15A	2.0		m							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 20A	2.0		m							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 25A	1.0		m							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
4	給湯設備工事												
	給湯・保温付被覆銅管	屋内一般	15A	3.0		m							
	リモコン取り外し、再取り付け			1.0		個							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
5	排水設備工事												
	排水・硬質塩化ビニル管	屋内一般	40A	1.0		m							
	洗面器取り外し・再取り付け			1.0		組							
	排水管高圧洗浄	汚泥運搬含む		1.0		式							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
6	ガス設備工事												
	既存ガスフレキ管取り外し、取り付け	屋内一般	15A	1.0		m							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
7	撤去工事												
1)	空調設備工事	PE・PLS		1.0		式							
2)	換気設備工事	SGP・PLV		1.0		式							
3)	給水設備工事	FV-762-12		1.0		式							
4)	排水設備工事	20A		1.0		式							
5)	ガス設備工事	25A		1.0		式							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1) 空気調和設備撤去工事						
PAC-1 空冷ヒートポンプ冷温水発生機	冷房能力:104.65kW、暖房能力:116.27kW 床置形、2,030kg 搬出費含む	1.0	台			
CHP-1 冷温水循環ポンプ ライン形	50A×338L/min×17m×1.5Kw	1.0	台			
配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	機械室 65A	2.5	m			
配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 20A	2.3	m			
配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 40A	2.8	m			
配管用炭素鋼鋼管	ねじ接合					
	屋外架空 65A	4.6	m			
バタフライ弁						
	10Kウエハー 65A	4.0	個			
Y形ストレーナー						
	10K 65A	1.0	個			
フレキシブルジョイント						
	合成ゴム製 50A	2.0	個			
フレキシブルジョイント						
	ベローズ 65A	2.0	個			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管保温	ロックウール					
	機械室 65A	2.5	m			
配管保温	ロックウール					
	屋外SUS鋼板 65A	4.6	m			
弁類保温(ロックウール)	屋内カー鉄板					
	ラインポンプ	1.0	m3			
弁類保温(ロックウール)	屋内カー鉄板					
	バタフライ弁 65A	2.0	個			
弁類保温(ロックウール)	屋外露出ステンレス鋼板					
	バタフライ弁 65A	2.0	個			
小計						

上段	変更設計
下段	原設計

積算用紙

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
2) 換気設備撤去工事						
VF-1 天井換気扇	150φ × 350m ³ /h × 60Pa × 78w	1.0	台			
FE-2 中間ダクトファン	# 11/4 × 500m ³ /h × 120Pa × 73w	1.0	台			
ダクト断熱保温	ロックウール 隠ぺい	0.9	m ²			
計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
3)	給水設備撤去工事												
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 15A	1.3		m							
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 20A	2.0		m							
	給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合	屋内一般 25A	0.7		m							
	横自在水栓			1.0		個							
	混合水栓			3.0		個							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 15A	1.5		m							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 20A	2.2		m							
	配管保温	グラスウール	隠蔽 25A	0.7		m							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4) 給湯設備撤去工事						
銅管	屋内一般 15A	2.7	m			
配管保温	グラスウール 隠蔽 15A	2.7	m			
計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
5)	排水設備撤去工事												
	硬質塩化ビニル管	屋内一般	40A	0.5		m							
	既存管切断	樹脂管	保温なし 40A	1.0		箇所							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
8	処分・運搬費												
	廃プラスチック	2tダンプ車	片道概ね25km	1.0		式							
	混合廃棄物処分費	建築工事に含む											
	混合廃棄物処分費	解体系混合廃棄物(石膏ボードを除く)		1.0		式							
	混合廃棄物処分費	金属くず		1.0		式							
	混合廃棄物処分費	汚泥		1.0		式							
	収集運搬	ユニック車	巡回収集	1.0		式							
	計												

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
9	スクラップ控除												
	鉄くず		へビーH2	92.0		kg							
	鉄くず		故鉄A	69.0		kg							
	銅くず		並銅	1.2		kg							
	黄銅くず		並黄銅	0.6		kg							
	青銅くず		青銅鋳物	1.2		kg							
	計												

市立南畑公民館大規模改修工事

《 図面リスト 》

建築図				電気図			
図面番号	図面名称	縮尺		図面番号	図面名称	縮尺	
A-01	表紙、図面リスト			E-01	電気設備工事特記仕様書		
A-02	特記仕様書(改修その1)			E-02	照明器具姿図[改修後]		
A-03	特記仕様書(改修その2)			E-03	1階平面図<現況>[改修後] 動力・電灯コンセント設備	1/100	
A-04	特記仕様書(改修その3)			E-04	2階平面図<現況>[改修後] 動力・電灯コンセント設備	1/100	
A-05	特記仕様書(改修その4)			E-05	1階平面図<現況>[改修後] 誘導灯・非常灯設備	1/100	
A-06	特記仕様書(改修その5)			E-06	2階平面図<現況>[改修後] 誘導灯・非常灯設備	1/100	
A-07	特記仕様書(改修その6)			E-07	1階平面図<現況>[改修後] 弱電・火報設備	1/100	
A-08	案内図 配置・仮設計画図	NS、1/200		E-08	2階平面図<現況>[改修後] 弱電・火報設備	1/100	
A-09	外部仕上表、内部仕上表(1)						
A-10	内部仕上表(2)						
A-11	1階平面図<現況>[改修後]	1:100					
A-12	2階平面図<現況>[改修後]	1:100					
A-13	R階平面図<現況>[改修後]	1:100					
A-14	立面図<現況・[改修後]>	1:100					
A-15	立面図<現況クラック劣化調査>	1:100					
A-16	1階天井伏図<現況>[改修後]	1:100					
A-17	2階天井伏図<現況>[改修後]	1:100					
A-18	展開図(1)<現況>[改修後]	1:50					
A-19	展開図(2)<現況>[改修後]	1:50					
A-20	雑詳細図(1)(駐輪場、外部階段)	1:30, 50					
A-21	雑詳細図(2)(藤棚、タラップ廻り)	1:10, 30, 50					
A-22	雑詳細図(3)(防音扉、流し台、陶芸窯置場上部庇、外構階段)	1:15, 20					
A-23	雑詳細図(4)(R階廻り)	1:10					
A-24	雑詳細図(5)(R階廻り)	1:10					
設備図				M-01	特記仕様書1		
				M-02	特記仕様書2	NS、1/400	
				M-03	特記仕様書3		
				M-04	案内図・配置図・仮設計画図(建築工事)		
				M-05	機器表・器具表<現況>[改修後]		
				M-06	1階平面図<現況>[改修後]	1/100	
				M-07	2階平面図<現況>[改修後]	1/100	
				M-08	1-2階天井伏図<現況>[改修後]	1/100	
				M-09	空調設備 部分詳細図<現況>[改修後]	1/30	
				M-10	衛生設備 部分詳細図<現況>[改修後]	1/30	

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-01
										図面名称 表紙、図面リスト	工事場所 富士見市大字上南畑 地内	

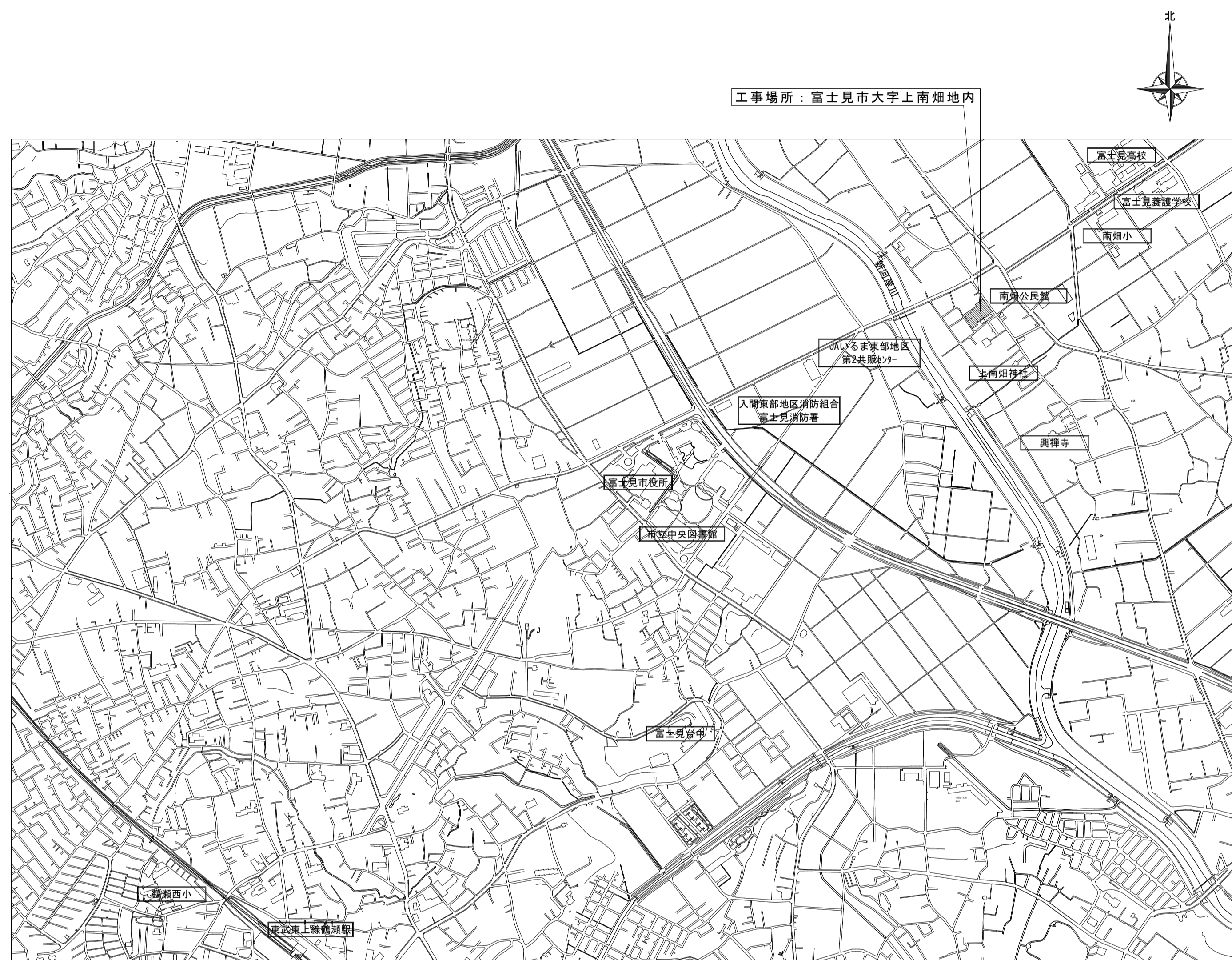
⑦ 合成高分子系ルーフィングシート防水 [3.5.2~4][表3.5.1~3]
防水層の種類
工法 種別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反射率防水の適用 備考
・S-F1
・POS
・S4S
・S-M1
・S-M2
・S-M3
・S-F1
・S-F2
・S-M1
・S-M2
・S-M3
・S1-F1
・S3S1
・S4S1
・M4S1
・S1-M1
・S1-M2

11 アルミニウム製笠木 [3.9.2]
種類 ・オープン形式(・押出250形・押出300形・押出350形)
・板材折曲げ形(・オープン形式・シール形式)
・本体幅:()mm 板厚:()mm
表面処理 種類()種 皮膜等の種類(※標準仕様書表14.2.1による)
着色(・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)
既存笠木等の撤去 ・行う(範囲・図示)
・行わない
下地補修の工法 ※図示
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示
笠木の固定金具の工法等
建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法
⑫ 防水工事施工票
④ ① 施工数量調査 [1.5.2, 3]
調査範囲 ○外壁改修範囲 ○図示の範囲
調査時期 ・外壁仕上げ等除去前 ○外壁仕上げ等除去後
調査方法
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。塗仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗料との適合性を確認する。
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示
調査報告書の部数 ・2部
② ポリマーセメントスラリー [4.2.2]
広がり速度 長さ変化率 引張接着性 曲げ性能 吸水性 耐久性
3以上 3% 0.5N/mm²以上 5.0N/mm²以上 1.5以下 5.0N/mm²以上
保水係数 0.35~0.55
粘結係数 0.50~1.00
③ 既製調合モルタル [4.2.2]
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
4-1 ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.4~6]
・樹脂注入工法
工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~1.0未満 低 ※200~300 ・130
0.5以上~1.0以下 中
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 低 ・50~100 ・40
0.3以上~0.5未満 低 ・100~200 ・70
0.5以上~1.0以下 中 ・150~250 ・130
※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形
コア抜き検査 ・行う
・行わない
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個
抜き部の補修方法 ※図示
・リカットシール材充填工法
・シーリング材
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法
・パテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂
② 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.3.7]
※充填工法
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル
4-2 ① 既存モルタル塗りの撤去
・行う(※全面 ・図示の範囲)
② ひび割れ部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.5~7]
・樹脂注入工法
工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~1.0未満 低 ※200~300 ・130
0.5以上~1.0以下 中
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 低 ・50~100 ・40
0.3以上~0.5未満 低 ・100~200 ・70
0.5以上~1.0以下 中 ・150~250 ・130
※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形
コア抜き検査 ・行う
・行わない
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個
抜き部の補修方法 ※図示
・リカットシール材充填工法
・シーリング材
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う
・可とう性エポキシ樹脂
・シール工法
・パテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂
③ 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.8, 9]
・充填工法
・エポキシ樹脂モルタル
・ポリマーセメントモルタル
・モルタル塗替え工法
既製目地材 ・使用する(形状)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示

4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.10~15]
工法の種類 アンカーピンの本数(本/m) 注入口の箇所数(箇所/m) 充填量(ml/箇所) 注入量(ml/箇所)
一般部 指定部 一般部 指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 - - ※25 -
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 - ※25
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 - ※50
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 - - ※25 -
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 - ※50
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 - ※50
・充填工法 - - - - -
・モルタル塗替え工法 - - - - -
アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの
注入口付アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm
充填工法 ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法 既製目地材 ・使用する(形状)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示
4-3 ① 既存タイル張りの撤去
・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲
撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで ・タイルのみ
② ひび割れ部改修工法
改修箇所 ※既存タイル張り面
・既存タイル撤去面(・コンクリート面 ・モルタル面)
・樹脂注入工法
工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~0.5未満 低 ※200~300 ・130
0.5以上~1.0以下 中
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 低 ・50~100 ・40
0.3以上~0.5未満 低 ・100~200 ・70
0.5以上~1.0以下 中 ・150~250 ・130
※エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形
コア抜き検査 ・行う
・行わない
抜き個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個
抜き部の補修方法 ※図示
・リカットシール材充填工法(既存タイル張り撤去面)
・シーリング材
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う
・可とう性エポキシ樹脂
③ 欠損部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.5.7, 8]
・タイル部分張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系
・タイル張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコーン樹脂系
・JIS A 5557による一液反応硬化形ウレタン樹脂系
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地
位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による
タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ・行う
・行わない
・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り
タイル張りの工法
外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り
外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り
有機系接着剤による陶磁器質タイル張り
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系
伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコーン系
4 浮き部改修工法 [4.2.2][4.5.9~15]
工法の種類 アンカーピンの本数(本/m) 注入口の箇所数(箇所/m) 充填量(ml/箇所) 注入量(ml/箇所)
一般部 指定部 一般部 指定部
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 - - ※25 -
アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 - ※25
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 - ※50
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 - - ※25 -
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 - ※50
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 - ※50
・充填工法 - - - - -
・タイル部分張替え工法 - - - - -
アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの
注入口付アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm

5 目地改修工法 [4.5.16]
アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの
注入口付アンカーピン ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm
充填工法 ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル
モルタル塗替え工法 既製目地材 ・使用する(形状)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示
6 タイルの形状、寸法等
① 所要量の確認 [4.6.2][表4.6.1]
工程ごとの所要量の確認 ※改修標準仕様書表4.6.1による
・単位面積当たりの塗付け量 表7. による
② 既存塗膜等の除去
下地処理及び下地調整
工法 処理範囲 下地面の補修
・サンダー工法 ※図示 (既存塗膜の除去範囲は処理面積の30%とする) ひび割れ部改修工法
・高圧水洗工法 ※図示 (既存塗膜の除去範囲は既存塗膜の劣化部とする) 浮き部改修工法
・塗膜はく離工法 ※図示 欠損部改修工法
・水洗工法 ※図示
③ 下地調整塗材 [4.6.3]
※下地調整塗材
○ポリマーセメントモルタル
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
④ 仕上げ塗材仕上げ
新規仕上塗料の種類
種類 呼び名 防火材料 仕上げの形状及び工法等
○薄付け仕上塗材 ○外装薄塗材 Si ○砂壁状
・可とう形外装薄塗材 Si ・ゆず肌状(・吹付け・ローラー塗り)
・外装薄塗材 E ・さざ波状
・可とう形外装薄塗材 E ・平たん状
・防水形外装薄塗材 E ・凹凸状(・吹付け・こて塗り)
・外装薄塗材 S ・着色骨材砂壁状(・吹付け・こて塗り)
・砂壁状じゅらく
・京壁状じゅらく
・厚付け仕上塗材 ・外装厚塗材 C ・吹放し・凸部処理 ・平たん状
・外装厚塗材 Si ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし
・外装厚塗材 E ・上塗材 ・適用する ・適用しない
○複層仕上塗材 ・複層塗材 CE ・ゆず肌状・凸部処理 ・凹凸模様
・複層塗材 Si ・耐候性 ※耐候形3種
・複層塗材 RE 上塗材
・複層塗材 RE 有機系 ※水系・溶剤系・弱溶剤系
・防水形複層塗材 CE 樹脂 ※アクリル系
○防水形複層塗材 RE ※つやあり ・つやなし
・防水形複層塗材 RS ・メタリック
・可とう形改修用仕上塗材 ・可とう形改修塗材 E ・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状
耐候性 ※耐候形3種
・可とう形改修塗材 RE 上塗材
・可とう形改修塗材 CE 溶媒 ※水系・溶剤系・弱溶剤系
樹脂 ※アクリル系
・可とう形改修塗材 CE 外観 ※つやあり ・つやなし
・メタリック
5 マスチック塗材塗り [4.1.5][4.7.2][表4.7.1]
種類 ・A種 ・B種

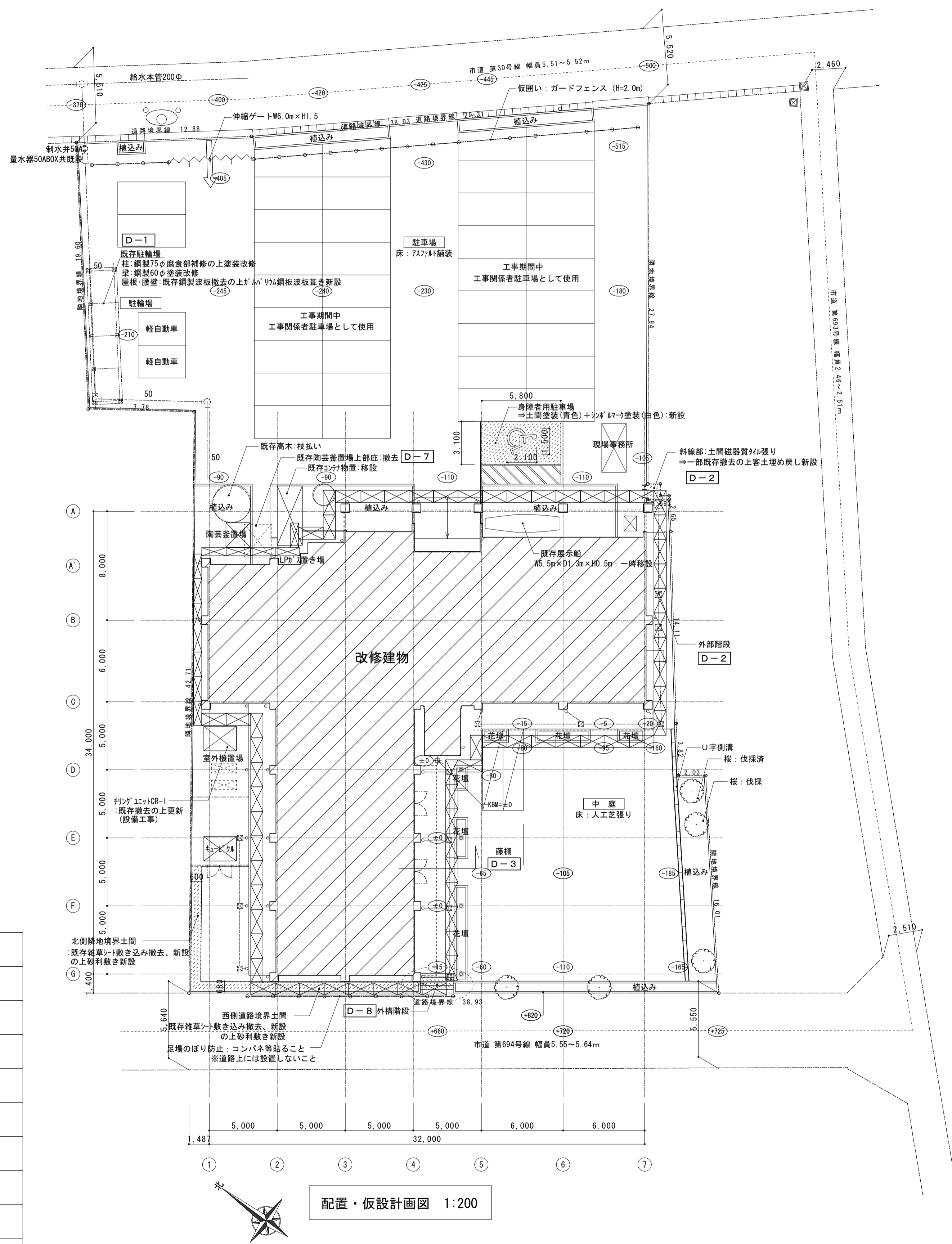
	<p>・路床置換処理 置換厚さ ※図示 置換材料の種類、品質※図示</p> <p>・不織布(ジオテキスタイル) 単位面積質量 ・60g/m²以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・9.8N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10⁻⁶ cm/sec以上</p> <p>試験 砂の粒度試験 ・行う 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う(箇所) ・行わない 現場CBR試験 ・行う(箇所) ・行わない 安定土のCBR試験 ・行う 路床締固度の試験 ・行う 六価クロム溶出試験 ・行う ・行わない</p> <p>路盤 路盤の構成及び厚さ ・図示 路盤材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砕石</td> <td>・クラッシュラン ・粒度調整砕石</td> </tr> <tr> <td>再生材</td> <td>・クラッシュラン [G] ・粒度調整砕石</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G] ・粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]</td> </tr> </tbody> </table> <p>透水性舗装構成及び厚さ ※図示 路盤材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表層</td> <td>・改質アスファルトⅠ型</td> <td>車路、駐車場</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・透水用開粒度アスファルト</td> <td>歩行者用通路</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・透水性コンクリート</td> <td></td> <td>70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・透水性インターロックングブロック</td> <td>・車路、駐車場 ・歩行者用通路</td> <td>80 60</td> </tr> <tr> <td>敷砂層</td> <td>・砂</td> <td>・車路、駐車場 ・歩行者用通路</td> <td>・20 ・30</td> </tr> <tr> <td>フィルター層</td> <td>川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>アスファルト乳剤(プライムコート)の施工は行わない。</p> <p>・透水性アスファルト舗装 ・ポラスアスファルト混合物(13) ・開粒度アスファルト混合物(13) [表9.7.6]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ふるいの呼び名</th> <th colspan="2">ふるいの通過質量百分率(%)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>車路、駐車場</th> <th>歩行者用通路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19mm</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>13.2mm</td> <td>90～100</td> <td>95～100</td> </tr> <tr> <td>4.75mm</td> <td>11～35</td> <td>20～36</td> </tr> <tr> <td>2.36mm</td> <td>10～20</td> <td>12～25</td> </tr> <tr> <td>300μm</td> <td>—</td> <td>5～13</td> </tr> <tr> <td>75μm</td> <td>3～7</td> <td>3～6</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量(%)</td> <td>4～6</td> <td>3.5～5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>基準値 [表9.7.7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">基準値</th> </tr> <tr> <th>車路、駐車場</th> <th>歩行者用通路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大粒径(mm)</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td>安定度(kN)</td> <td>3.43以上</td> <td>3.0以上</td> </tr> <tr> <td>フロー値(1/100cm)</td> <td>—</td> <td>20～40</td> </tr> <tr> <td>空隙率(%)</td> <td>20以上</td> <td>12以上</td> </tr> <tr> <td>動的安定度(回/mm)</td> <td>3,000以上</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>透水係数(cm/s)</td> <td colspan="2">1×10⁻²以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>・不織布(ジオテキスタイル) 敷設位置 ※フィルター層と路床の間に敷設 ・図示</p> <p>舗装の平坦性 ※著しい不陸がないもの</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>採取する部位・箇所数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PCB含有シーリング 分析調査(第一次判定)</td> <td>部位 ・図示 箇所数: 箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PCB含有シーリング 分析調査(第二次判定)</td> <td>部位 ・図示 箇所数: 箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>詳細は監督員との協議による</p> <p>(濁水の処理) 1) 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 種類及び処理量 ・図示による 処理方法 ・中間処理後、最終処分場に搬入(処理に焼却含む) ・中間処理後、最終処分場又はセメント工場に搬入(処理に焼却含む) 2) 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>(共通事項) 1) 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2) 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3) 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4) 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票(以下「 manifests」という。)により管理するものとする。</p> <p>(提出書類等) 1) 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2) 受注者は、工事完成後速やかに manifests の写しを監督員に提出しなければならないものとする。</p> <p>(その他) 1) 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。 2) 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 3) 疑義等が生じた場合には、別途監督員と協議するものとする。</p>	種別		砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石	再生材	・クラッシュラン [G] ・粒度調整砕石		・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G] ・粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]	区分	種類	部位	厚さ(mm)	表層	・改質アスファルトⅠ型	車路、駐車場	50		・透水用開粒度アスファルト	歩行者用通路	30		・透水性コンクリート		70		・透水性インターロックングブロック	・車路、駐車場 ・歩行者用通路	80 60	敷砂層	・砂	・車路、駐車場 ・歩行者用通路	・20 ・30	フィルター層	川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)		100	ふるいの呼び名	ふるいの通過質量百分率(%)			車路、駐車場	歩行者用通路	19mm	100	100	13.2mm	90～100	95～100	4.75mm	11～35	20～36	2.36mm	10～20	12～25	300μm	—	5～13	75μm	3～7	3～6	アスファルト量(%)	4～6	3.5～5.5	項目	基準値		車路、駐車場	歩行者用通路	最大粒径(mm)	13		安定度(kN)	3.43以上	3.0以上	フロー値(1/100cm)	—	20～40	空隙率(%)	20以上	12以上	動的安定度(回/mm)	3,000以上	—	透水係数(cm/s)	1×10 ⁻² 以上		種類	採取する部位・箇所数	備考	・PCB含有シーリング 分析調査(第一次判定)	部位 ・図示 箇所数: 箇所		・PCB含有シーリング 分析調査(第二次判定)	部位 ・図示 箇所数: 箇所		<p>15 ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の室内濃度の測定</p> <p>※ 測定する ・測定しない 測定室 測定場所は以下による</p> <p>1 測定室 ・監督員の指定する室(3室) ○図示:アリーナ、ステージ、器具庫</p> <p>2 測定時期 ※工事着手前及び完了後</p> <p>3 検査項目、検査方法及び判定基準 1) 検査項目は、以下ア)～カ)の6品目とする。 ア)ホルムアルデヒド イ)トルエン ウ)キシレン エ)エチルベンゼン オ)スチレン カ)パラジクロロベンゼン</p> <p>2) 検査方法 ①検体の採取方法は吸引方式(アクティブ法)または拡散方式(パッシブ法)による。 ②ホルムアルデヒドについては以下のいずれかの方法による。 ・ジニトロフェニルヒドラジン誘導体固相吸着/溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法(以下HPLC)により行うものとする。 ・パッシブ採取機器により採取し、HPLCまたはガスクロマトグラフ法(以下GC)あるいはAHMT-吸光度法(以下AHMT-AbS)のうち採取機器に適した分析法による。 ③トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン及びパラジクロロベンゼンについては、以下のいずれかの方法による。 ・固相吸着/溶媒抽出法、固相吸着/加熱脱着法、容器採取法の3種の方法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ/質量分析法(以下GC/MS)により行うものとする。 ・パッシブ採取機器により採取しGCまたはGC/MSのうち採取機器に適した分析法による。</p> <p>3) 判定基準 厚生労働省が定める指針値以下とする。(量単位の換算は25℃) ア)ホルムアルデヒドは、100μg/m³(0.06ppm)以下であること。 イ)トルエンは、260μg/m³(0.07ppm)以下であること。 ウ)キシレンは、870μg/m³(0.20ppm)以下であること。 エ)エチルベンゼンは、3,800μg/m³(0.88ppm)以下であること。 オ)スチレンは、220μg/m³(0.05ppm)以下であること。 カ)パラジクロロベンゼンは、240μg/m³(0.04ppm)以下であること。</p> <p>④ 採取及び分析 採取及び分析する者は、法令に基づき空気中の物質の濃度に係る証明を行う者とする。</p> <p>⑤ 報告書 報告書は、監督員に2部提出するものとする。</p>	<p>7 溶接継手</p> <p>使用箇所 ・図示による()</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 ・A級 (5.5.3)</p> <p>鉄筋相互のあき ・図示による() (5.3.5)</p> <p>継手の工法 ・図示による() (5.5.3)</p> <p>品質の確認方法 ・図示による() ・標準仕様書1.2.2(b)施工計画書の品質計画による (5.5.3)</p> <p>不良となった継手の修正方法等 ・図示による() ・標準仕様書1.2.2(b)施工計画書の品質計画による (5.5.3)</p> <p>溶接技術者 ・標準仕様書5.5.3(f)による ・JIS Z 3882(鉄筋の安全合わせ溶接技術検定における試験方法及び判定基準)による技量を有する者</p> <p>8 各部配筋</p> <p>各部配筋 ・図示による() (5.3.7)</p> <p>帯筋 ・図示による()</p> <p>壁開口部の補強 一般壁 ・図示による() 耐力壁 ・図示による()</p> <p>梁貫通孔の補強 補強形式 ・図示による() 梁貫通孔径(各部記号含む)及び配筋識別リスト ・図示による()</p> <p>柱主筋の柱頭部定着 ・図示による()</p> <p>9 圧接完了後の試験</p> <p>外観試験 (5.4.9) ※行う(全数)</p> <p>採取試験 (5.4.9)(5.4.10) 超音波探傷試験 試験ロット : 1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。 試験の箇所数: 1ロットに対して30箇所とし、ロットから無作為に抜き取る。</p> <p>引抜試験 試験ロット : 1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。なお、200箇所を超えときは200箇所ごととする。 試験の箇所数: 1ロットに対して(※3本・5本)とする。</p> <p>11 コンクリート強度の構造体強度補正 (6.3.2) ※補正値 S=3(月日～月日、月日～月日) S=6(月日～月日)</p> <p>12 コンクリートの単位水量測定 ・行わない ・行う</p> <p>13 軽量コンクリート (6.10.1)(表6.10.1) 種類 ・1種 ・2種</p>	<p>9 打増し厚さ(打放し仕上げ部)</p> <p>打増し厚さ ・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) (6.8.2) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm・20mm ・外壁タイル後張り面の打増し処理 ・20mm</p> <p>打増し範囲 ・図示による()</p> <p>⑩ 型枠 せき板の材料及び厚さ (6.8.3) ・合板(※12mm) [G](但し、グリーン購入法基本方針における「合板型枠」の備考3の表示のある合板型枠を用いる場合に限る) ・※コンクリート打設時の充填性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。 ・断熱材を兼用した型枠の使用 (6.8.3) ・MCR工法用シートの使用 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ・図示による() (6.8.3)</p> <p>スリーブの材質 ※標準仕様書6.8.3(i)(ii)から(iv)による (6.8.3)</p> <p>存置期間及び取外し ※標準仕様書6.8.5による</p> <p>11 コンクリート強度の構造体強度補正 (6.3.2) ※補正値 S=3(月日～月日、月日～月日) S=6(月日～月日)</p> <p>12 コンクリートの単位水量測定 ・行わない ・行う</p> <p>実施要領 (1)単位水量の測定は、150m³に1回以上及び落下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(2)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m³の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m³の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打設する。その後、設計値±15kg/m³以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m³を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m³以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格率を確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を書面(計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、エアメータ法又は測定法による。また、静電容量試験機は該当コンクリート製造所以外の機</p> <p>13 軽量コンクリート (6.10.1)(表6.10.1) 種類 ・1種 ・2種</p>	<p>富士見市管財課</p> <p>課長 副課長 主査 監督員 主幹</p> <p>一級建築士事務所 埼玉県知事登録(第)6029号 大臣登録第137820号</p> <p>(有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴</p> <p>JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY 工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事</p> <p>図面名称 特記仕様書(改修その6)</p> <p>施工年度 令和2年度</p> <p>工事場所 富士見市大字上南畑 地内</p> <p>図面番号 A-07</p> <p>縮尺</p>
種別																																																																																																				
砕石	・クラッシュラン ・粒度調整砕石																																																																																																			
再生材	・クラッシュラン [G] ・粒度調整砕石																																																																																																			
	・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G] ・粒度調整鉄鋼スラグ [G] ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]																																																																																																			
区分	種類	部位	厚さ(mm)																																																																																																	
表層	・改質アスファルトⅠ型	車路、駐車場	50																																																																																																	
	・透水用開粒度アスファルト	歩行者用通路	30																																																																																																	
	・透水性コンクリート		70																																																																																																	
	・透水性インターロックングブロック	・車路、駐車場 ・歩行者用通路	80 60																																																																																																	
敷砂層	・砂	・車路、駐車場 ・歩行者用通路	・20 ・30																																																																																																	
フィルター層	川砂、海砂又は良質な山砂 (75μmふるい通過率6%以下)		100																																																																																																	
ふるいの呼び名	ふるいの通過質量百分率(%)																																																																																																			
	車路、駐車場	歩行者用通路																																																																																																		
19mm	100	100																																																																																																		
13.2mm	90～100	95～100																																																																																																		
4.75mm	11～35	20～36																																																																																																		
2.36mm	10～20	12～25																																																																																																		
300μm	—	5～13																																																																																																		
75μm	3～7	3～6																																																																																																		
アスファルト量(%)	4～6	3.5～5.5																																																																																																		
項目	基準値																																																																																																			
	車路、駐車場	歩行者用通路																																																																																																		
最大粒径(mm)	13																																																																																																			
安定度(kN)	3.43以上	3.0以上																																																																																																		
フロー値(1/100cm)	—	20～40																																																																																																		
空隙率(%)	20以上	12以上																																																																																																		
動的安定度(回/mm)	3,000以上	—																																																																																																		
透水係数(cm/s)	1×10 ⁻² 以上																																																																																																			
種類	採取する部位・箇所数	備考																																																																																																		
・PCB含有シーリング 分析調査(第一次判定)	部位 ・図示 箇所数: 箇所																																																																																																			
・PCB含有シーリング 分析調査(第二次判定)	部位 ・図示 箇所数: 箇所																																																																																																			



案内図

【仮設計画 凡例】

	印範囲は今回改修建物を示す。
	現場事務所(プレハブ)を示す。
	安全誘導員を示す。
	仮設：枠組足場設置(W900)を示す。 (登り棧橋・手すり付)
	仮囲い：ガードフェンス(H=1.8m)設置を示す。
	工事関係車両ルートを示す。
	施設関係車両ルートを示す。
	施設職員・施設利用者用出入口を示す。
	工事関係出入口を示す。
	施設関係(職員・利用者等)徒歩者ルートを示す。
	伸縮ゲートW6.0m×H1.5



■ 外部仕上表

Table with 4 main columns: 屋根廻り, 床・外壁その他, 外構・その他工事. Each column contains detailed renovation specifications, current status, and proposed changes for various building components like roofs, walls, and exteriors.

■ 内部仕上表

Table with 10 columns: Room Name (室名), Bed (床), Wall (壁), Ceiling (天井), and Remarks (備考). It lists renovation details for rooms such as 風除室, ロビー, 廊下, 図書コーナー, 出張所, 事務室, 湯沸室, 職員休憩室, 倉庫, and 談話コーナー.

【改修後共通事項】
※塗料については、ISO14001に規定された無公害塗料を使用すること。
※防火認定、使用材料
● GB-R t=9.5 : 不燃 NM-8618
● GB-R t=12.5 : 不燃 NM-8619
● GB-S t=12.5 : 不燃 NM-9839
● GB-D t=9.5 : 準不燃 QM-9824
● GB-L t=9.5 : 準不燃 QM-9824
● ケーブル t=6 : 不燃 NM-8576
● 化粧パネル t=6 : 不燃 NM-8424

Project information table including: 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (5) 第6029号 大臣登録第137820号, 市立南畑公民館大規模改修工事, 富士見市管財課, 令和2年度, 富士見市大字上南畑 地内, 図面番号 A-09.

■ 内部仕上表

階	室名	床		巾木		腰壁	壁	天井			備考		
		床高	高さ	高さ	廻縁			下地	天井高				
1階	印刷室	〈現況〉	【非改修】	-	60	-	【非改修】	塩ビ	【非改修】	-	-	・天井点検口:既存450角撤去【2カ所】⇒450角新設【2カ所】	
		〈改修後〉											
	機械室	〈現況〉	【非改修】	-	60	-	【非改修】	-	【非改修】	-	-	・冷温水管、ポンプ等更新(設備工事)	
		〈改修後〉											
	多目的ホール	〈現況〉	【非改修】	±0	770 SOP	80	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9下地、繊維系吸音板 t=12	軽鉄	6,000	・防音扉【2ヶ所】 ・電動暗幕【2カ所】 ・既存暗幕:撤去の上電動暗幕新設【2カ所】 ・既存防音扉撤去の上新設【2ヶ所】
		〈改修後〉											
	舞台控室	〈現況〉	【非改修】	+800	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	モルタル金ゴテ押えの上、ビニルクロス貼	-	2,100 3,100	・既存木製巾木H=300ビス止めにて固定
		〈改修後〉											
	放送室	〈現況〉	【非改修】	-	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9目透かし貼	-	-	-
〈改修後〉													
舞台	〈現況〉	【非改修】	-	770 SOP	80	-	【非改修】	塩ビ	木毛板打ち込み、梁型コンクリート打ち放し	-	-	-	
	〈改修後〉												
倉庫(1)(2)	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	ケイカル板 t=6 EP塗装	-	2,400	-	
	〈改修後〉												
男女前室・更衣室	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9 目透かし貼 OP塗り	-	2,100 2,300	-	
	〈改修後〉												
男女シャワー室	〈現況〉	【非改修】	-50	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	☆フルキアグ 貼 t=4 目透かし貼	-	2,300	-	
	〈改修後〉												
2階	湯沸室	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9 目透かし貼	軽鉄	2,300	流し台L1, 200×H800×D550, コム台W600×H630×D550
		〈改修後〉											
	倉庫	〈現況〉	【非改修】	±0	-	-	-	【非改修】	-	木毛板 t15(打込)	-	直天	既存流し台、コム台、吊戸棚撤去の上 流し台L1, 200×H800×D550, コム台W600×H630×D550, 吊戸棚L800×H500×D380新設 天井点検口:600角新設【1ヶ所】
		〈改修後〉											
	EVホール	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	GB-R t=9.5+岩綿吸音板 t=12貼	軽鉄	2,700	-
		〈改修後〉											
	物入れ	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	ケイカル板 t=6 EP塗装	-	2,500	-
		〈改修後〉											
	廊下	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	モルタル金ゴテ押えの上、ビニルクロス貼	-	-	・下足入:木製W1, 235×H980×D440 ・電話台:木製W300×D450 ⇒既存撤去、撤去跡補修 ・天井点検口:既存450角撤去【1カ所】⇒450角新設【1カ所】 ・引越しにあたって既存家具の移動あり【ビニル1台、長机7台、椅子39脚、テレビ1台、小書庫1台】⇒2階工作室へ移動
〈改修後〉													
視聴覚室	〈現況〉	【非改修】	±0	木製OP塗り	60	-	【非改修】	塩ビ	モルタル金ゴテ押えの上、ビニルクロス貼	-	2,700	・天井点検口:既存450角撤去【3カ所】⇒450角新設【3カ所】	
	〈改修後〉												
工作室	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9.5の上岩綿吸音板 t=9張り	軽鉄	2,700	・天井点検口:既存450角撤去【1カ所】⇒450角新設【1カ所】	
	〈改修後〉												
生活実習室	〈現況〉	【非改修】	±0	770巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9.5の上岩綿吸音板 t=9張り	軽鉄	2,700	・既存SUS製流し台:撤去の上SUS製流し台新設【D-6参照】 ・天井点検口:既存450角撤去【2カ所】⇒450角新設【2カ所】 ・引越しにあたって既存家具の移動あり【長机22台、椅子62脚】⇒1階多目的ホールへ移動 ⇒既存取外し再取付【1カ所】	
	〈改修後〉												
会議室	〈現況〉	【非改修】	±0	木製OP塗り	60	天然木化粧合板 目透かし張りH=935	【非改修】	塩ビ	モルタル金ゴテ押えの上、ビニルクロス貼	-	2,700	・天井点検口:既存450角撤去【4カ所】⇒450角新設【4カ所】	
	〈改修後〉												
和室(6畳)	〈現況〉	【非改修】	+150	木製タミ寄せ	-	-	【非改修】	木製	化粧石膏ボード t=9 敷目板張り	-	-	-	
	〈改修後〉												
和室(14畳)	〈現況〉	【非改修】	+150	木製タミ寄せ	-	-	【非改修】	木製	化粧石膏ボード t=9 敷目板張り	-	-	-	
	〈改修後〉												
共通	階段	〈現況〉	【非改修】	±0	塩ビ製巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	石膏ボード t=9 目透かし貼OP塗り	軽鉄	2,500	・カーペット:L3,000【1ヶ所】 ・カーペット:L2,000【2ヶ所】 ⇒既存撤去の上ビニルクロス貼 ・手摺笠木:既存下地処理の上塗装塗替え改修新設
		〈改修後〉											
	男子・女子トイレ	〈現況〉	【非改修】	±0	塩ビ製巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	【非】	-	2,500	-
〈改修後〉													
多目的トイレ	〈現況〉	【非改修】	±0	塩ビ製巾木	60	-	【非改修】	塩ビ	【非】	-	2,500	-	
〈改修後〉													

【改修後共通事項】

※塗料については、ISO14001に規定された無公害塗料を使用すること。
 ※塗膜については、室内環境型とする。
 ※内装に使用する建材・塗料・接着材等については、全てF☆☆☆☆とする。
 ※使用する材料は全て、ノンアスベスト製品とする。
 ※仕上表に記載する仕上は、各図面に表記される範囲(耐震補強工事範囲)の撤去、新設範囲とする。
 工事範囲以外の各室に粉塵等が飛散しないように、監督員と十分に打ち合わせを行い、養生を行うこと。

特記

- 1) 既存仕上げ「☆」印の付いた材料は、770t含有建材として取扱う。
- 2) 屋根全面改修に伴い、やりかえり工、壁・設備機器等については養生を施す。
- 3) 既存改修部の下地については原則既存利用をすること。
 既存利用出来ない場合は新設のこと。

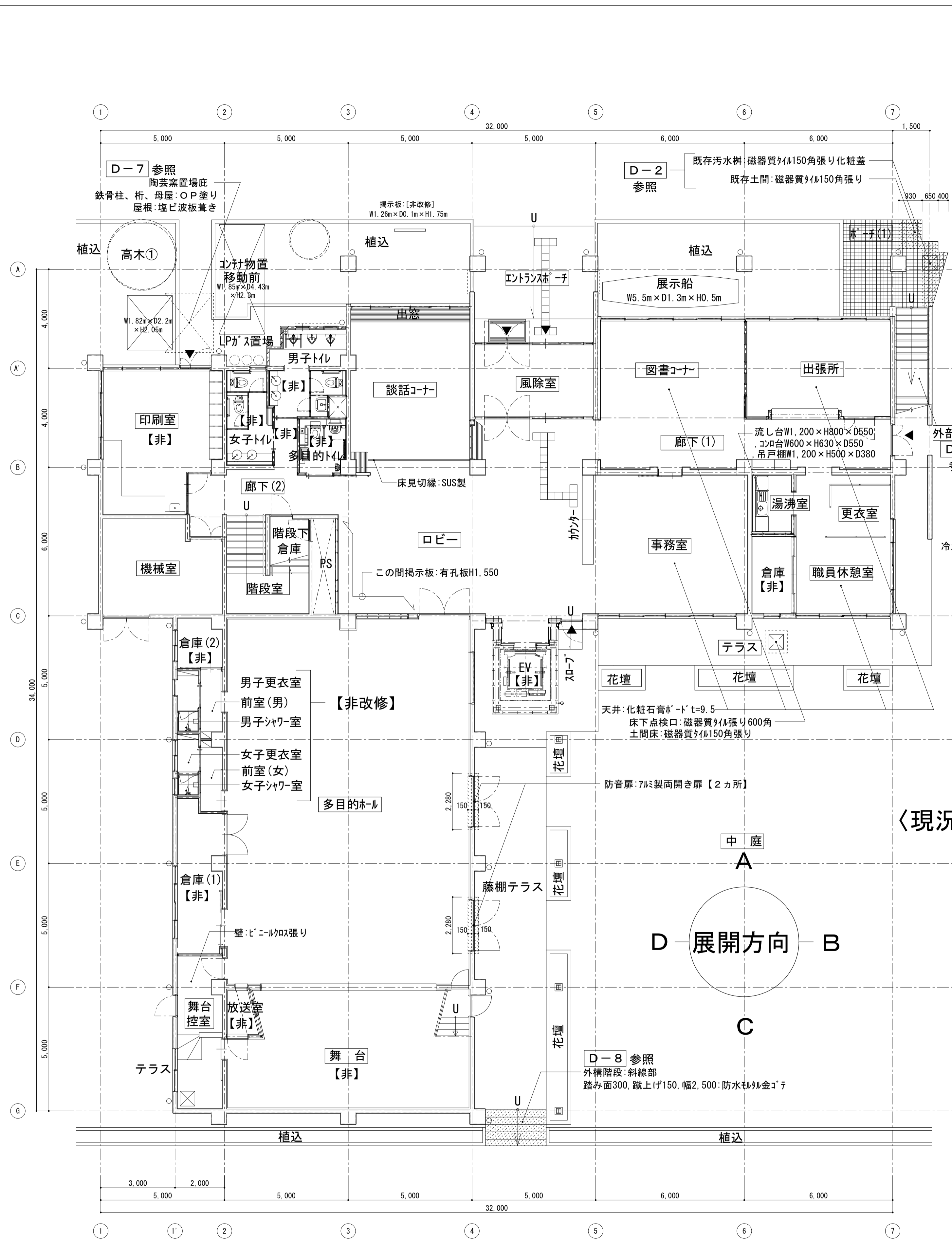
略称 改修後 (総て環境対応型無公害塗料とする)

※塗装仕上について
 OP 塗 : 耐水性ペイント 壁、木部 : UC塗装
 EP 塗 : 合成樹脂エポキシ塗 天 井 : EP塗装
 EP-G塗 : つや有合成樹脂エポキシ塗 鉄 部 : 外部 OP塗装
 UC 塗 : 1液形ウレタン塗 内部 EP-G塗装

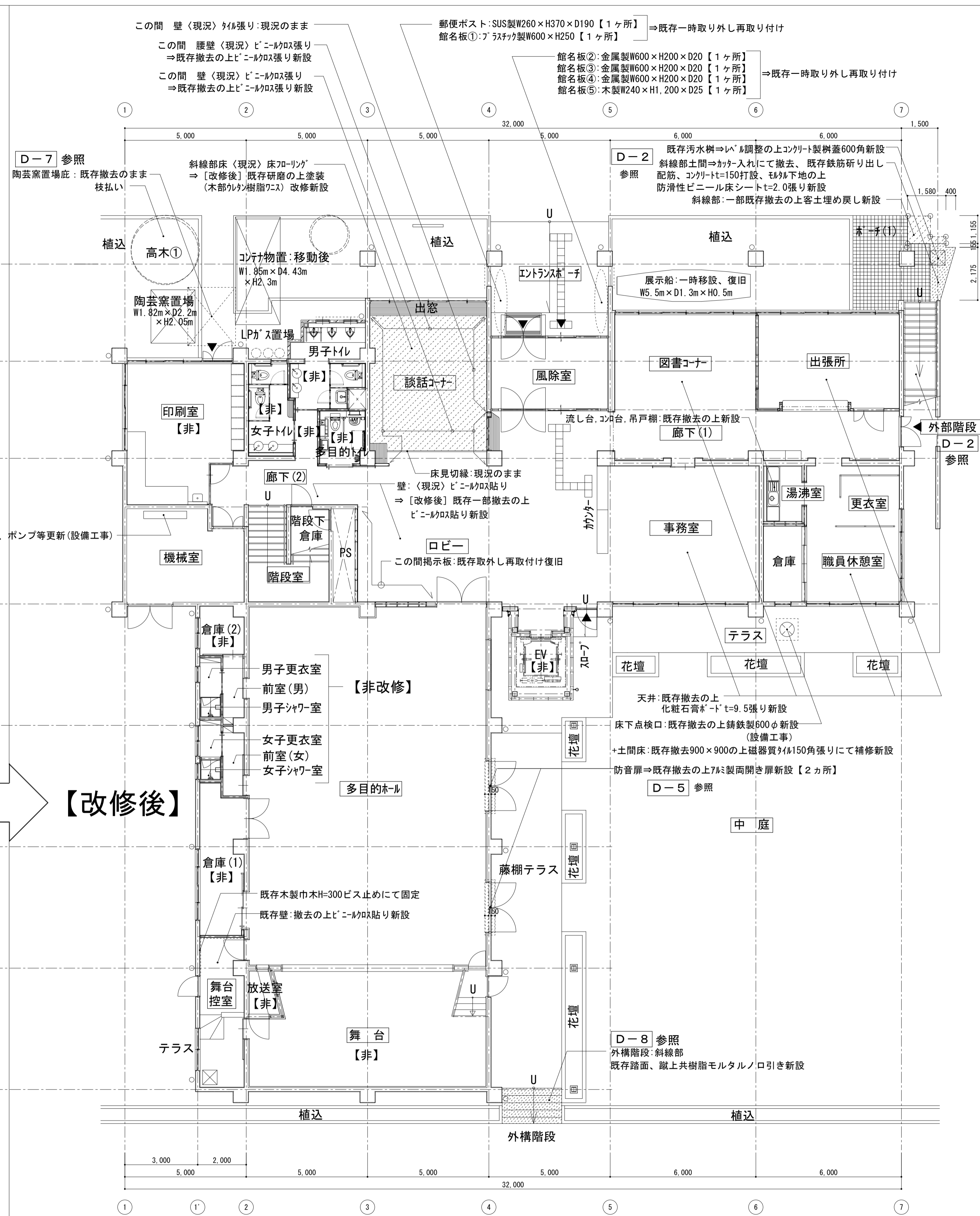
■防火認定、使用材料

・不燃 NM-9618
 ・不燃 NM-9619
 ・不燃 NM-9639
 ・準不燃 OM-9824
 ・不燃 NM-8576
 ・不燃 NM-8424

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	市立南畑公民館大規模改修工事 図面名称 内部仕上表(2)	施工年度	令和2年度	図面番号	A-10
	工事場所	富士見市大字上南畑 地内	縮尺	-											



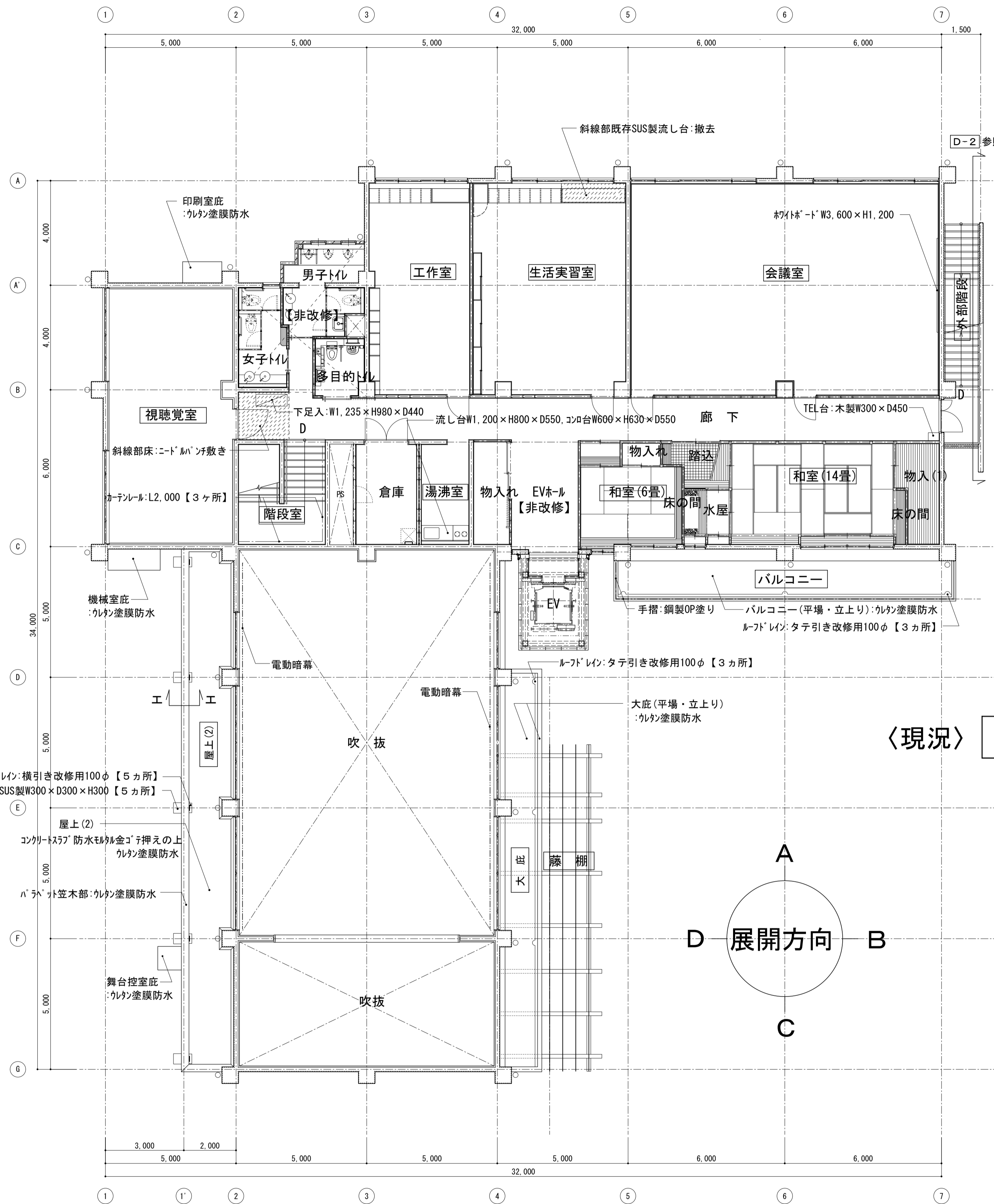
1 階平面図〈現況〉 1:100 【非】：非改修範囲を示す。



1 階平面図〔改修後〕 1:100

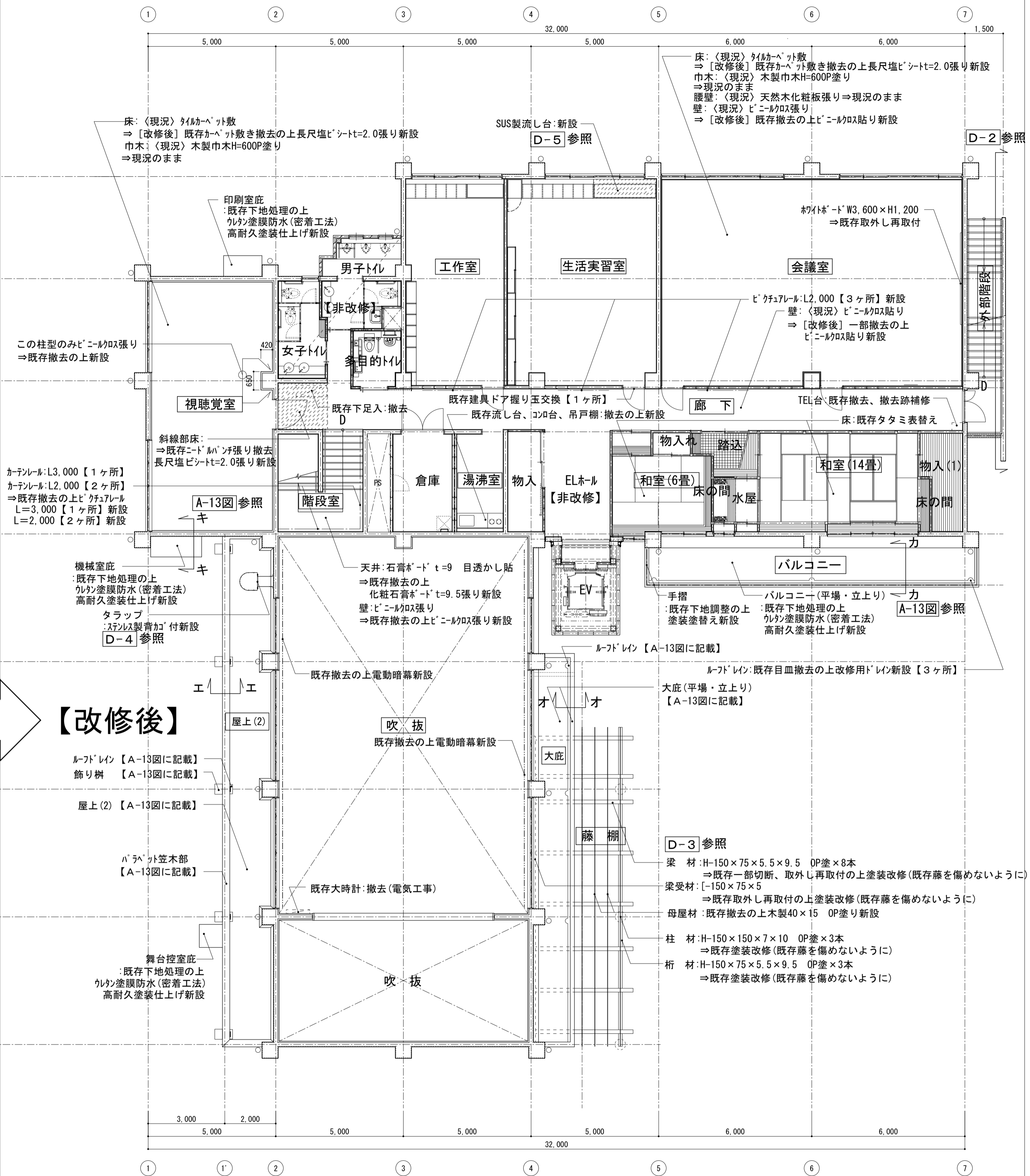
〈現況〉 → 【改修後】

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (5) 第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-11
	富士見市管財課										工事場所 富士見市大字上南畑 地内	縮尺 1:100



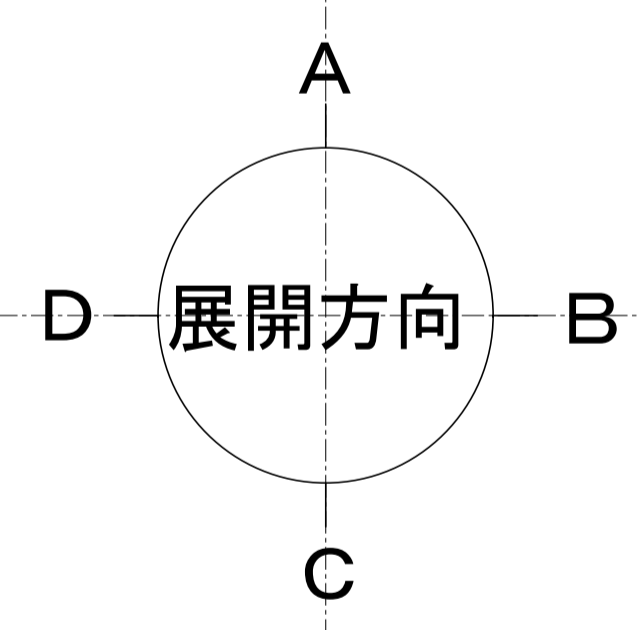
2階平面図〈現況〉 1:100

【非】：非改修範囲を示す。

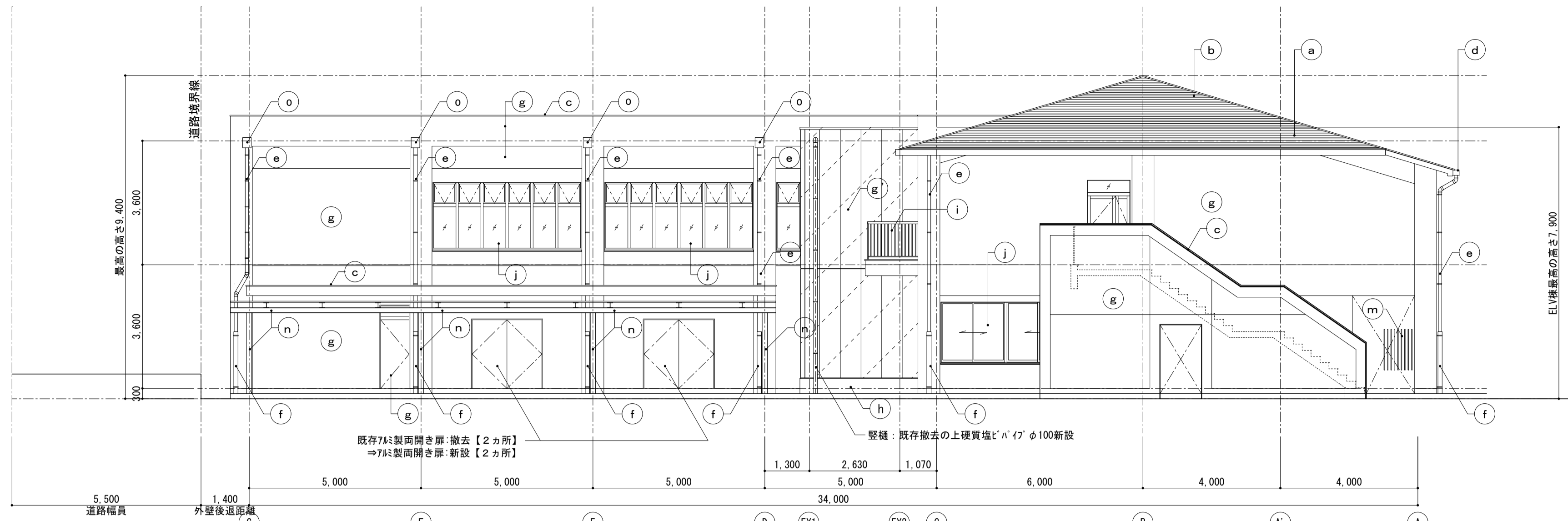


2階平面図 [改修後] 1:100

〈現況〉 → 【改修後】



富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-12
	図面名称 2階平面図〈現況〉 [改修後]	工事場所 富士見市大字上南畑 地内	縮尺 1:100									



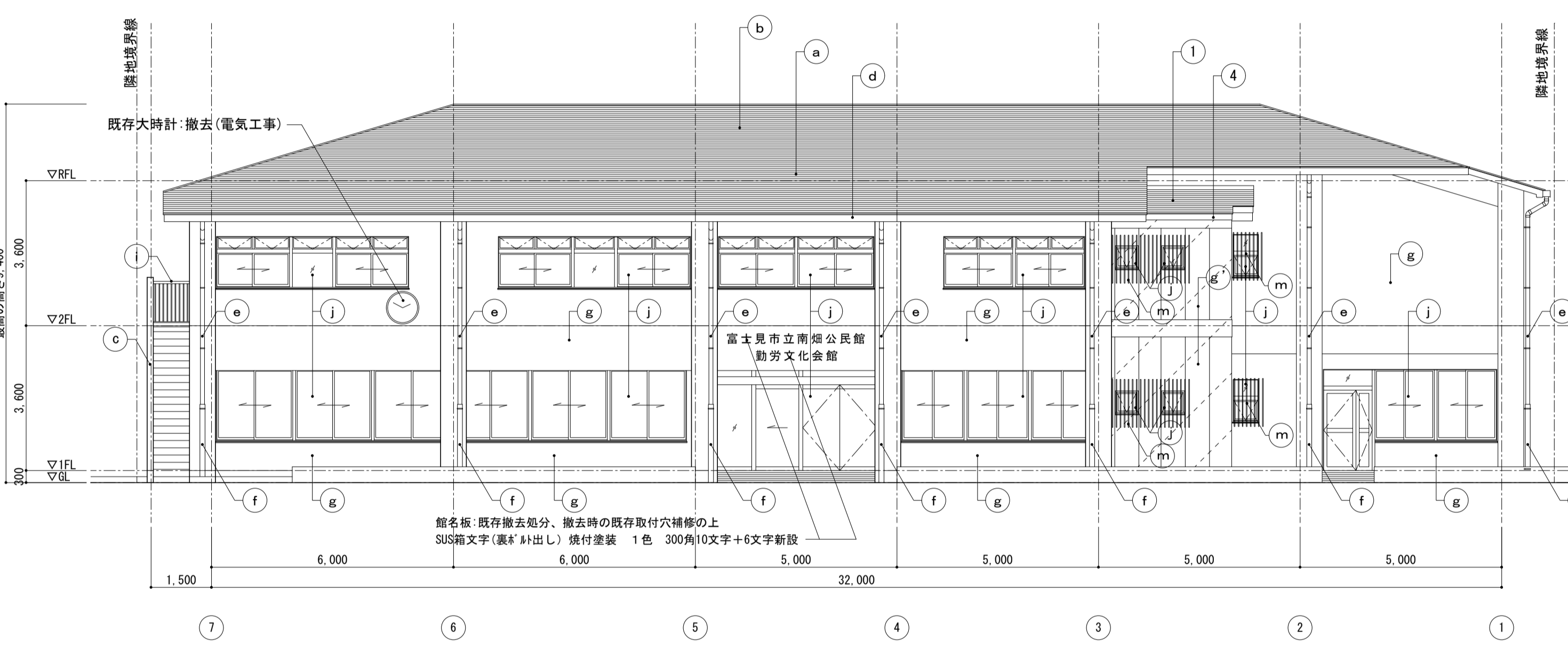
南側立面図(現況・[改修後]) 1:100

符号	外部仕上(既 存)	⇒	外部仕上【改修後】
a	屋根: 杉・ベニツグ・7ö葺き(杉付付木葺き下地) (現況)		既存下地調整の上柔軟型ポリチチ超耐久水性7ö樹脂塗新設
b	屋根: 杉・ベニツグ・7ö葺き(鉄骨組 木毛板下地) (現況)		既存下地調整の上柔軟型ポリチチ超耐久水性7ö樹脂塗新設
c	ハöツ笠木、庇・手摺天端: 防水モö金コö押えの上 珪ö塗膜防水(X-3) (現況)		既存下地調整の上珪ö塗膜防水密着工法新設
d	軒種: 杉・鉄板W180×H150 (現況)		既存撤去の上硬質塩ビ製既製品W200×H165
e	壁種: 硬質塩ビハöツφ100-VP塗装 (現況)		既存撤去の上硬質塩ビVP100φ
f	壁種保護管: 鉄管φ120-SOP塗装 (現況)		撤去
g	外壁(1): コöト打放しの上、複層塗材E吹付 (現況)		既存塗膜(アスベスト含有)全面撤去、下地処理の上複層塗材E(防水型)新設
g'	斜線部外壁(2): ALCl=100、(EV部)I25の上、複層塗材E吹付 (現況)		既存高圧洗浄新設
h	外部巾木: モö金コö押え (現況)		既存高圧洗浄新設
i	ハöツ手摺: スö角ハöツ-SOP塗装 (現況)		既存下地調整の上EP-G塗替え新設
j	外部建具: 7ö建具 (現況)		既存水洗い清掃、シö打替新設
k	外部建具: スö建具 (現況)		既存下地処理の上EP-G塗替え改修、シö打替新設
l	軒裏: コöト打放しの上、吹付モö (現況)		既存塗膜全面撤去(環境配慮型剥離剤併用手工工具工法)、下地処理の上複層塗材E(防水型)新設
m	格子: 鋼製SOP塗装 (現況)		既存下地調整の上EP-G塗替え新設
n	廊下: 鋼製SOP塗装 (現況)		既存下地調整の上EP-G塗替え新設
o	飾り網: スö以製W300×D300×H300 (現況)【14カ所】		既存シö打替新設【14カ所】

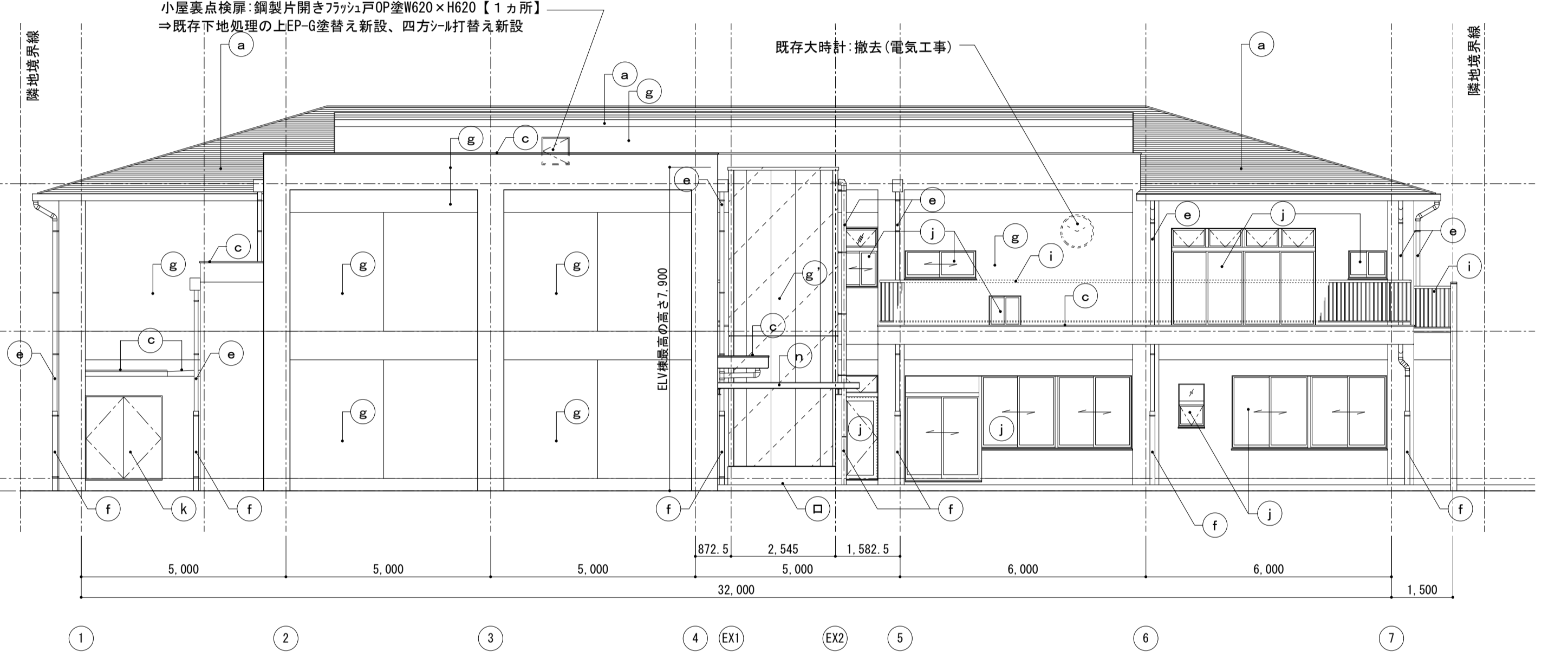
※足場つなぎの穿孔は集塵装置付き穿孔機で行うこと。

格子: 鋼製SOP塗装 (現況)
=>既存下地調整の上EP-G塗替え新設

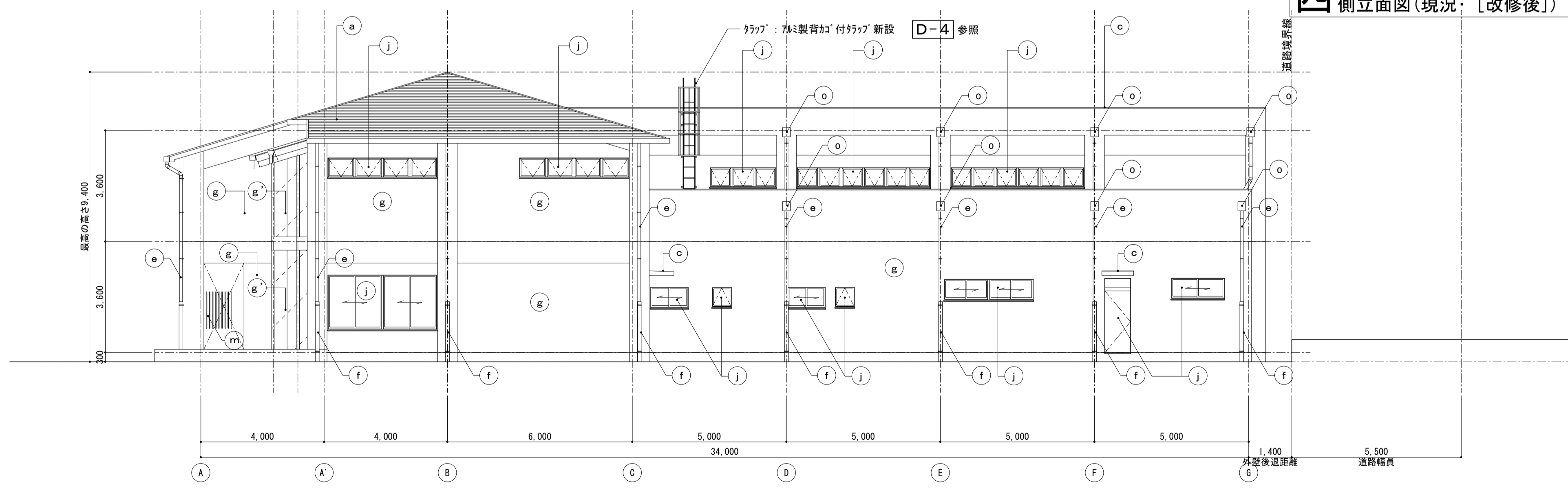
- 1階男子トイレ W3,100×H1,420×【1ヶ所】
- 1階女子トイレ W1,300×H1,420×【1ヶ所】
- 1階トイレ W1,000×H1,200×【2ヶ所】
- 2階男子トイレ W3,100×H1,420×【1ヶ所】
- 2階女子トイレ W1,300×H1,420×【1ヶ所】



東側立面図(現況・[改修後]) 1:100



西側立面図(現況・[改修後]) 1:100



北側立面図(現況・[改修後]) 1:100

【特記事項】既存塗膜(アスベスト含有)全面撤去について

- 参考工法: 剥離剤併用手工工具工法(石綿規則第6条但し書き適用工法とする)
- 作業期間: 過去の実績において、今回採用の工法と同等の作業実績を持ち、その際の石綿粉じん空气中濃度測定報告書有する作業機関とする。また、作業機関の決定にあたっては前記資料等「石綿規則第6条但し書き」の適用工法であることが判る資料等を提示し監督員の承認を得ること。
- アスベスト粉塵濃度測定: ①測定箇所: 施工区画周辺4点 (作業前・作業中・作業後)・作業付近 1点(作業中)
- 飛散養生箇所: プラスチックシート0.15×2重(作業足場床・最下部) プラスチックシート0.1(壁面・その他密等)

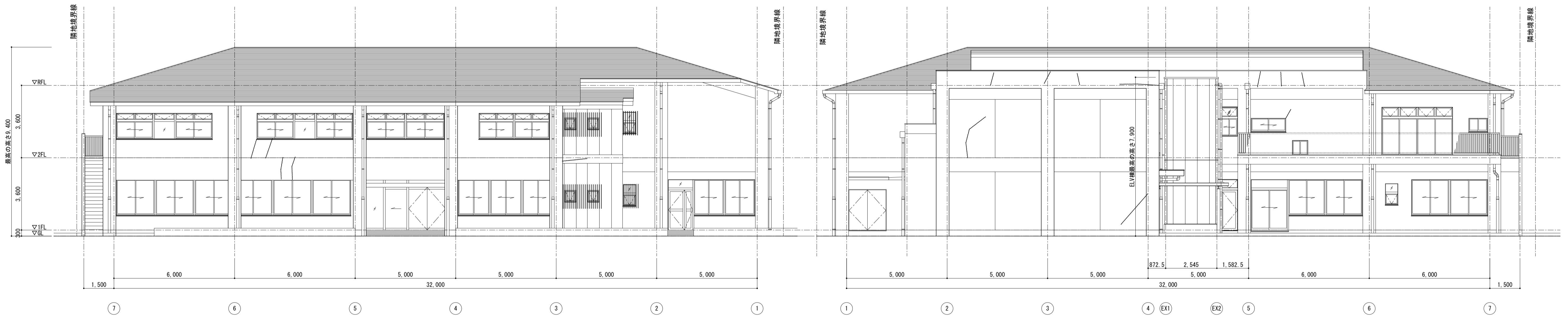


南 側立面図(現況クラック等) 1:100

●外壁調査表

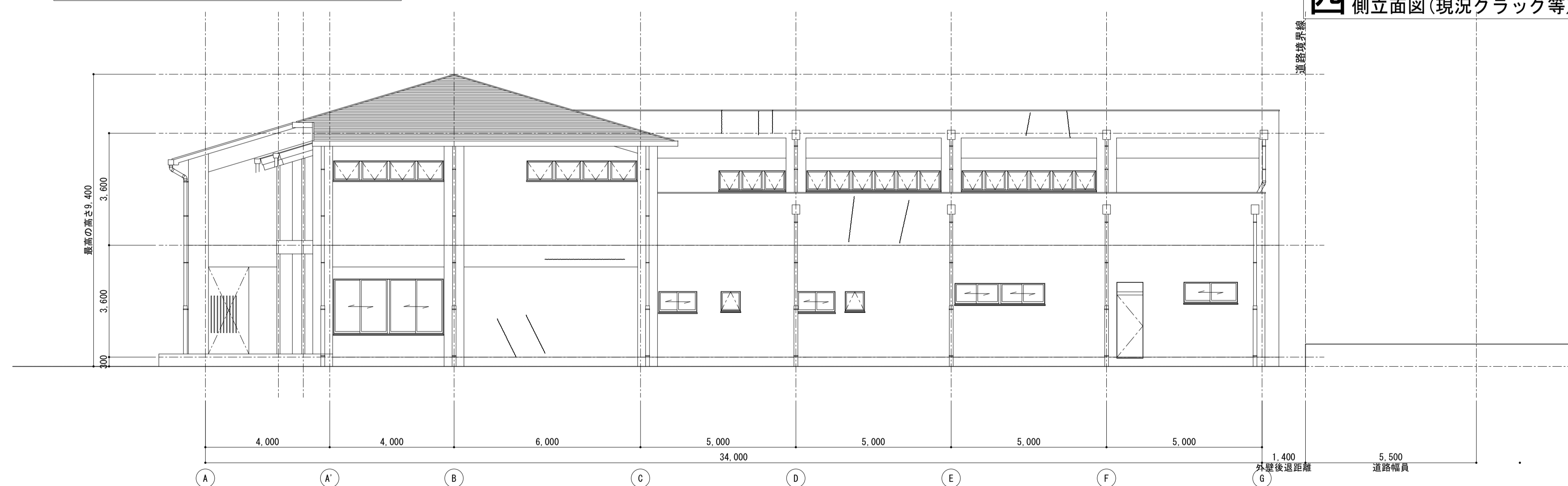
外壁部位	クラック		欠損 箇所数	亀裂 100mm×100mm 箇所数
	箇所数	小計m		
東面	56	23.7	0	0
西面	105	49.9	0	0
南面	77	33.9	0	0
北面	100	77.9	0	2
合計	338	185.4	0	2
1.5倍計	507カ所	278m	0カ所	3カ所

●凡例
— :クラックを示す。



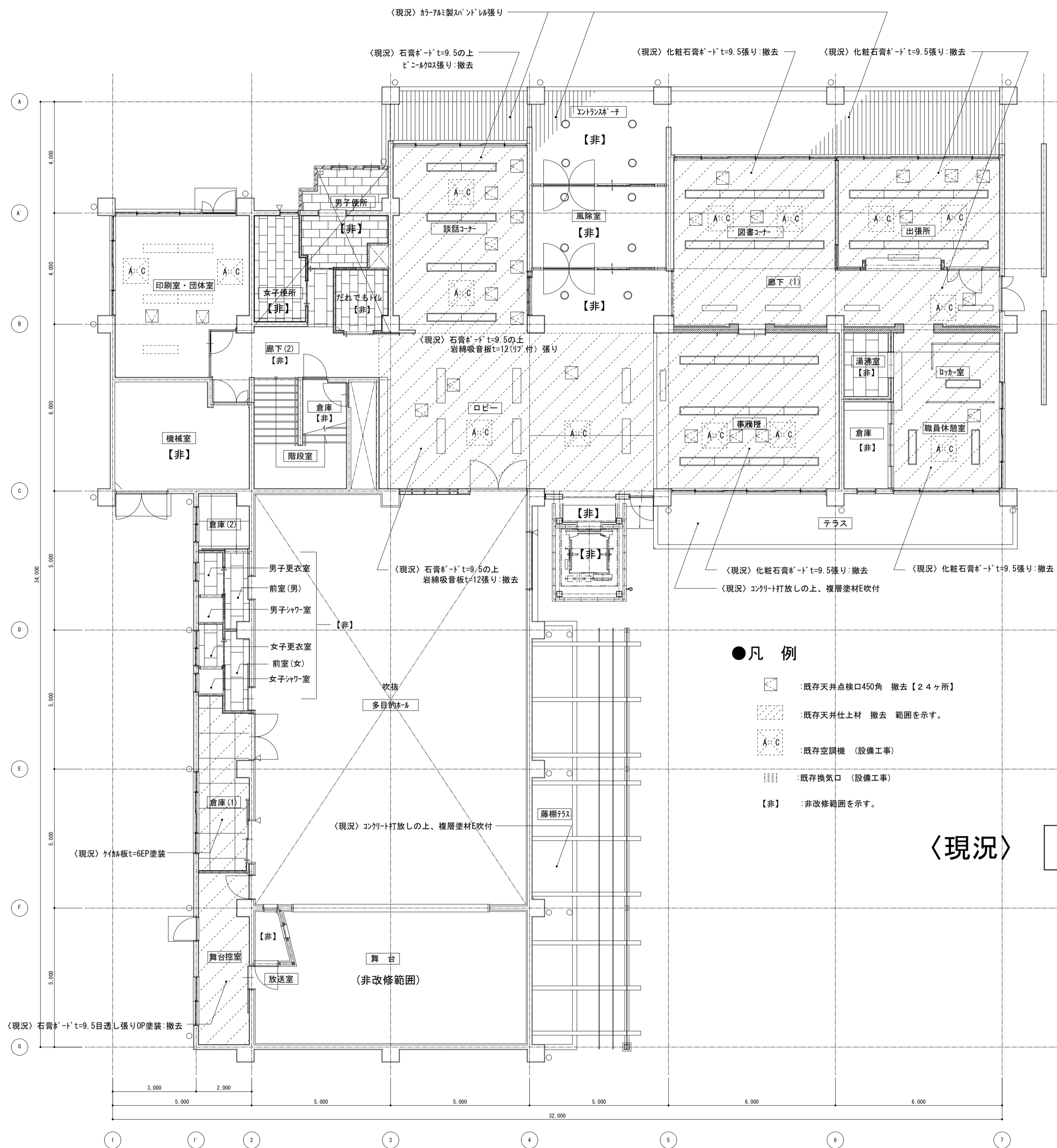
東 側立面図(現況クラック等) 1:100

西 側立面図(現況クラック等) 1:100

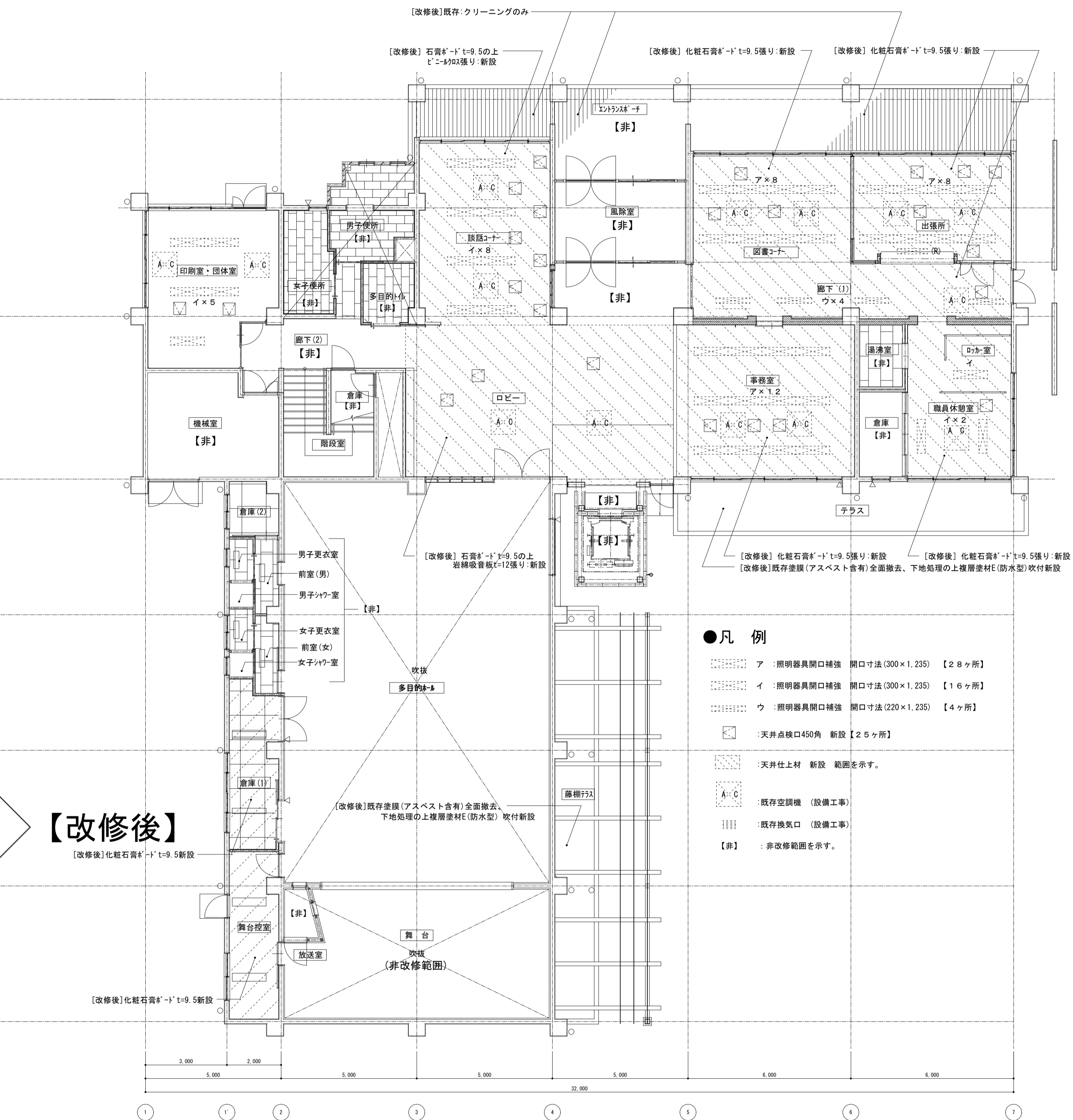


北 側立面図(現況クラック等) 1:100

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-15
											図面名称 立面図(現況クラック劣化調査)	工事場所 富士見市大字上南畑 地内



1 階天井伏図〈現況〉 1:100

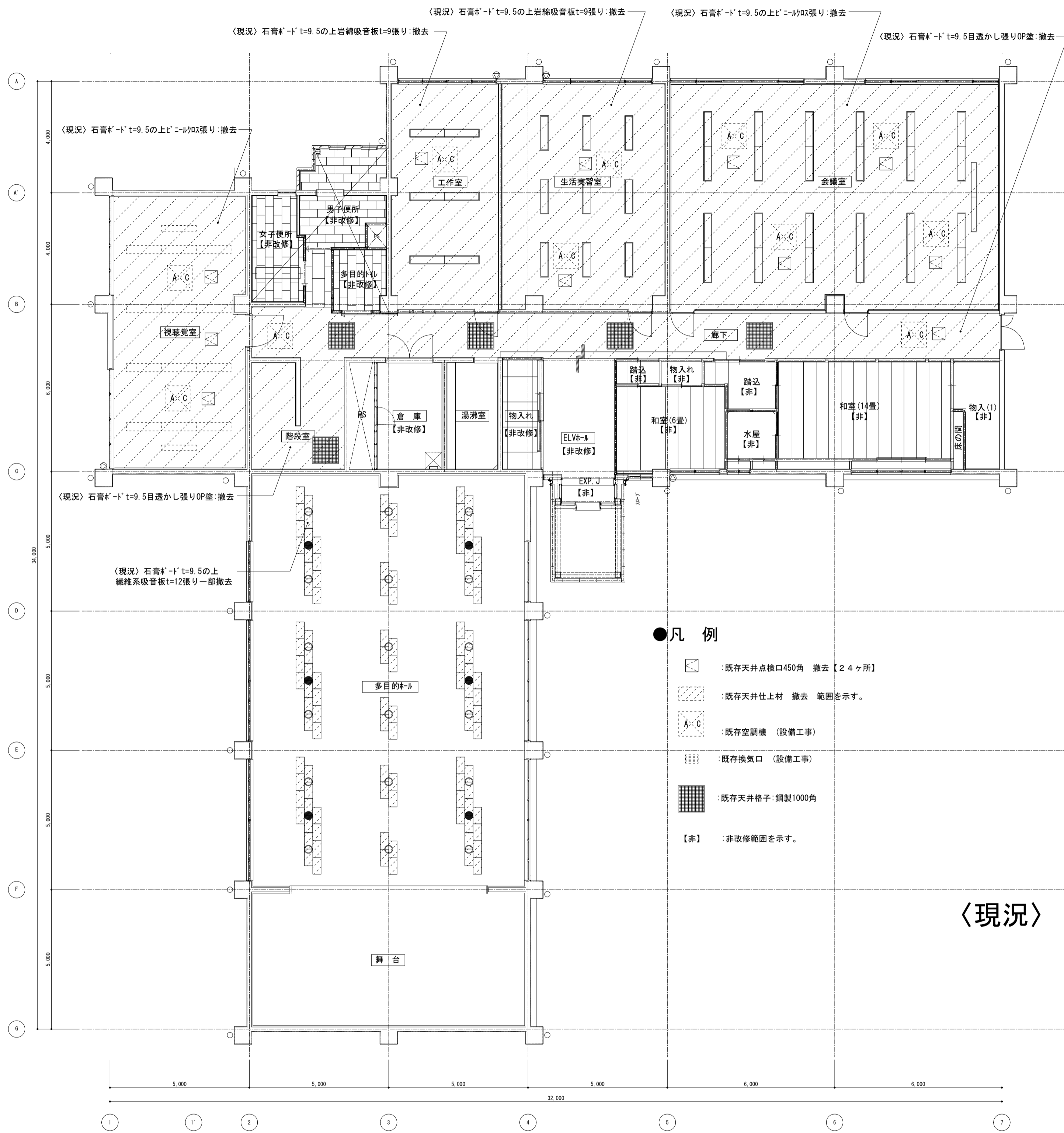


1 階天井伏図〔改修後〕 1:100

- 凡例
- : 既存天井点検口450角 撤去【2ヶ所】
 - ▨ : 既存天井仕材 撤去 範囲を示す。
 - A-C : 既存空調機 (設備工事)
 - |||| : 既存換気口 (設備工事)
 - 【非】 : 非改修範囲を示す。

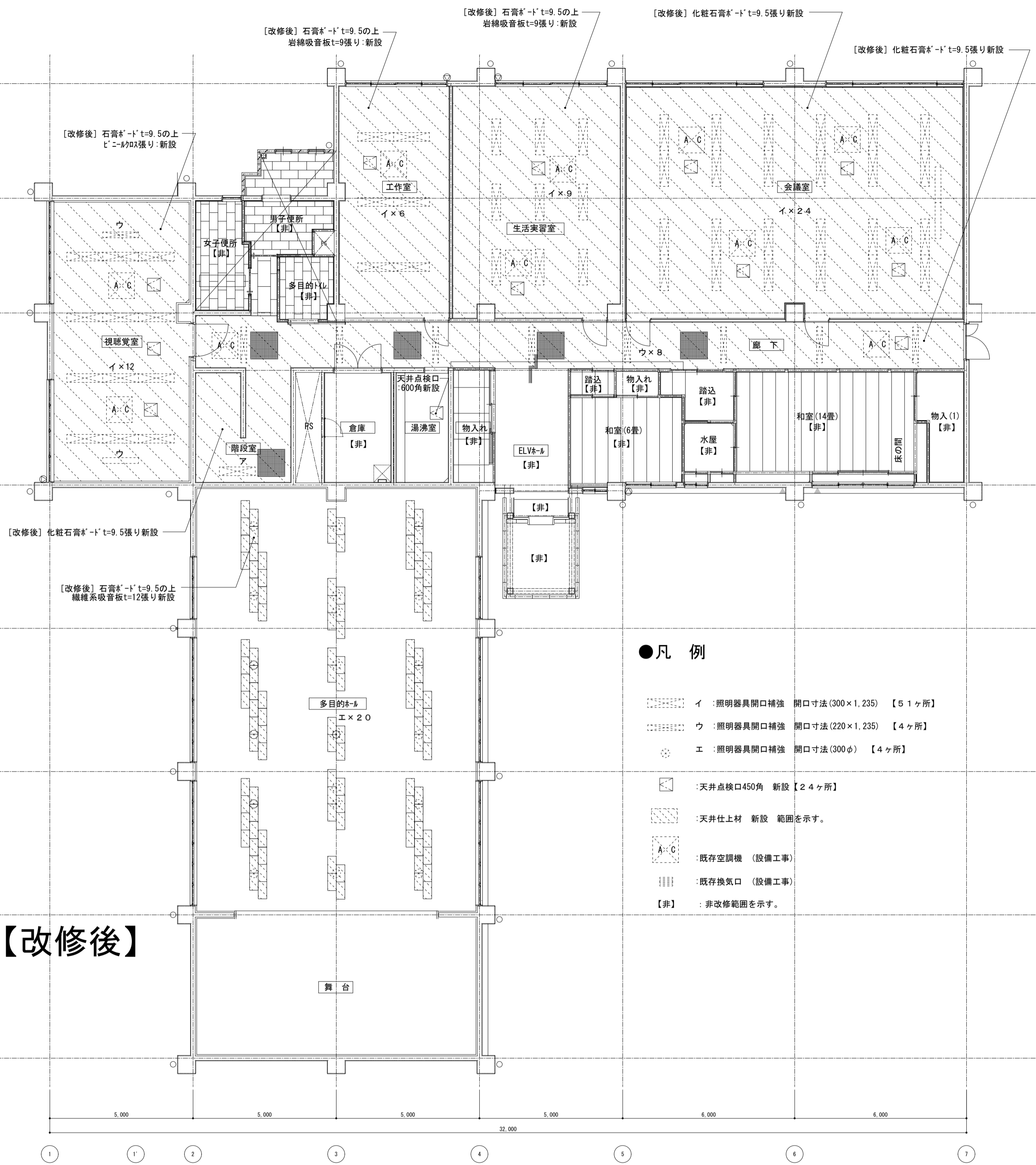
- 凡例
- ア : 照明器具開口補強 開口寸法(300×1,235) 【2ヶ所】
 - イ : 照明器具開口補強 開口寸法(300×1,235) 【1ヶ所】
 - ウ : 照明器具開口補強 開口寸法(220×1,235) 【4ヶ所】
 - : 天井点検口450角 新設【2ヶ所】
 - ▨ : 天井仕材 新設 範囲を示す。
 - A-C : 既存空調機 (設備工事)
 - |||| : 既存換気口 (設備工事)
 - 【非】 : 非改修範囲を示す。

〈現況〉 → 【改修後】



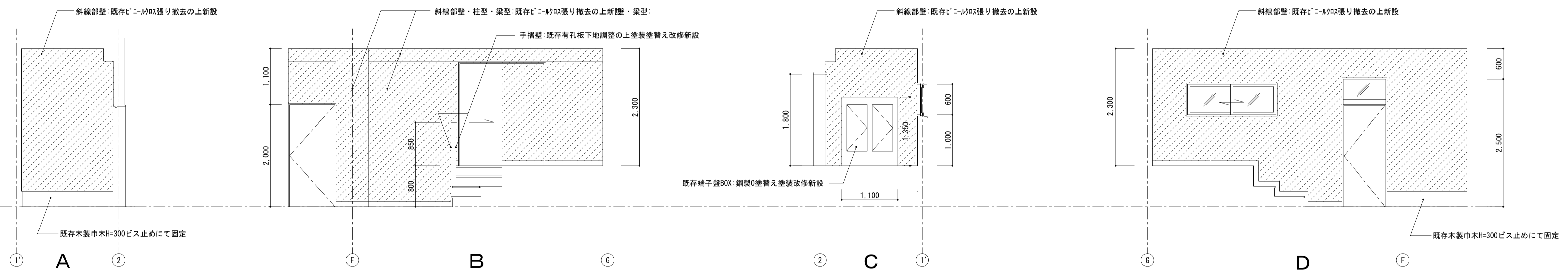
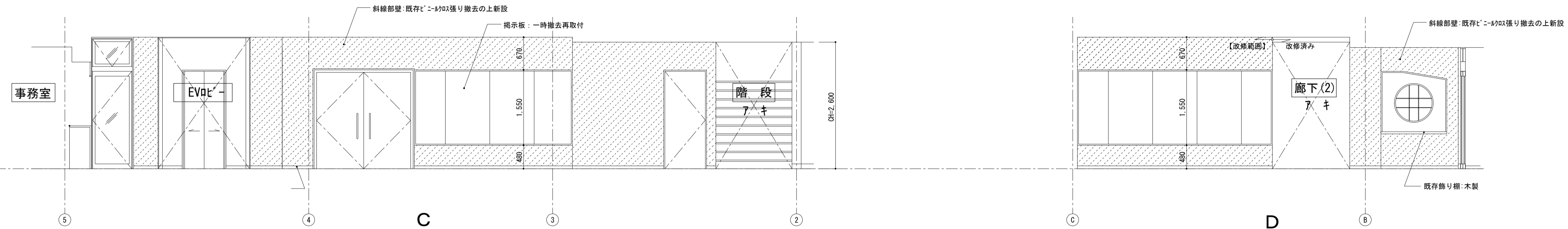
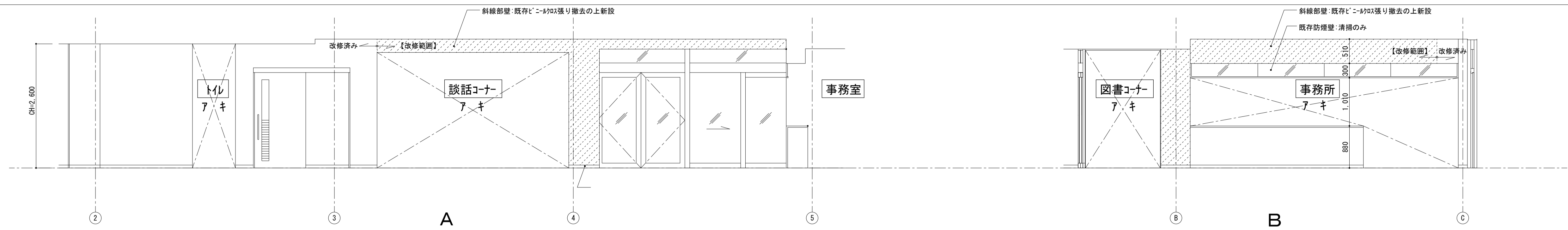
2 階天井伏図〈現況〉 1:100

〈現況〉 → 【改修後】

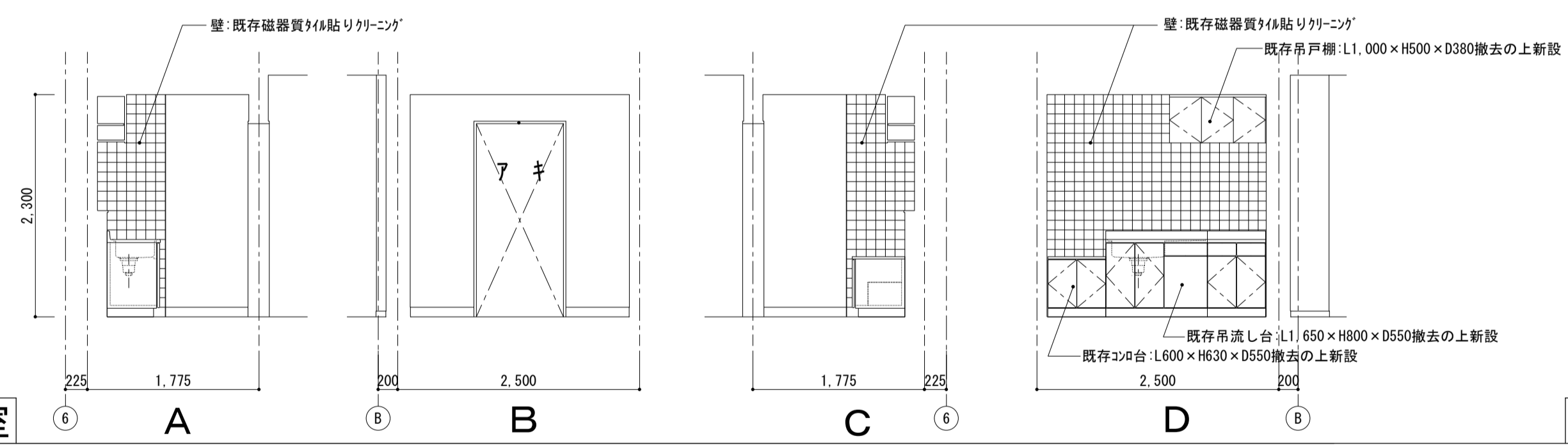


2 階天井伏図【改修後】 1:100

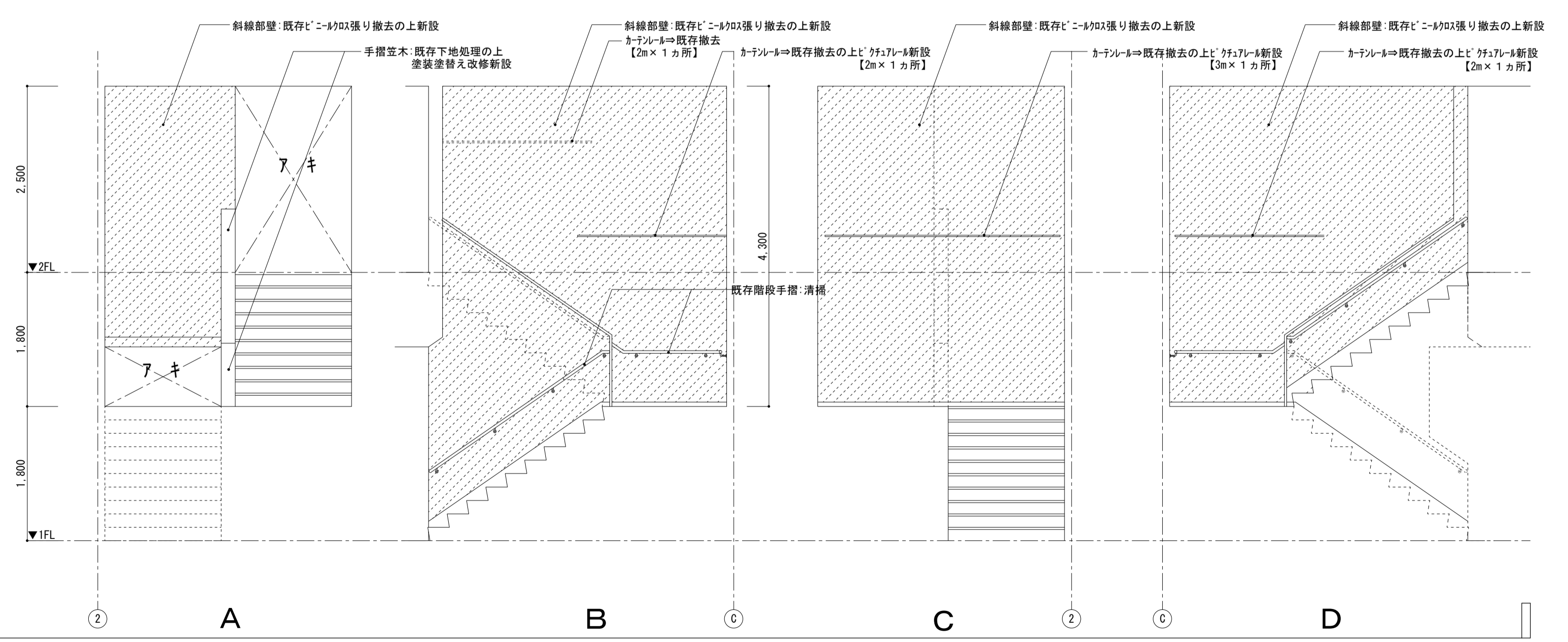
1階ロビー



1階舞台控室

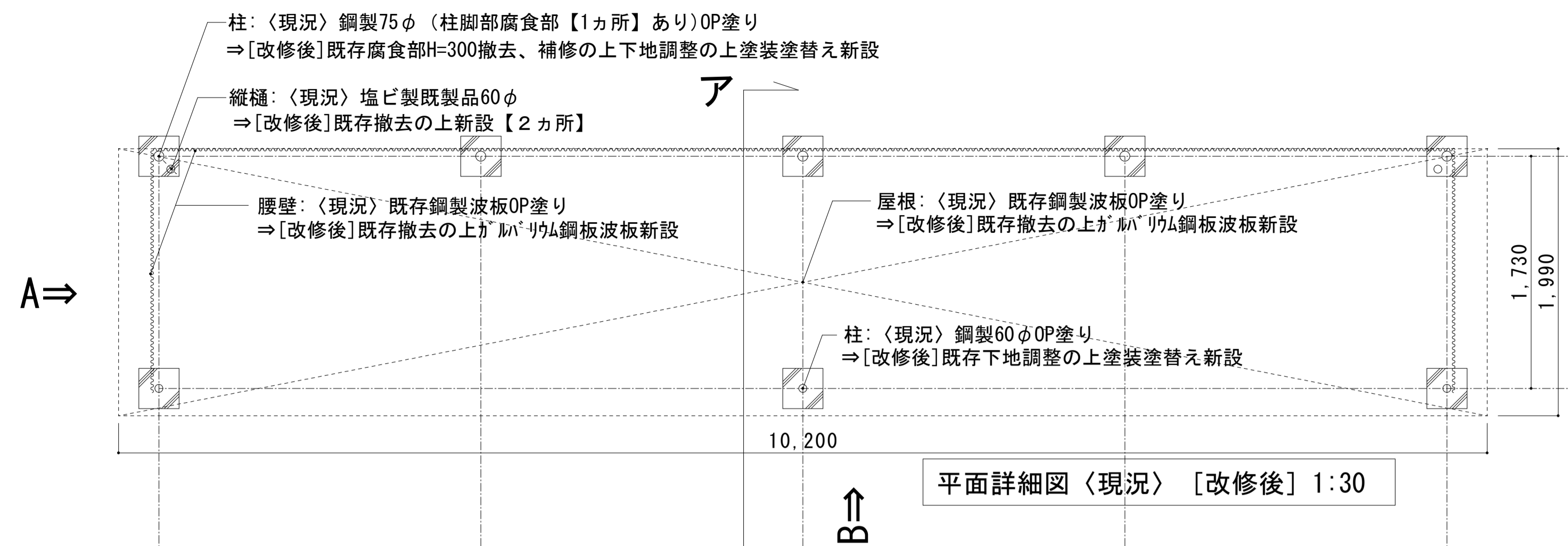


1階湯沸室

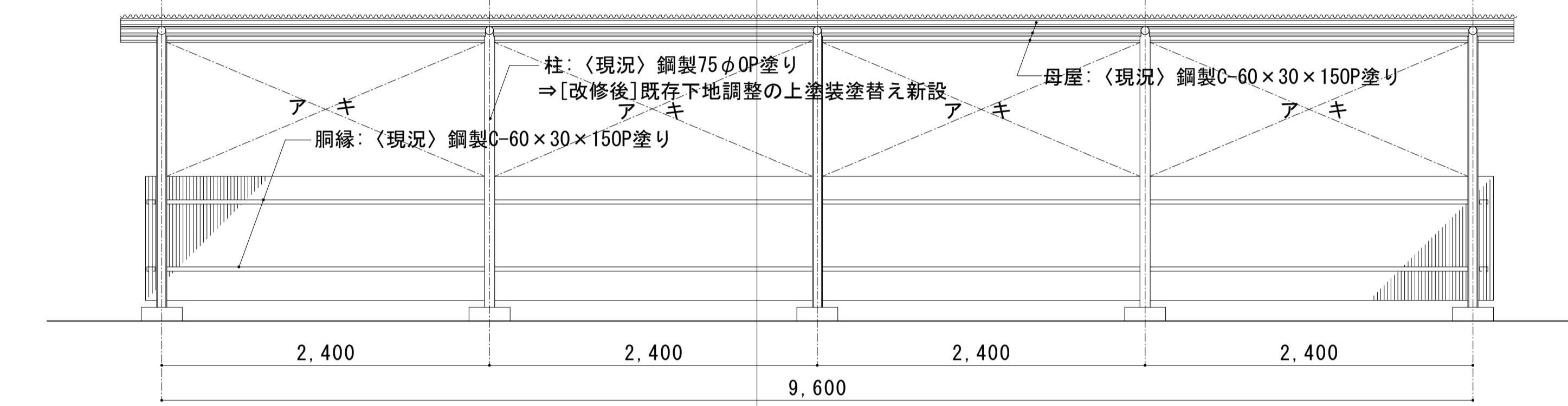


階段室

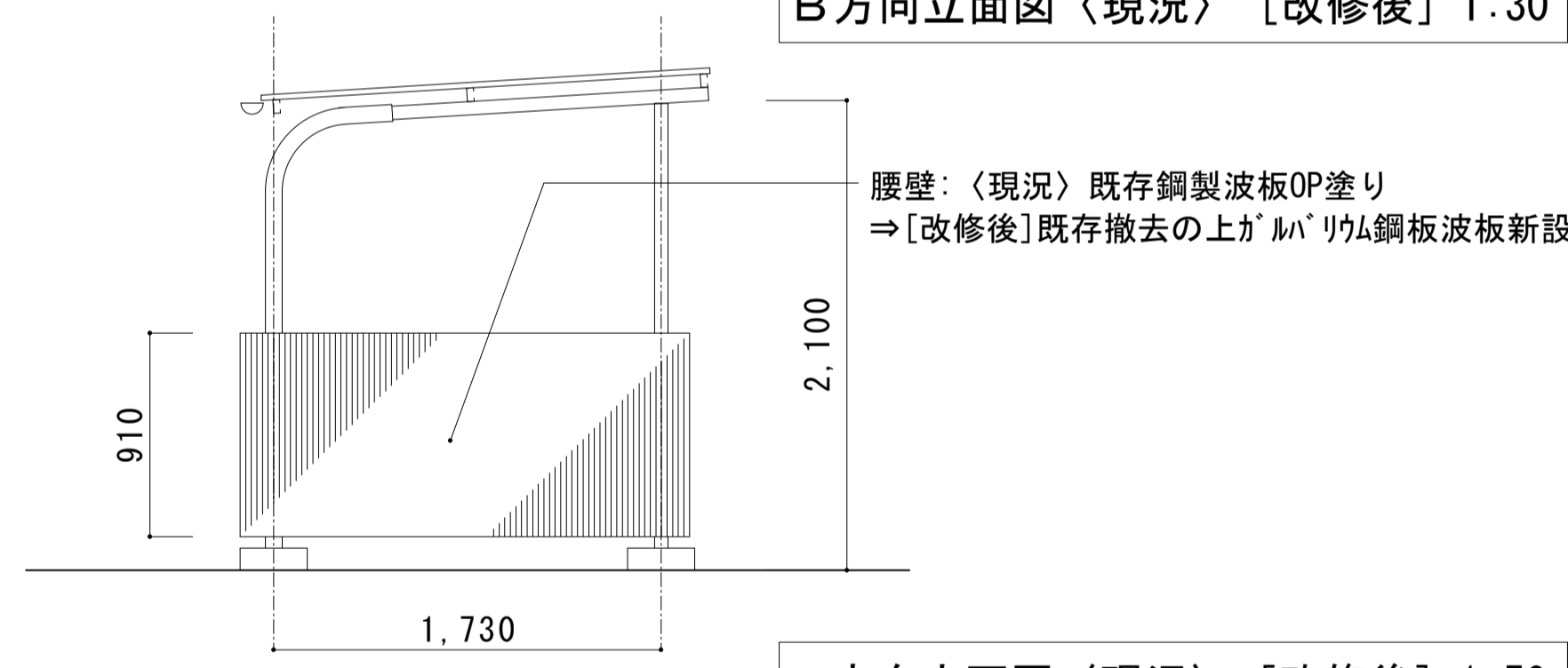
富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-18
	副課長	主査	監督員	主幹	図面名称 展開図(1)〈現況〉[改修後]		工事場所 富士見市大字上南畑 地内	縮尺 1:50				



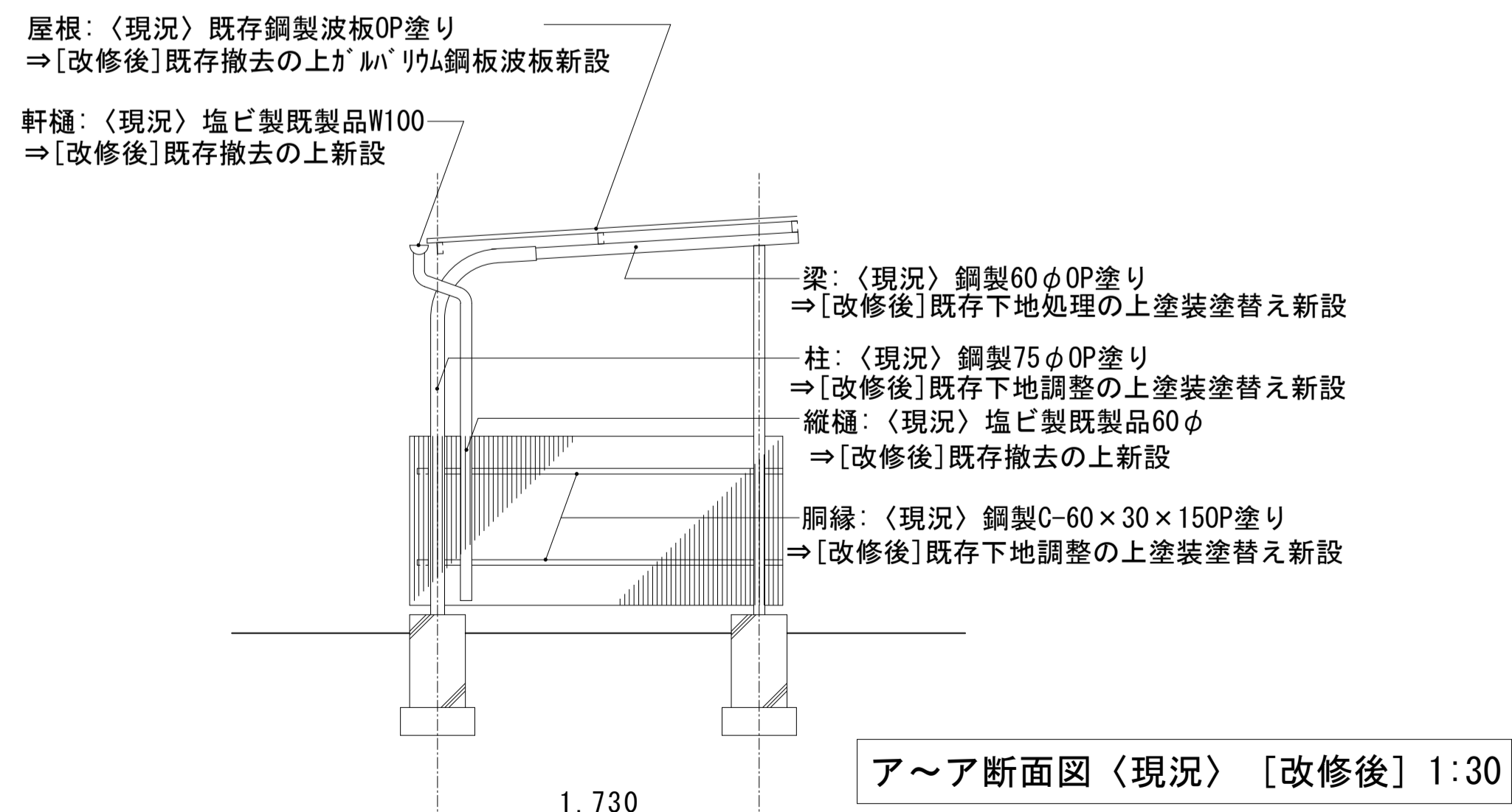
平面詳細図〈現況〉 [改修後] 1:30



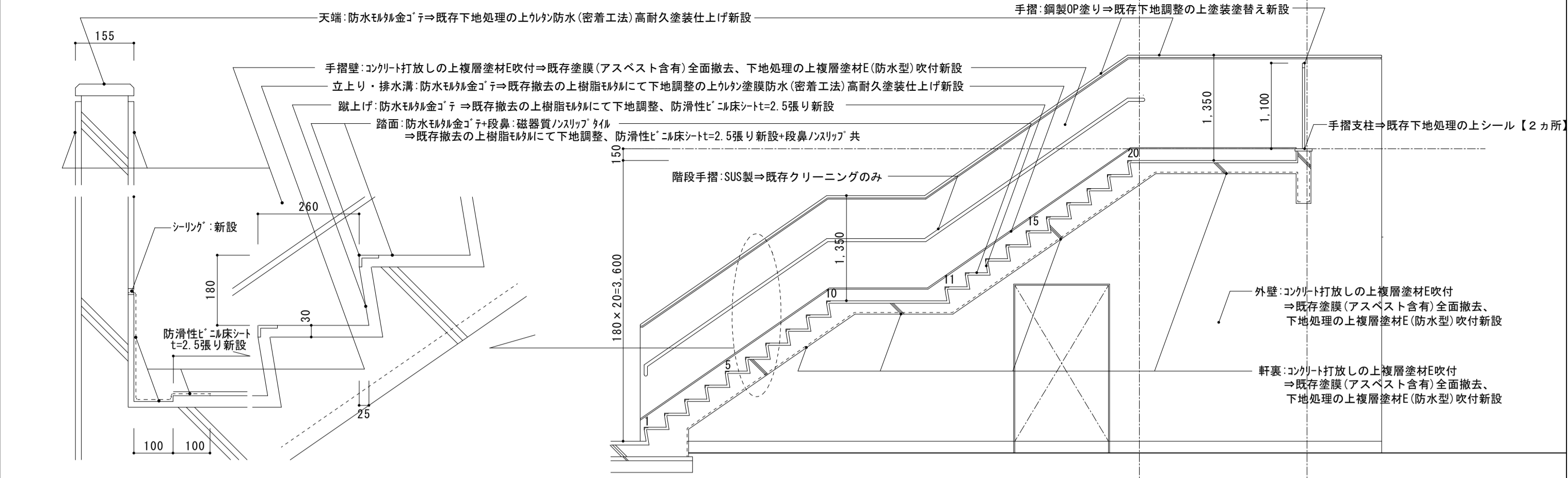
B方向立面図〈現況〉 [改修後] 1:30



A方向立面図〈現況〉 [改修後] 1:50

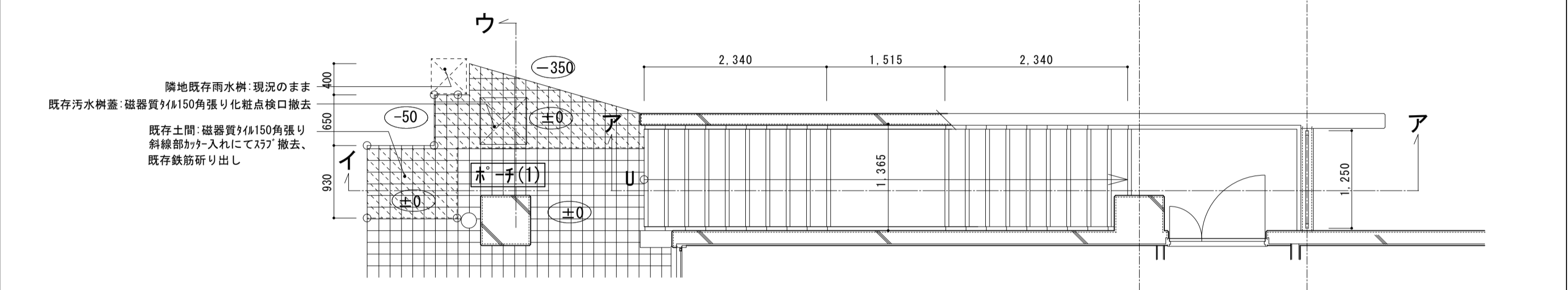


ア～ア断面図〈現況〉 [改修後] 1:30

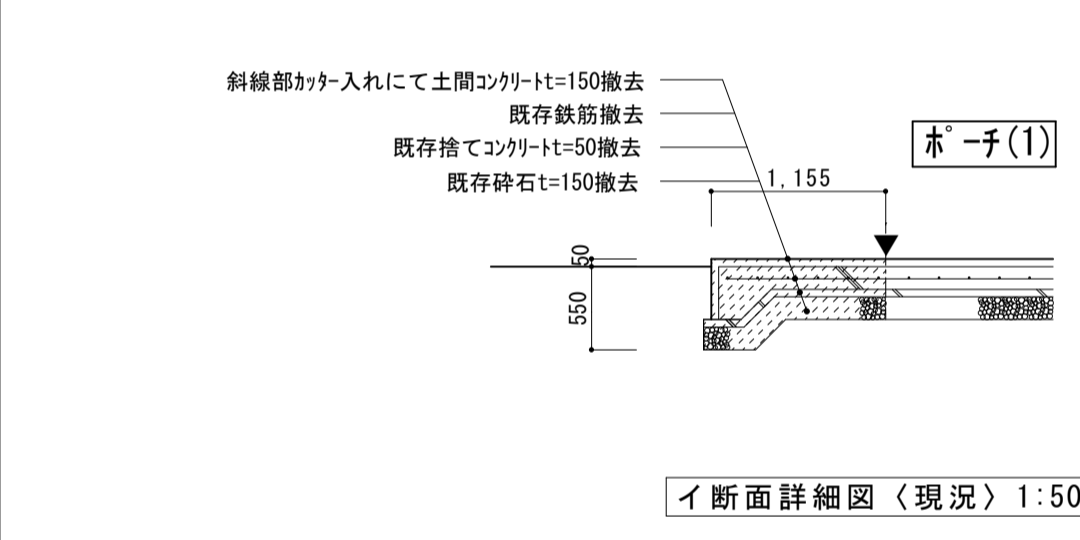


階段廻り詳細図〈現況〉 [改修後] 1:10

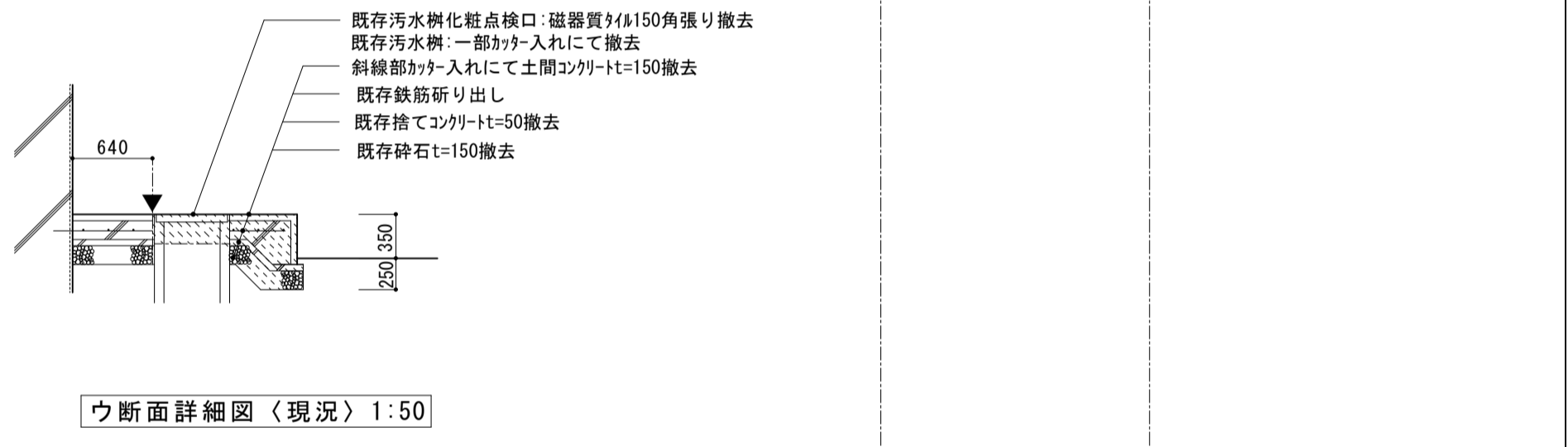
ア～ア部断面詳細図〈現況〉 [改修後] 1:50



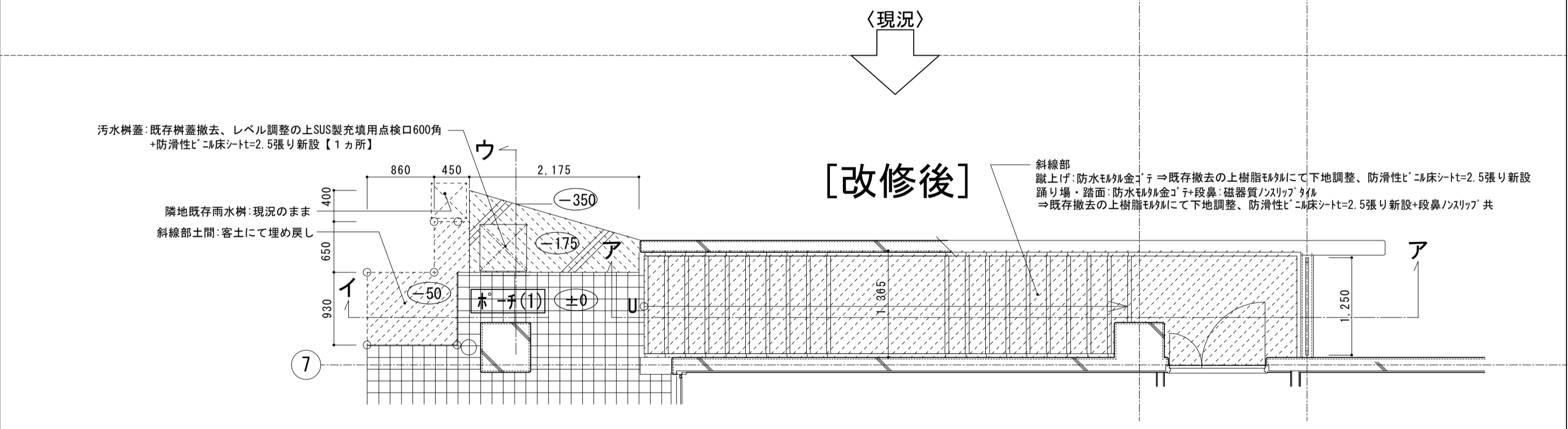
平面詳細図〈現況〉



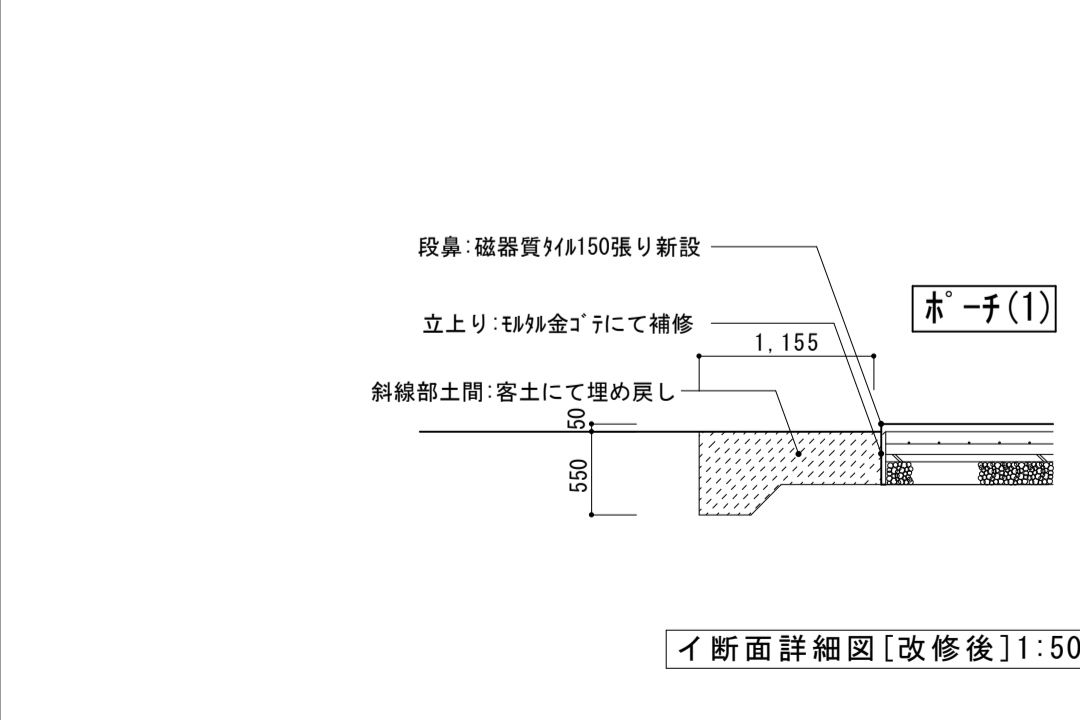
イ断面詳細図〈現況〉 1:50



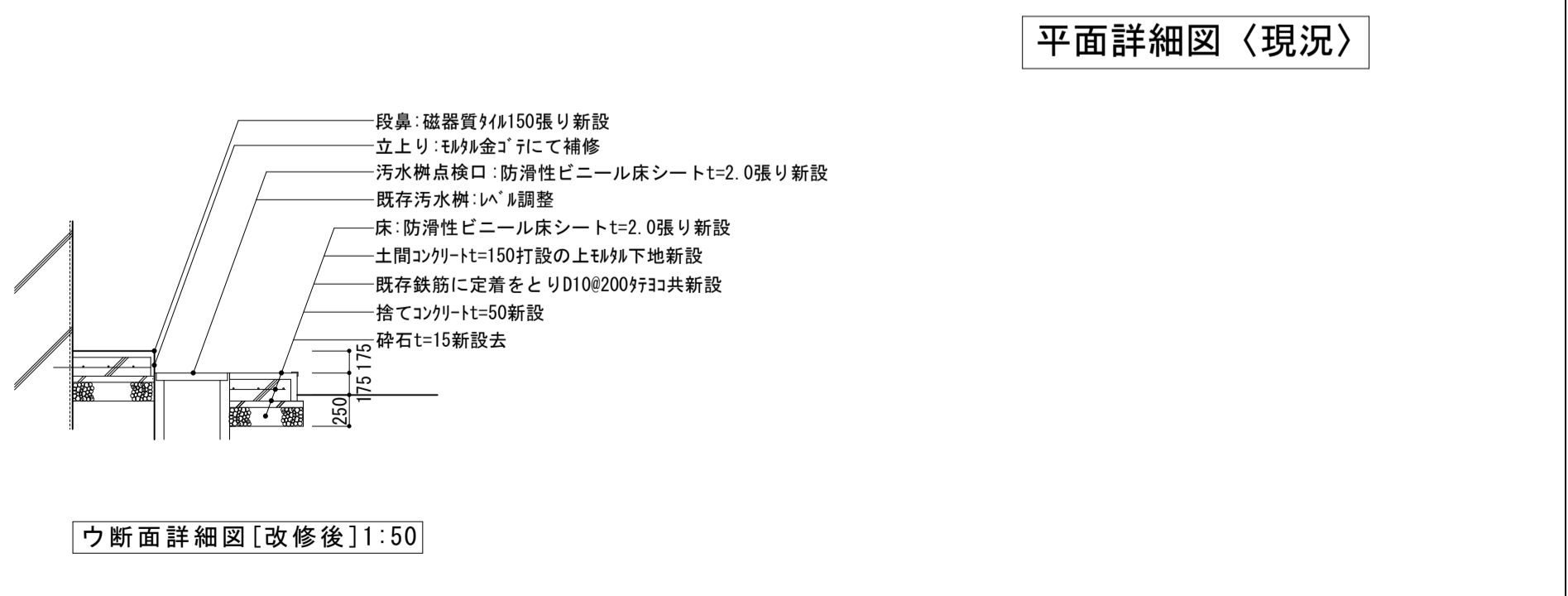
ウ断面詳細図〈現況〉 1:50



平面詳細図〈現況〉

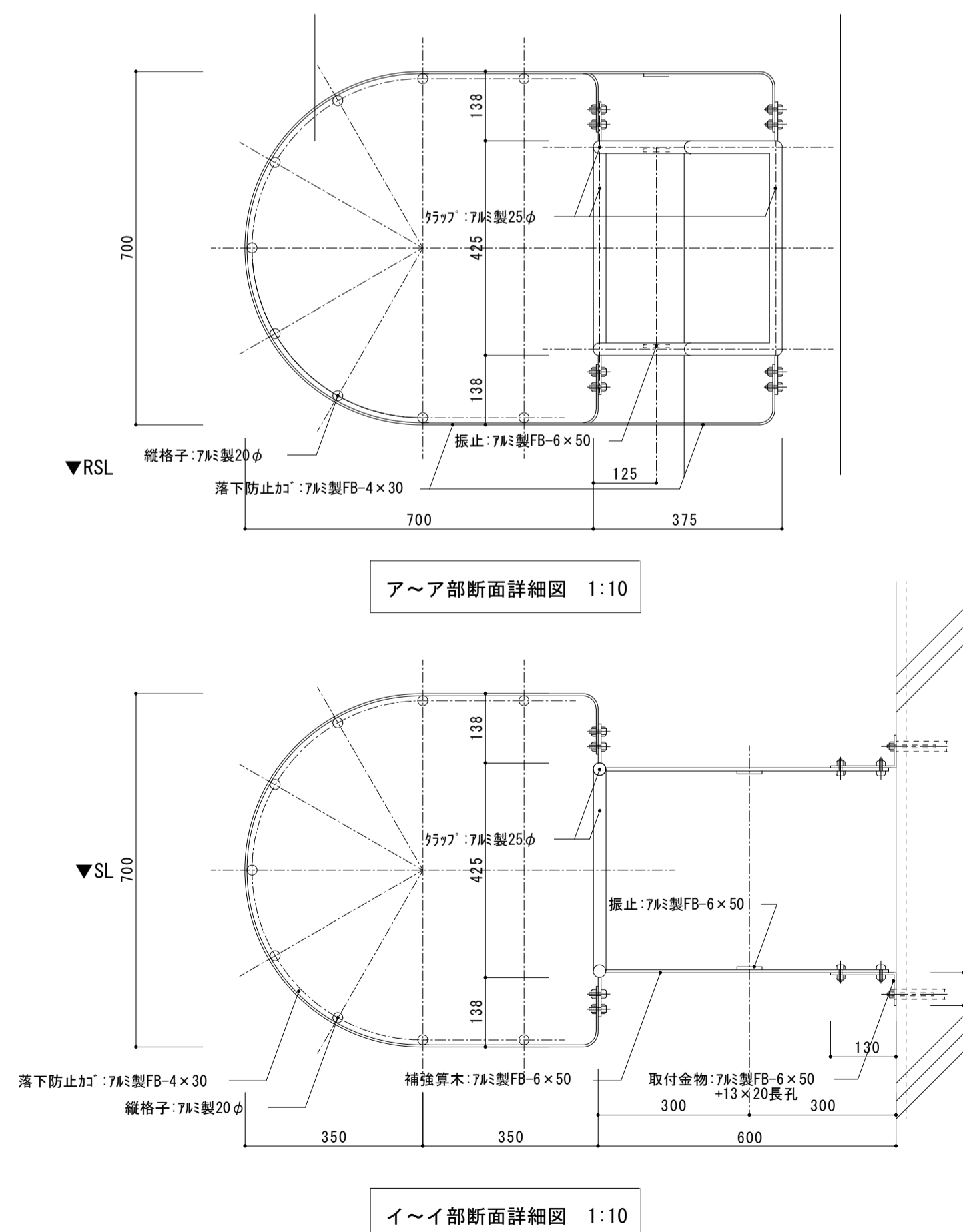
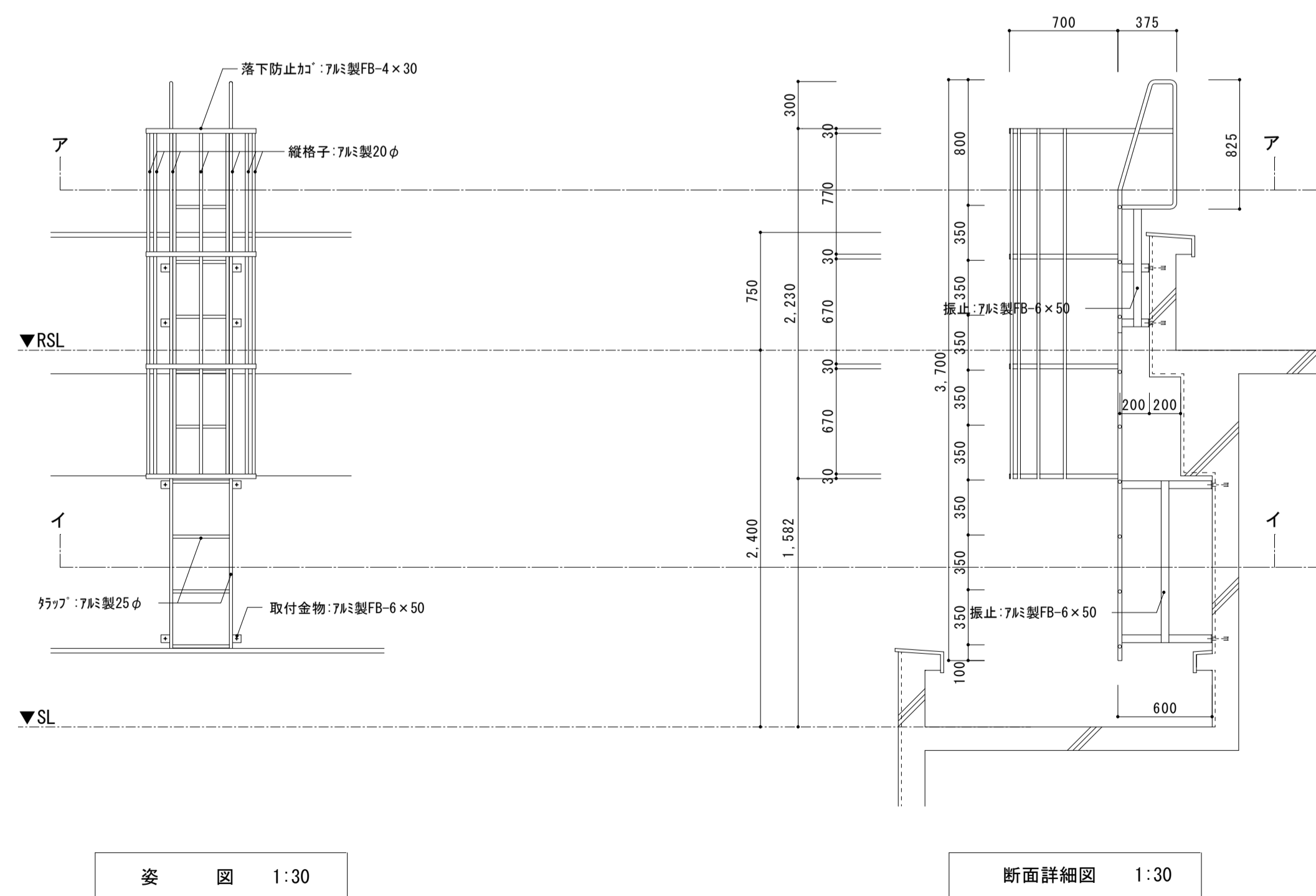
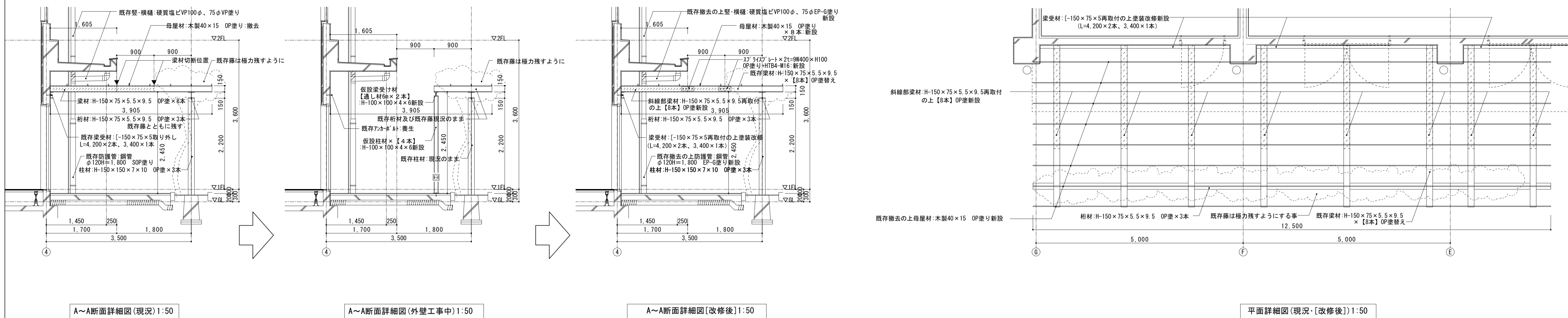


イ断面詳細図 [改修後] 1:50

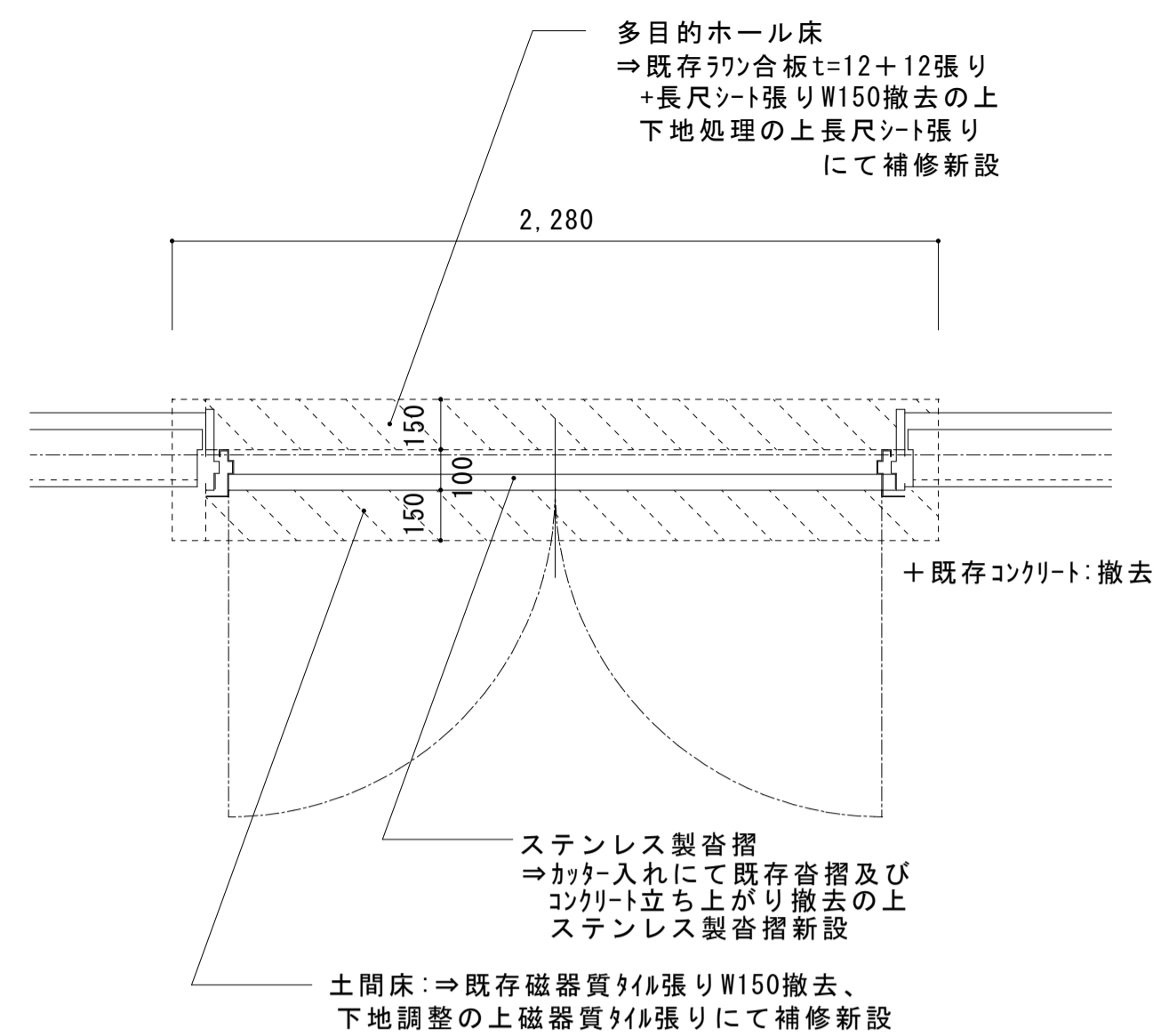


ウ断面詳細図 [改修後] 1:50

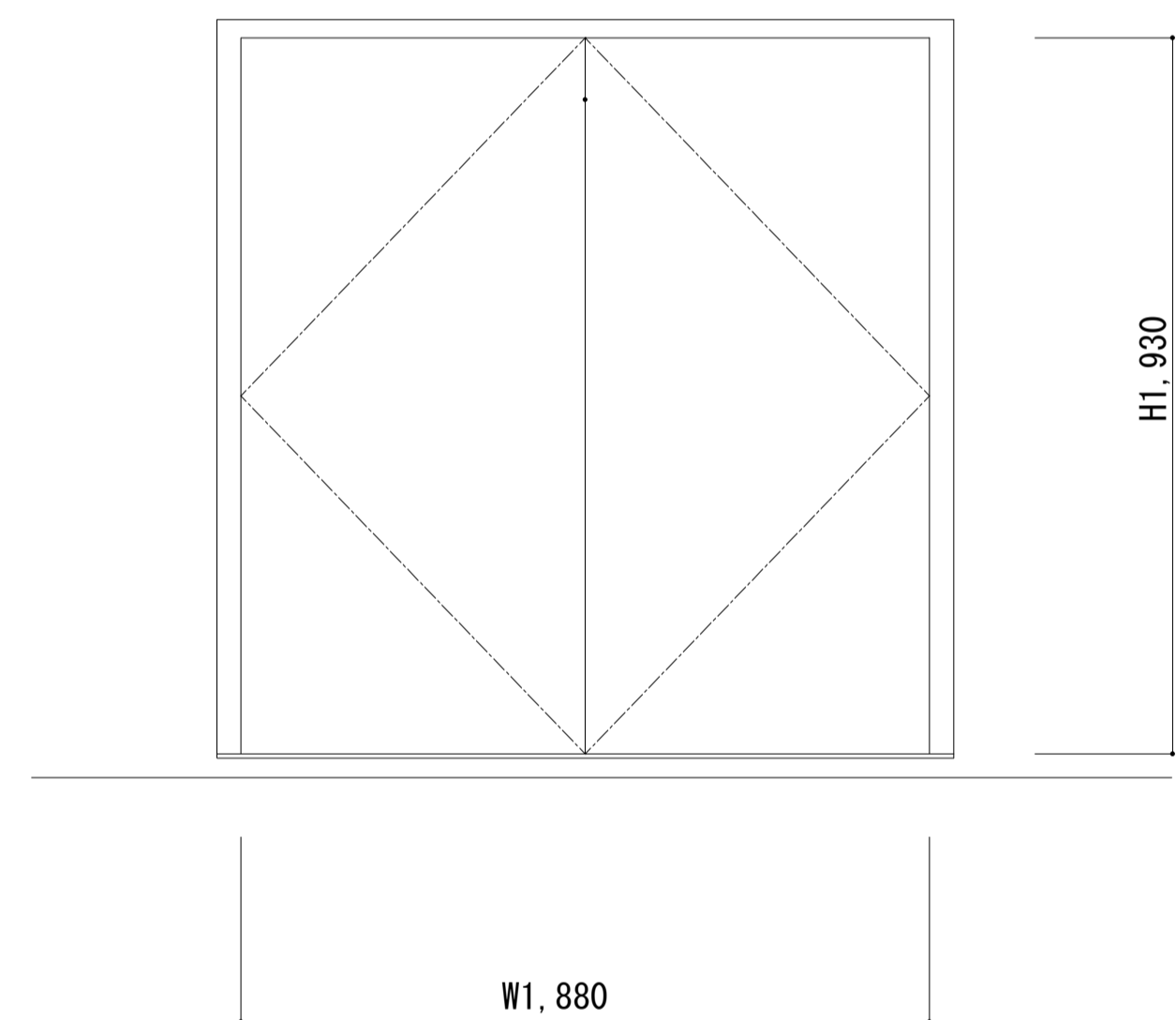
富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (5) 第6029号 大臣登録第137820号	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称	施工年度	図面番号
						(有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴				市立南畑公民館大規模改修工事	令和2年度	A-20
										雑詳細図(1) (駐輪場、外部階段)	工事場所	縮尺
											富士見市大字上南畑 地内	1:30 1:50



富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 A-21
											図面名称 雑詳細図(2) (藤棚、タラップ廻り)	工事場所 富士見市大字上南畑 地内

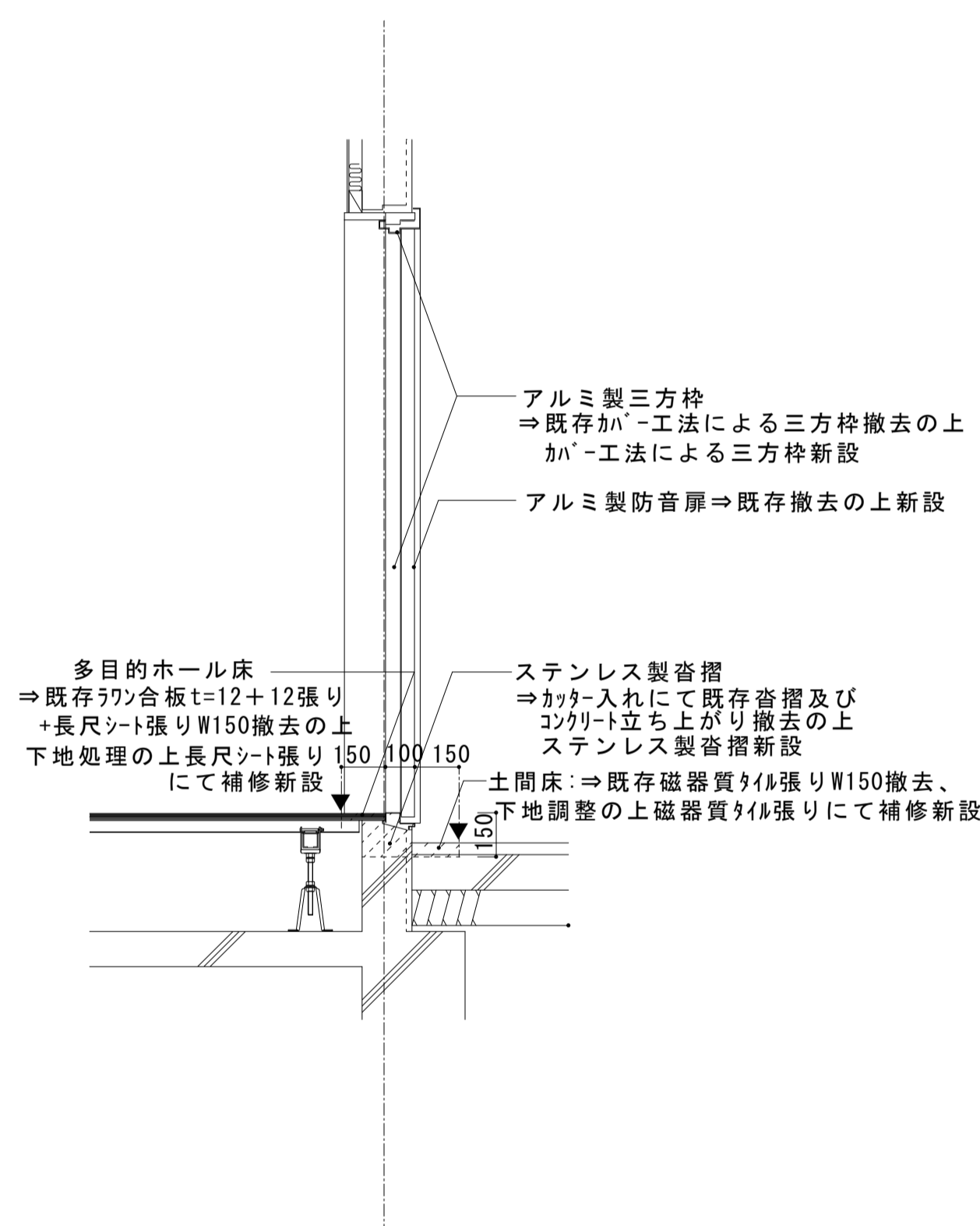


平面詳細図〈現況〉[改修後] 1:20

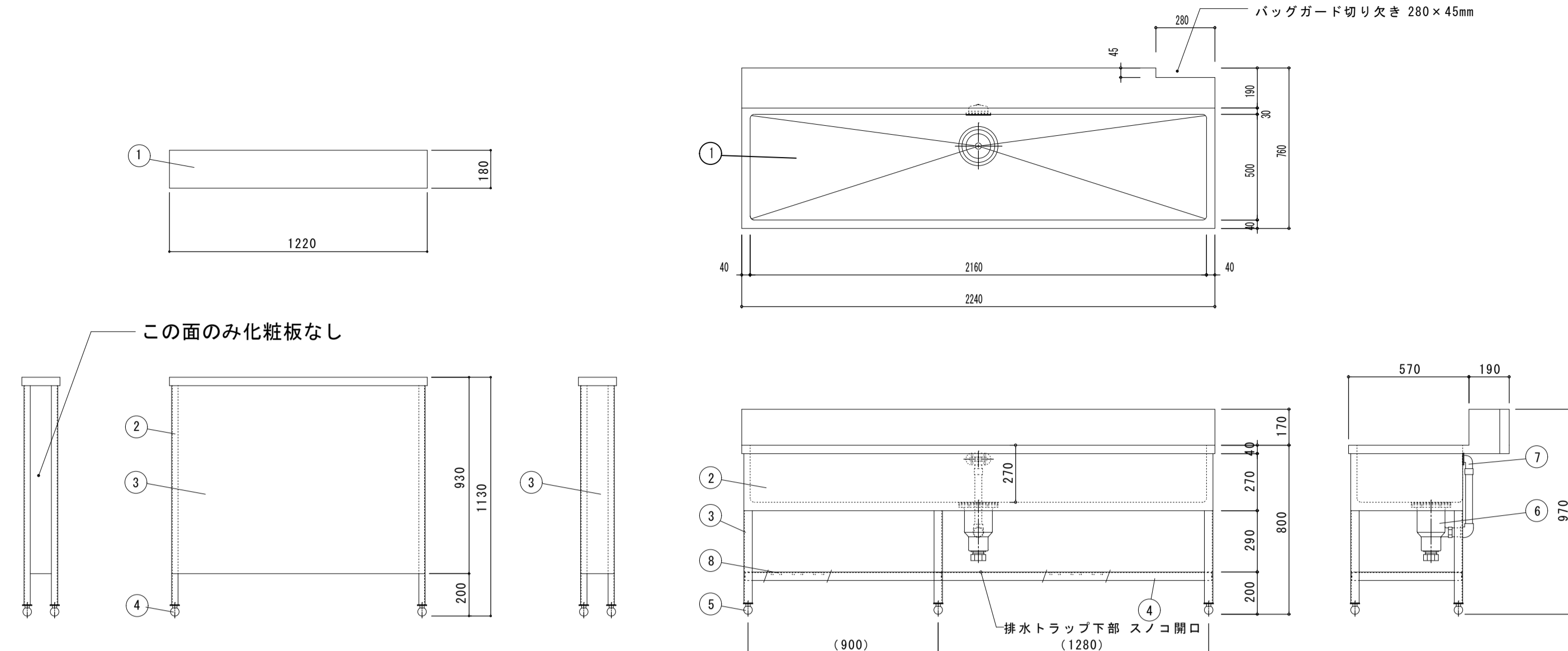


アルミフラッシュドア 両開き扉 枠見込み100
ホール側:
金物: グレモン錠、丁番、ドアチェック
台数: 【2カ所】

建具姿図〈現況〉[改修後] 1:20



建具廻り断面詳細図〈現況〉[改修後] 1:20

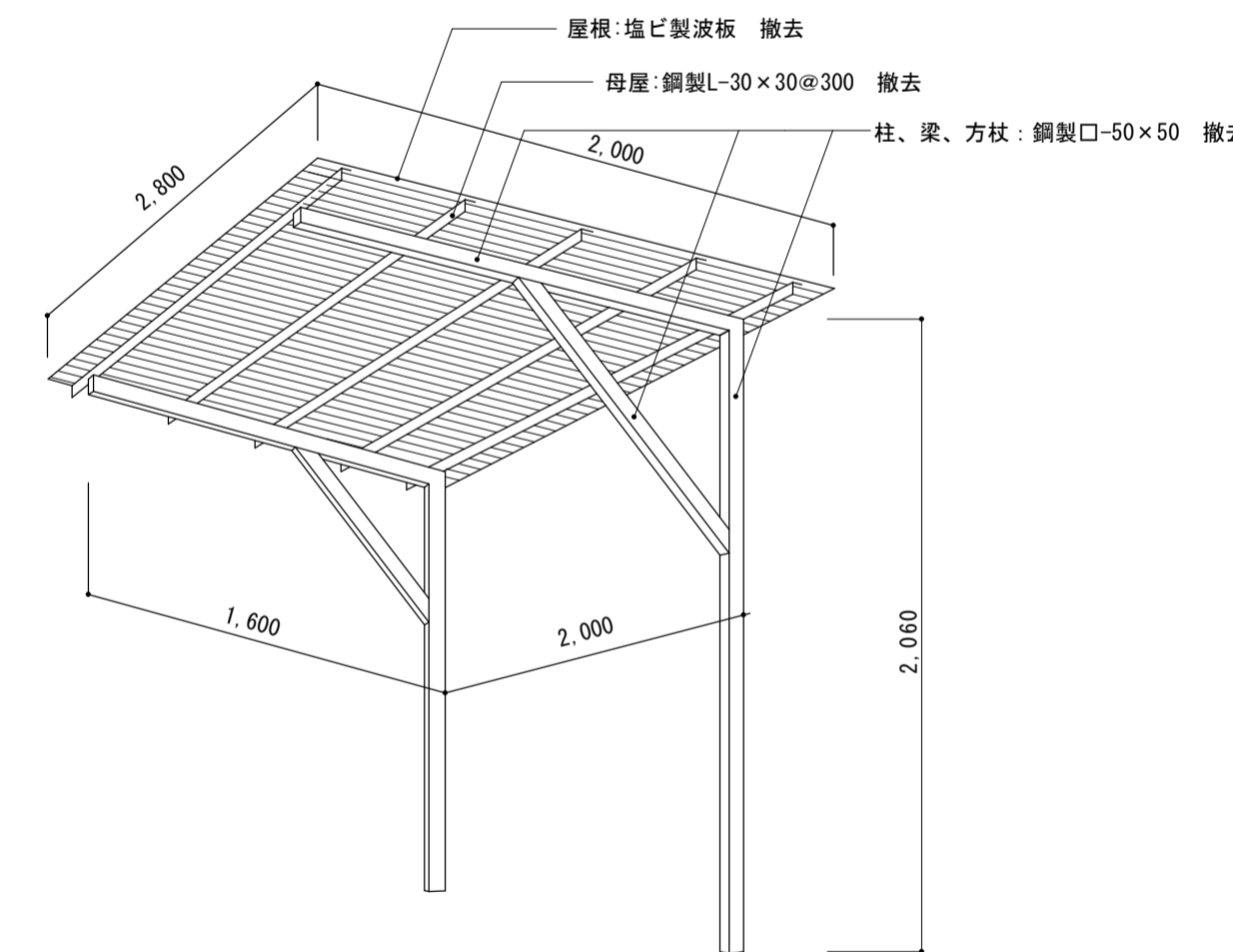


品番	名称	備考
1 甲	板SUS 430 1.2t No. 4	
2	アングル脚SUS 430 L3×30×30	
3	化粧板SUS 430 0.8t No. 4	
4	アジャストSUS 304	

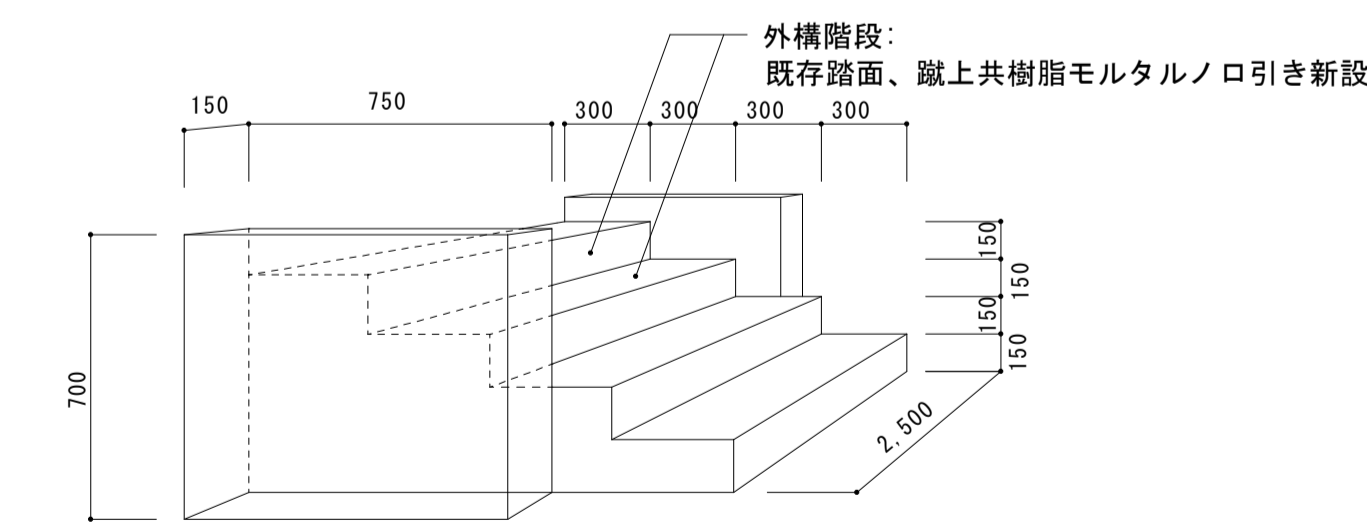
*化粧板三方向取付 台数 1台

品番	名称	備考
1	槽板 SUS 430 1.2t No. 4	
2	化粧板 SUS 430 0.8t No. 4	
3	アングル脚 SUS 430 L3×40×40	
4	アングル脚 SUS 430 L3×40×40	
5	アジャスト SUS 304	
6	排水栓 カゴ付防臭トラップ40A (排水アダプター付)	
7	オーバーフロー 小判型	
8	固定式スノコ SUS 430 1.0t No. 4	

台数 1台



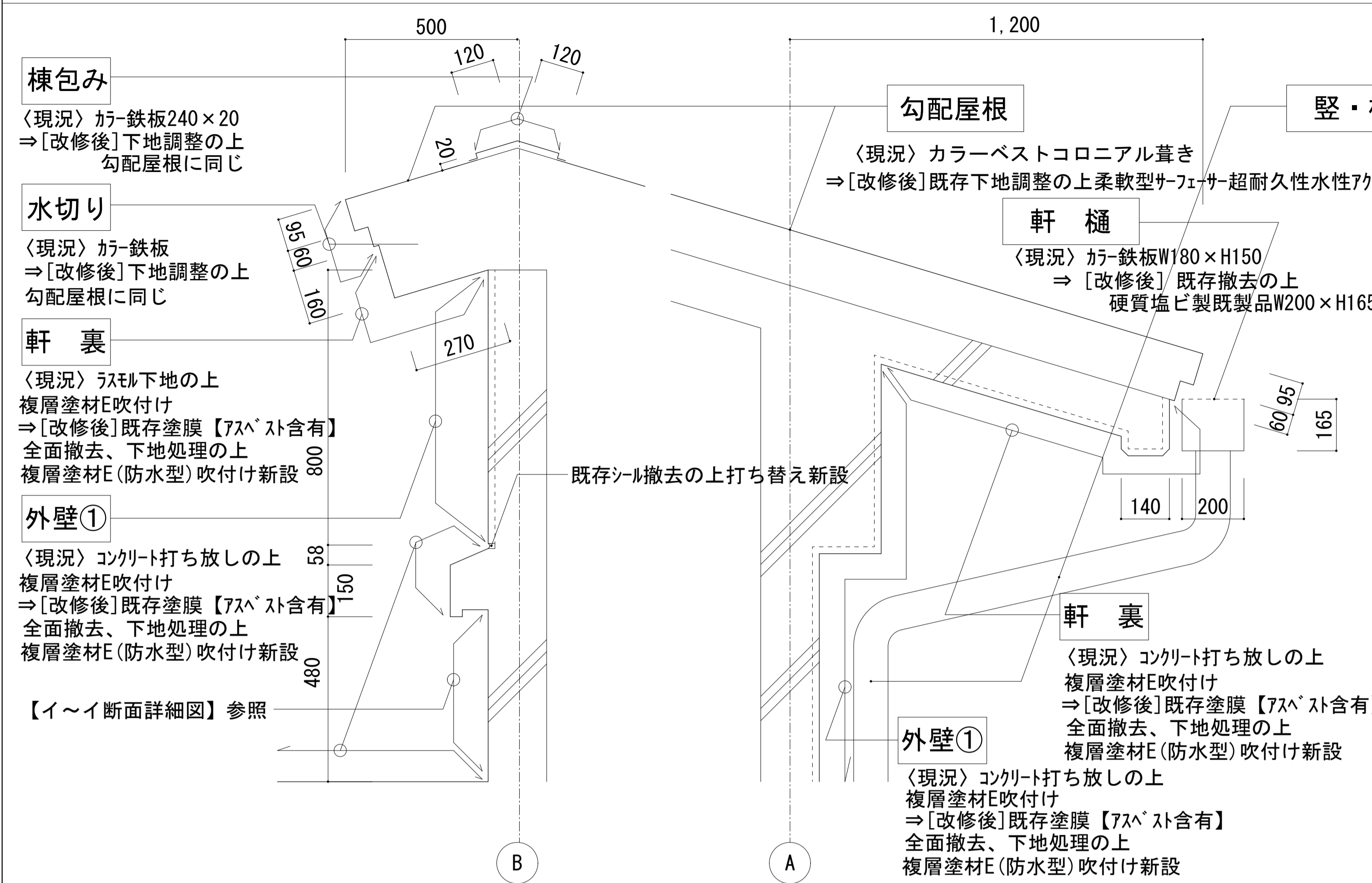
既存陶芸釜置場上部庇 姿図



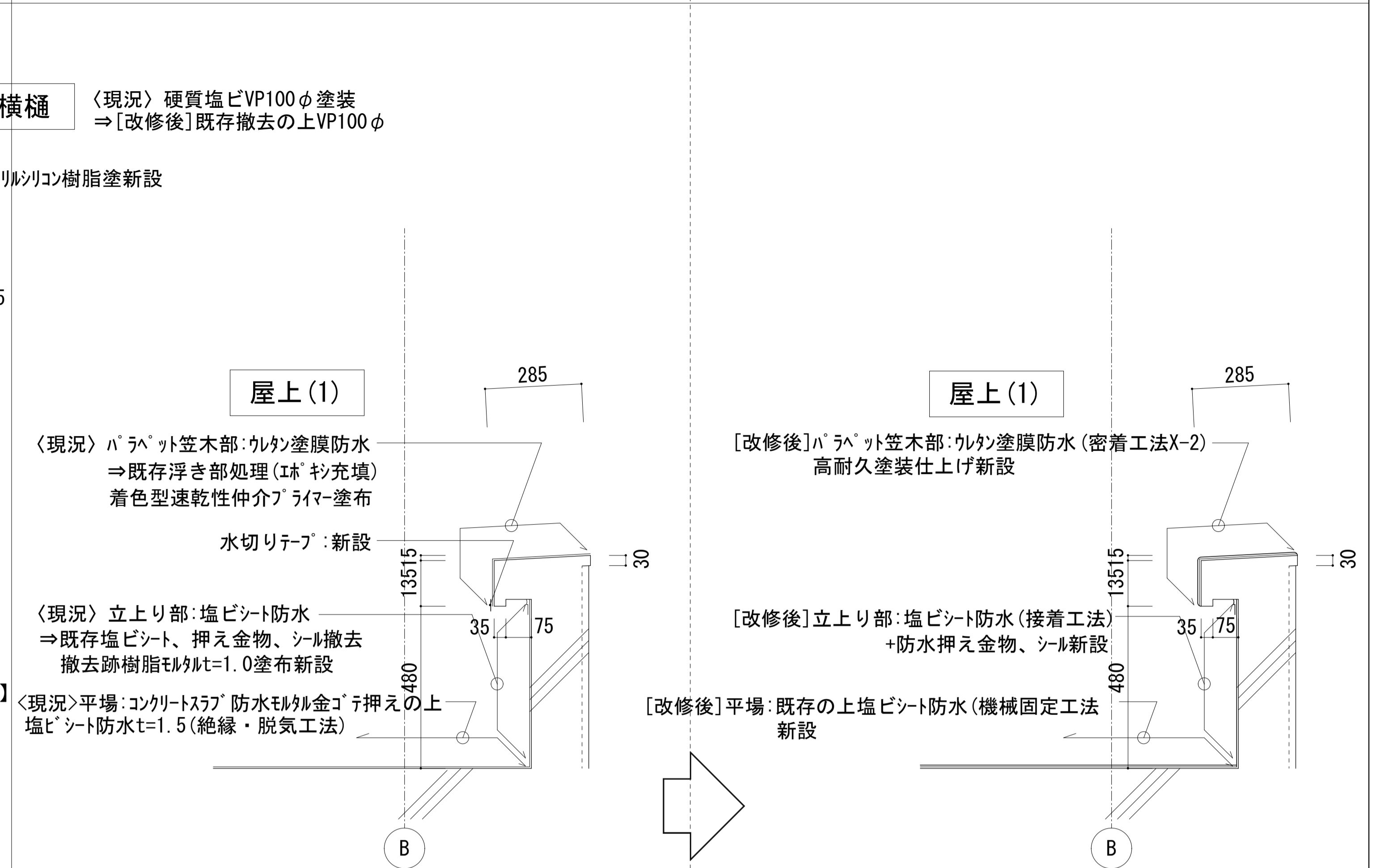
既存外構階段 姿図

雑詳細図(3) (防音扉、流し台、陶芸窯置場上部庇、外構階段)

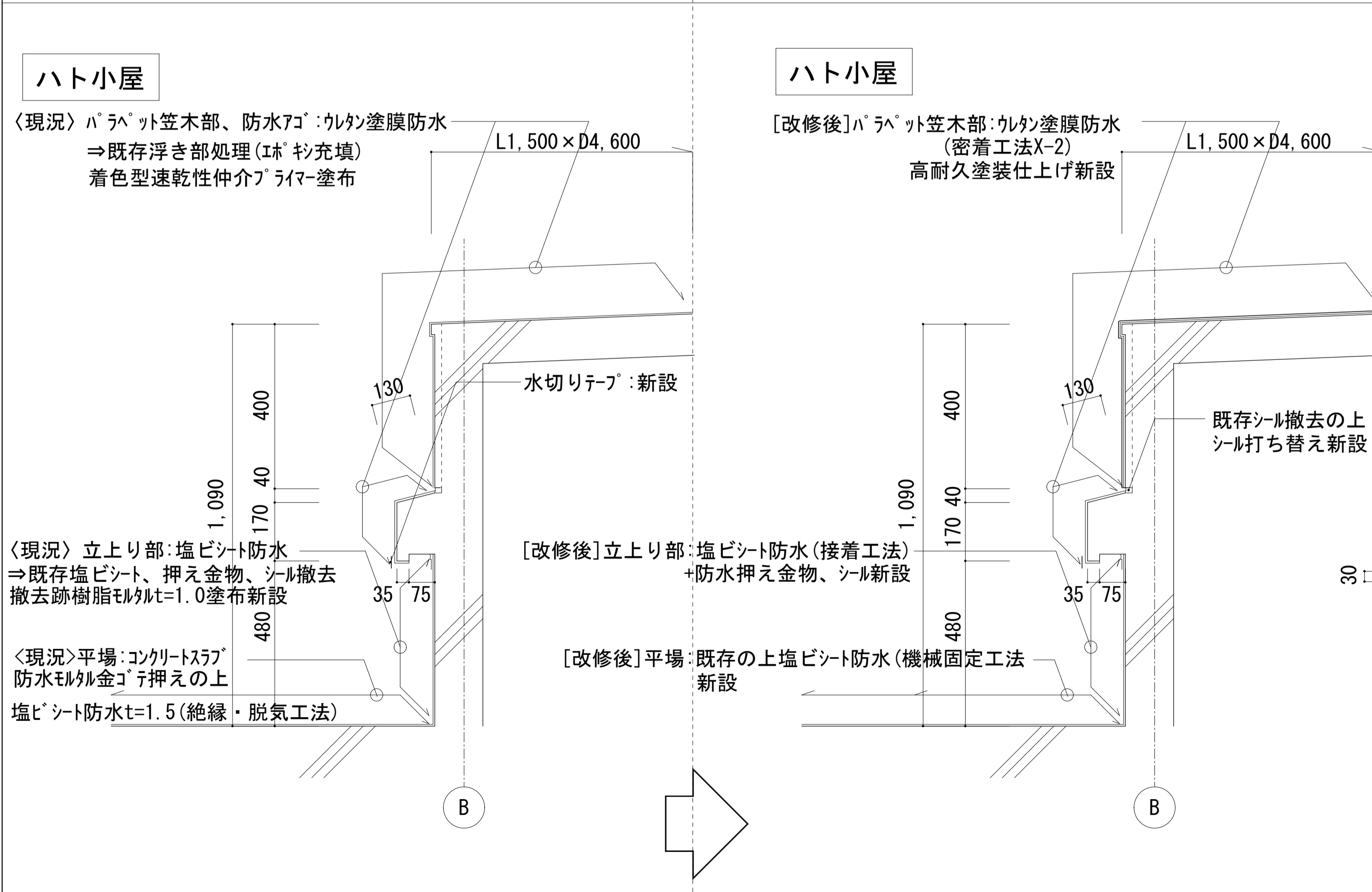
ア～ア断面詳細図〈現況〉[改修後] 1:10



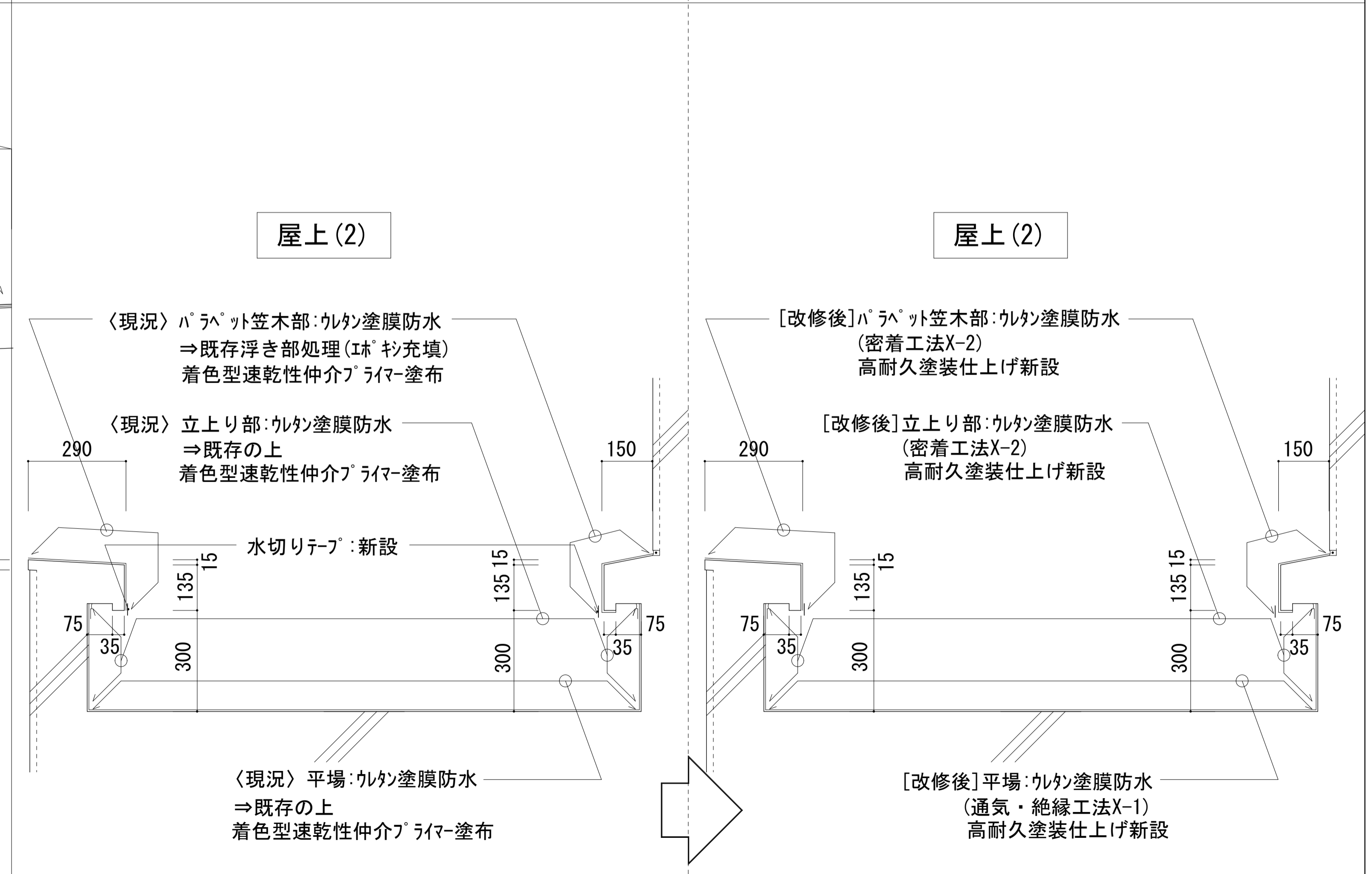
イ～イ断面詳細図〈現況・撤去・下地調整〉⇒ [改修後] 1:10



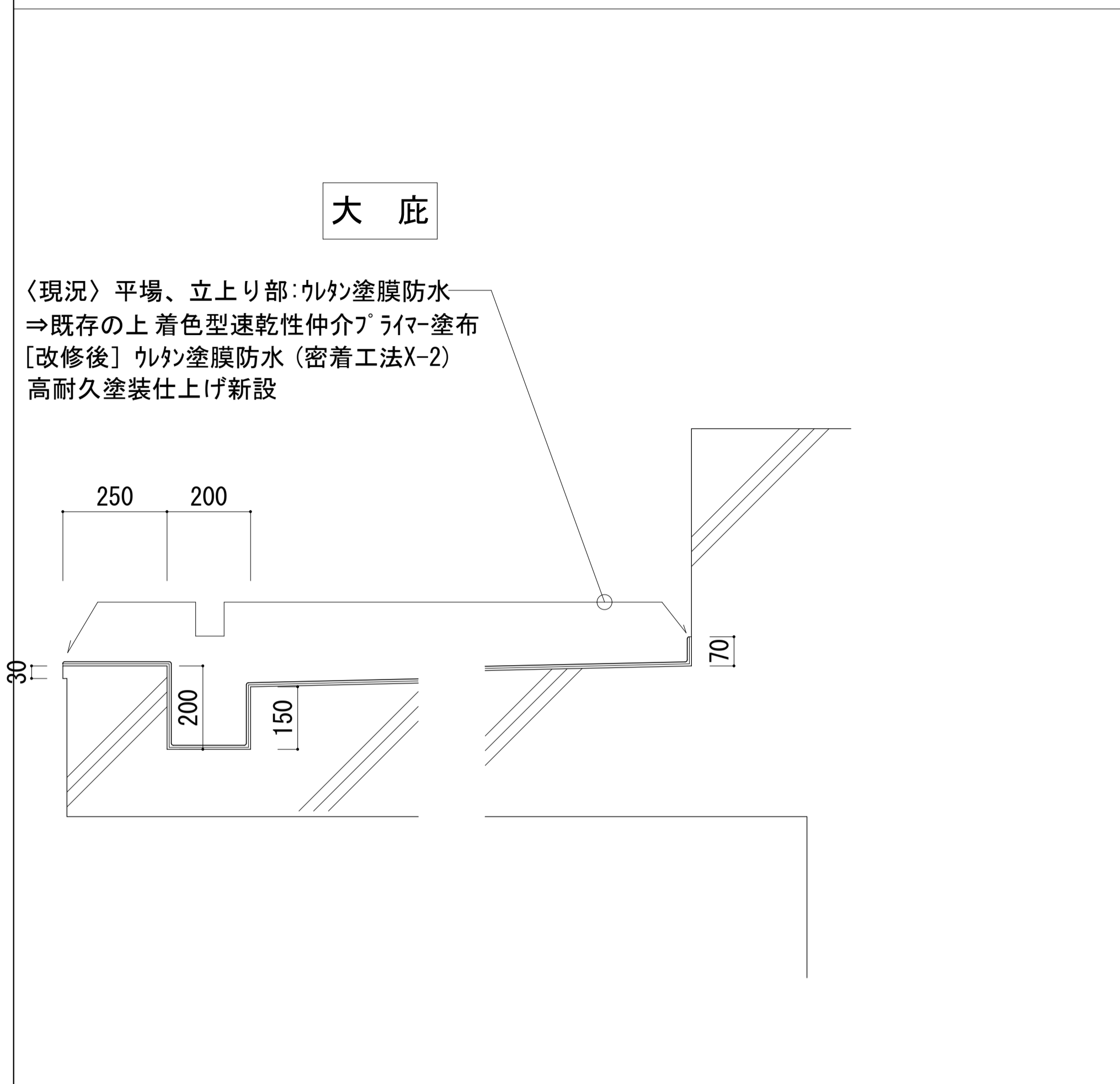
ウ～ウ断面詳細図〈現況・撤去・下地調整〉⇒ [改修後] 1:10



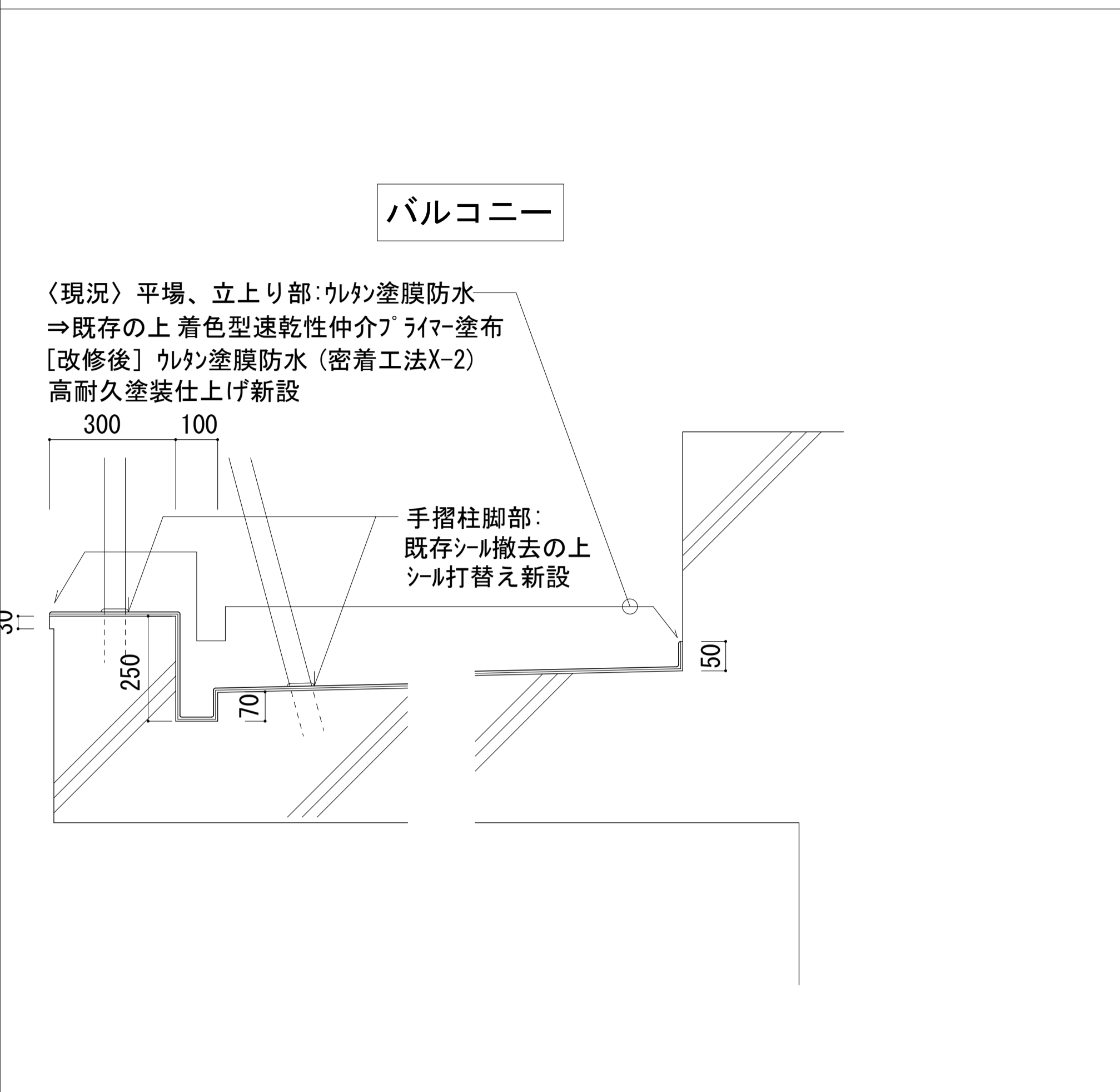
エ～エ断面詳細図〈現況・撤去・下地調整〉⇒ [改修後] 1:10



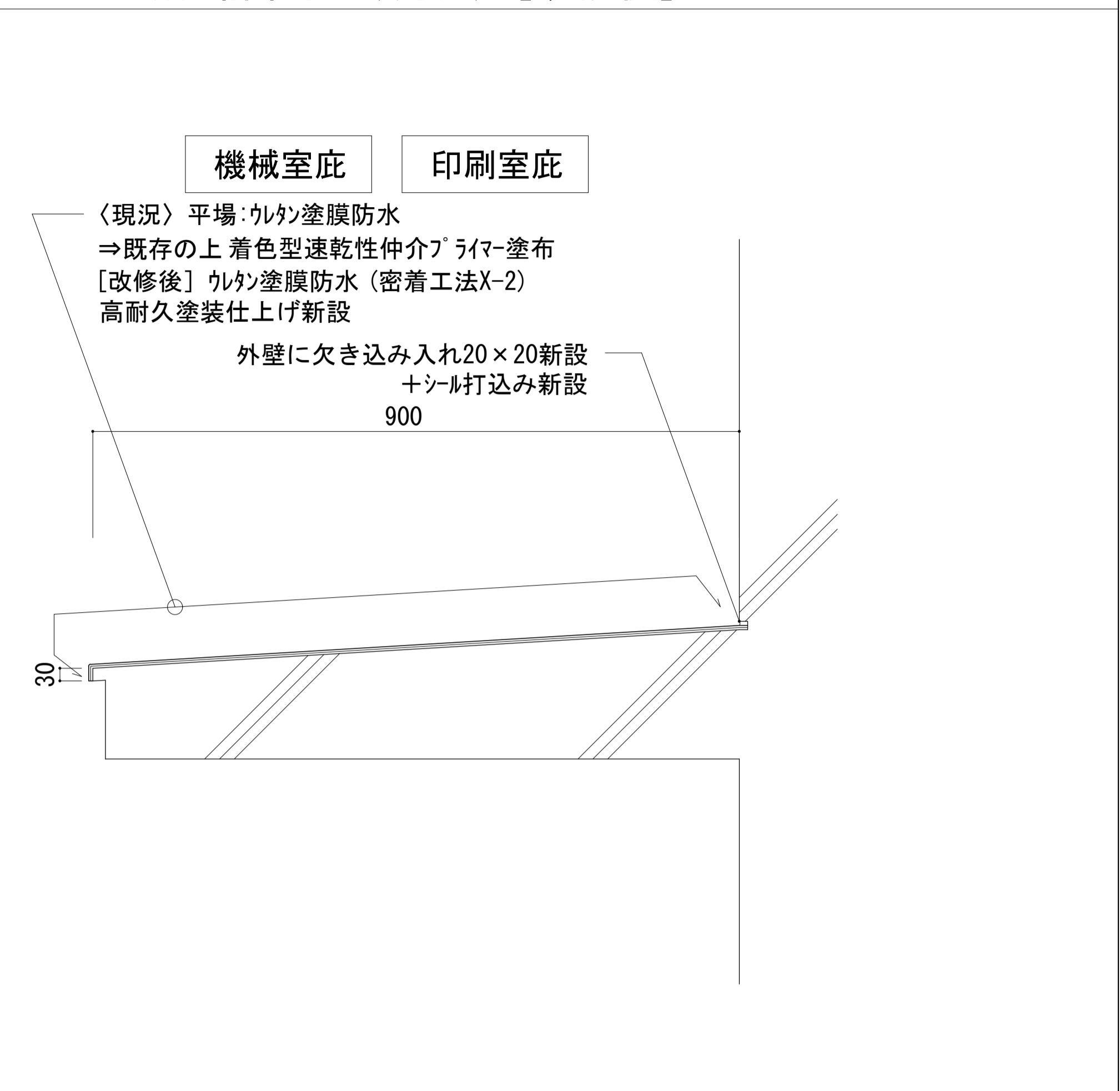
オ～オ断面詳細図〈現況〉[改修後]1:10



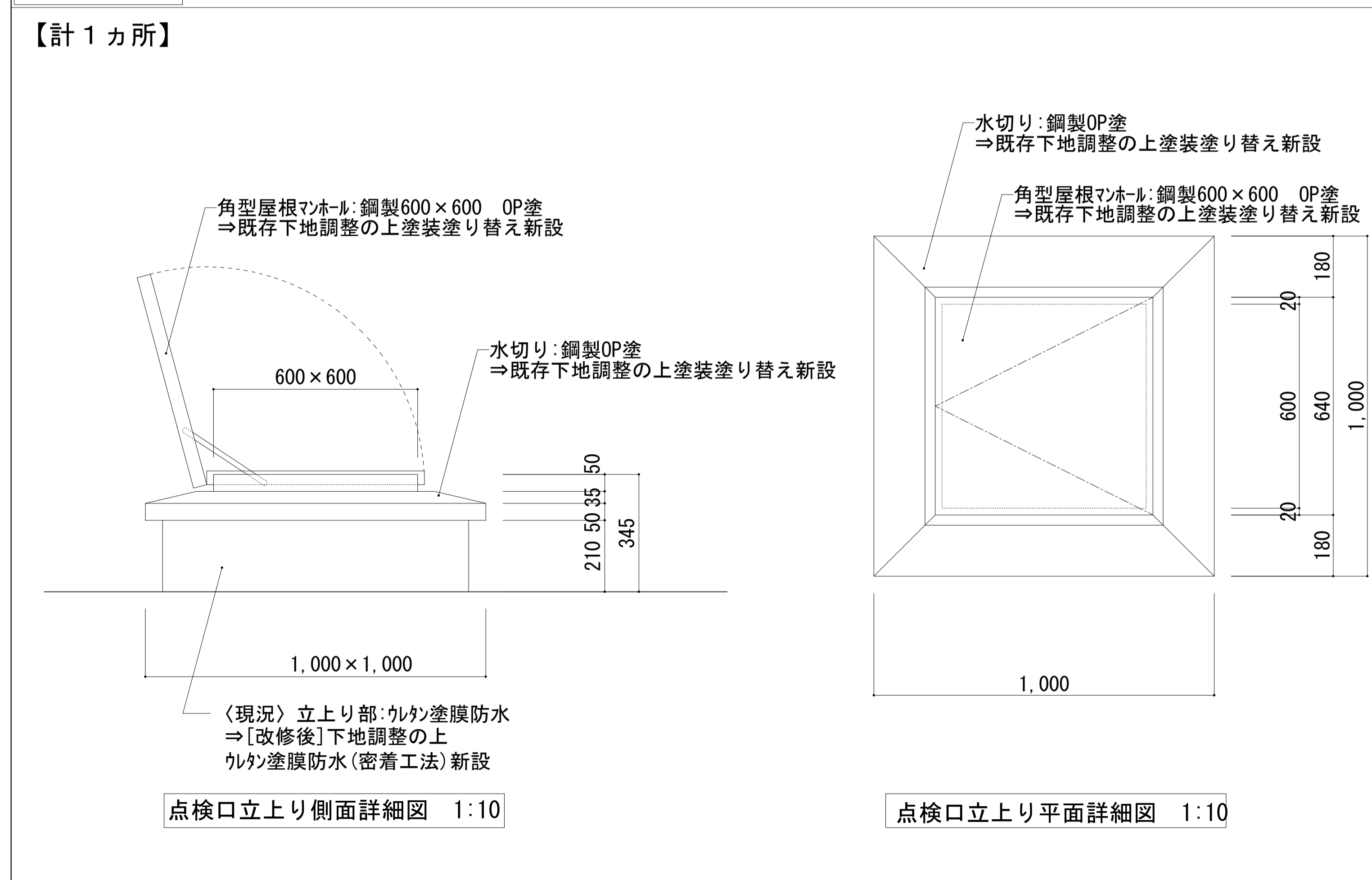
カ～カ断面詳細図〈現況〉[改修後]1:10



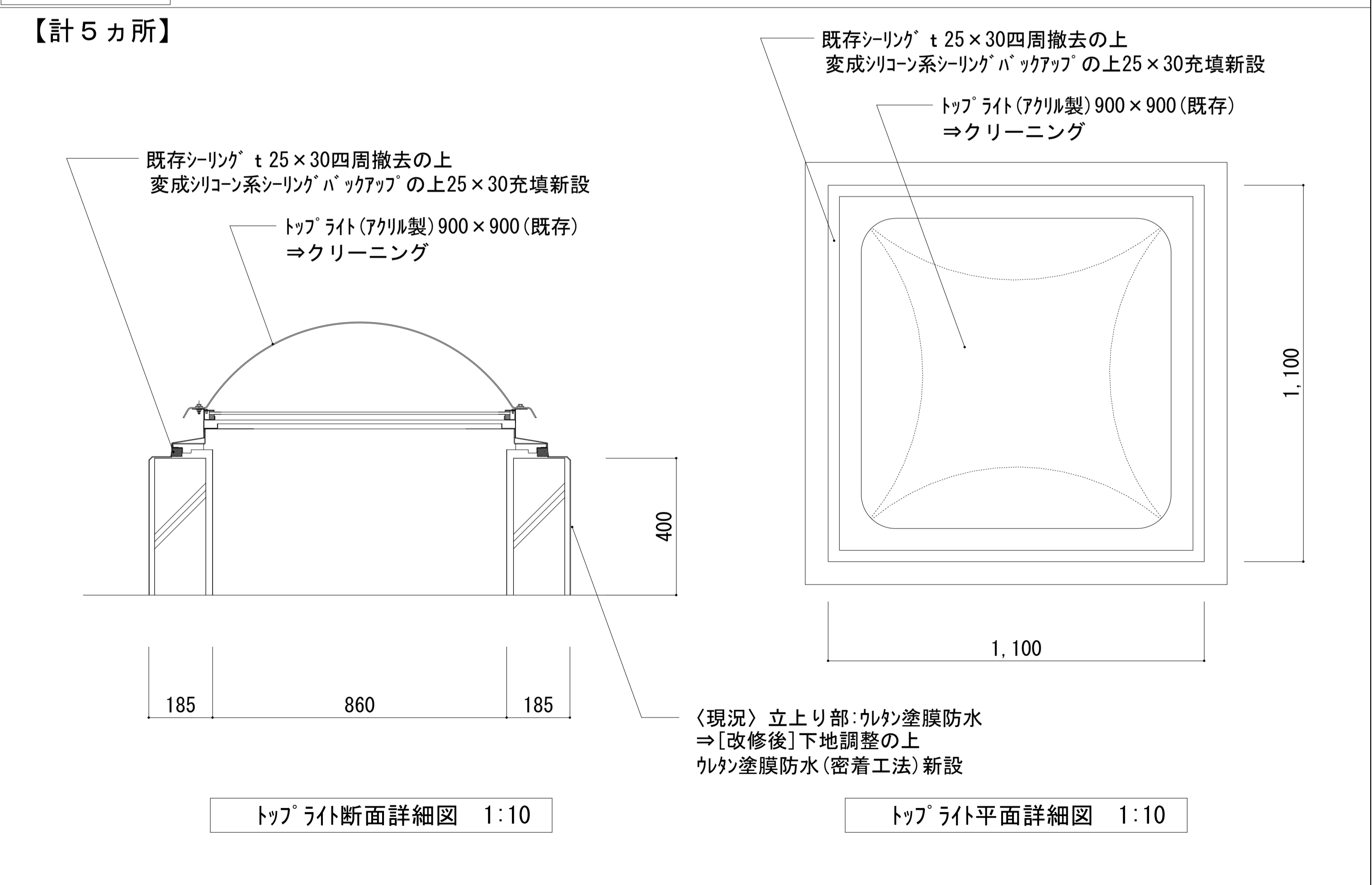
キ～キ断面詳細図〈現況〉[改修後]1:10

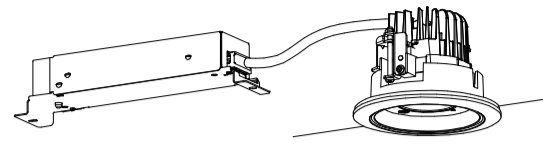
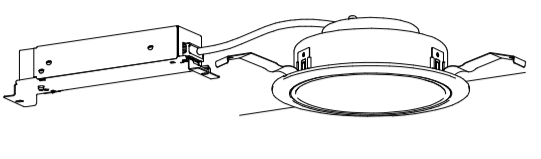
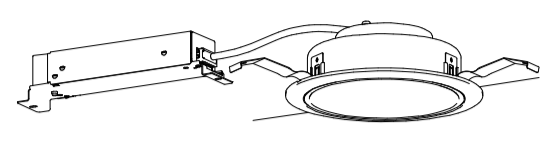
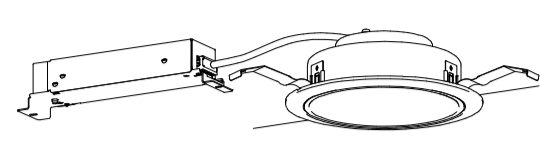
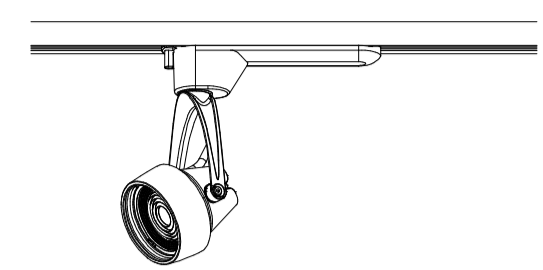
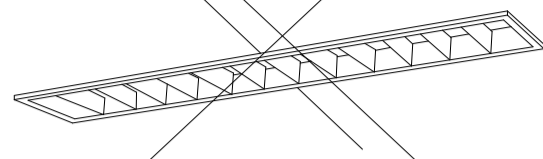
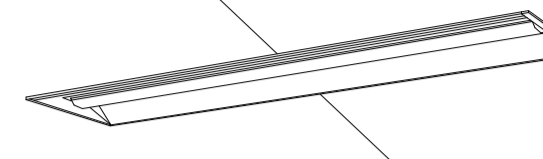
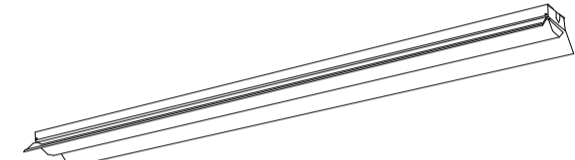
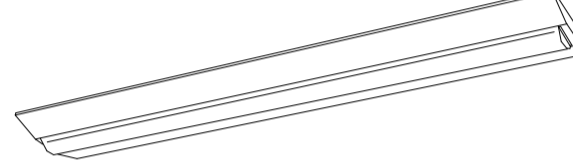
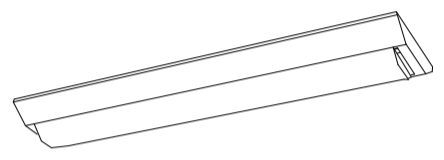
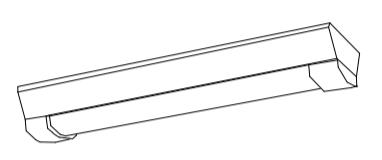
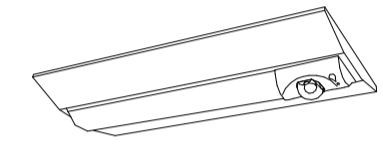
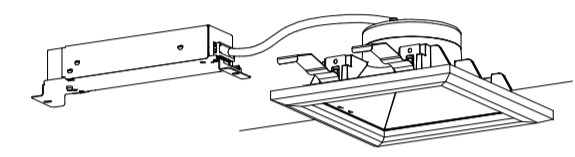
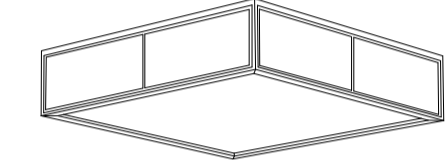
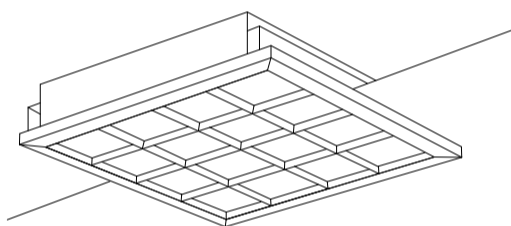
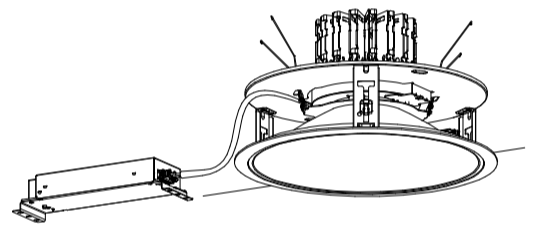
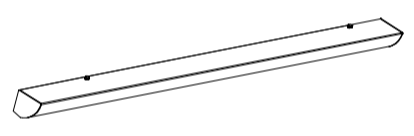
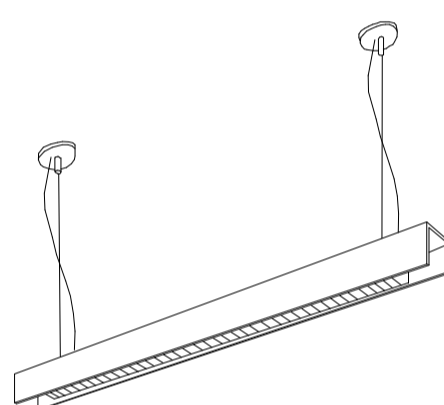
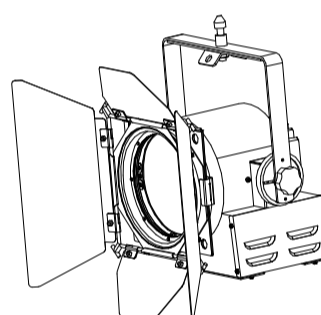
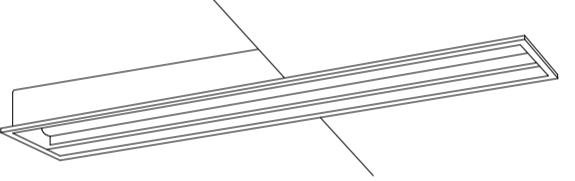
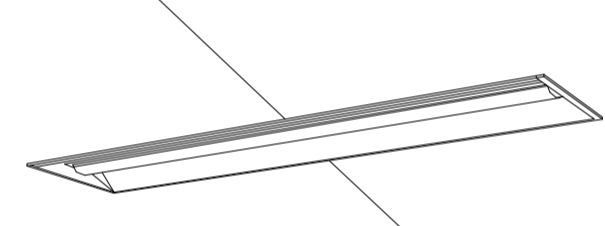
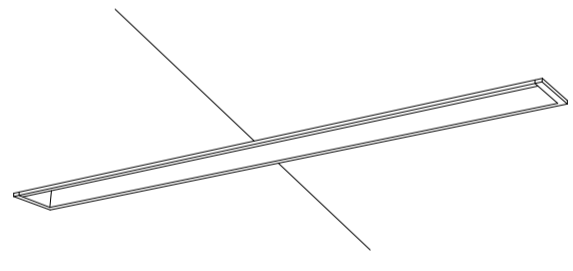
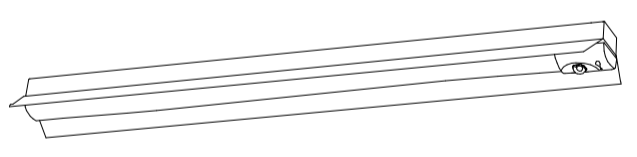
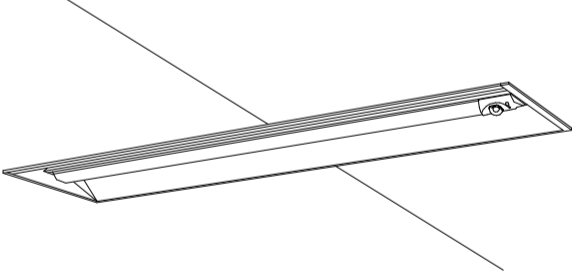

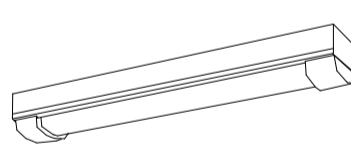
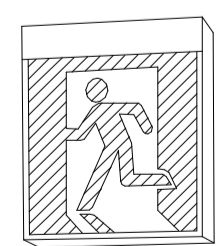
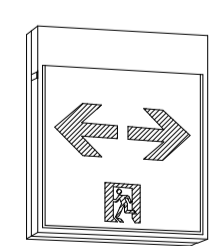
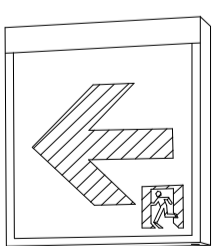
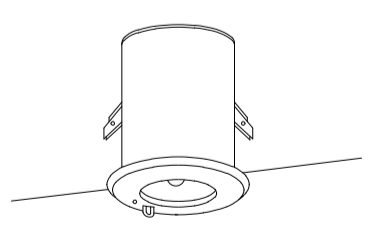
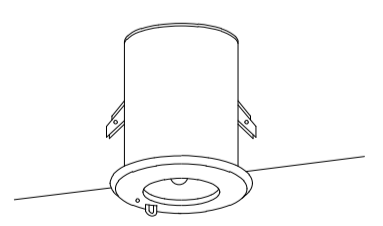
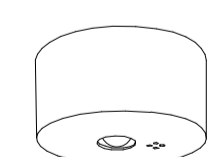
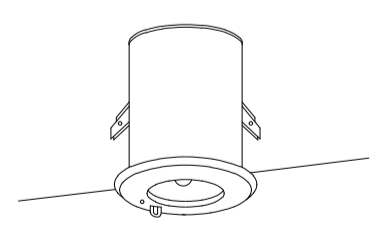


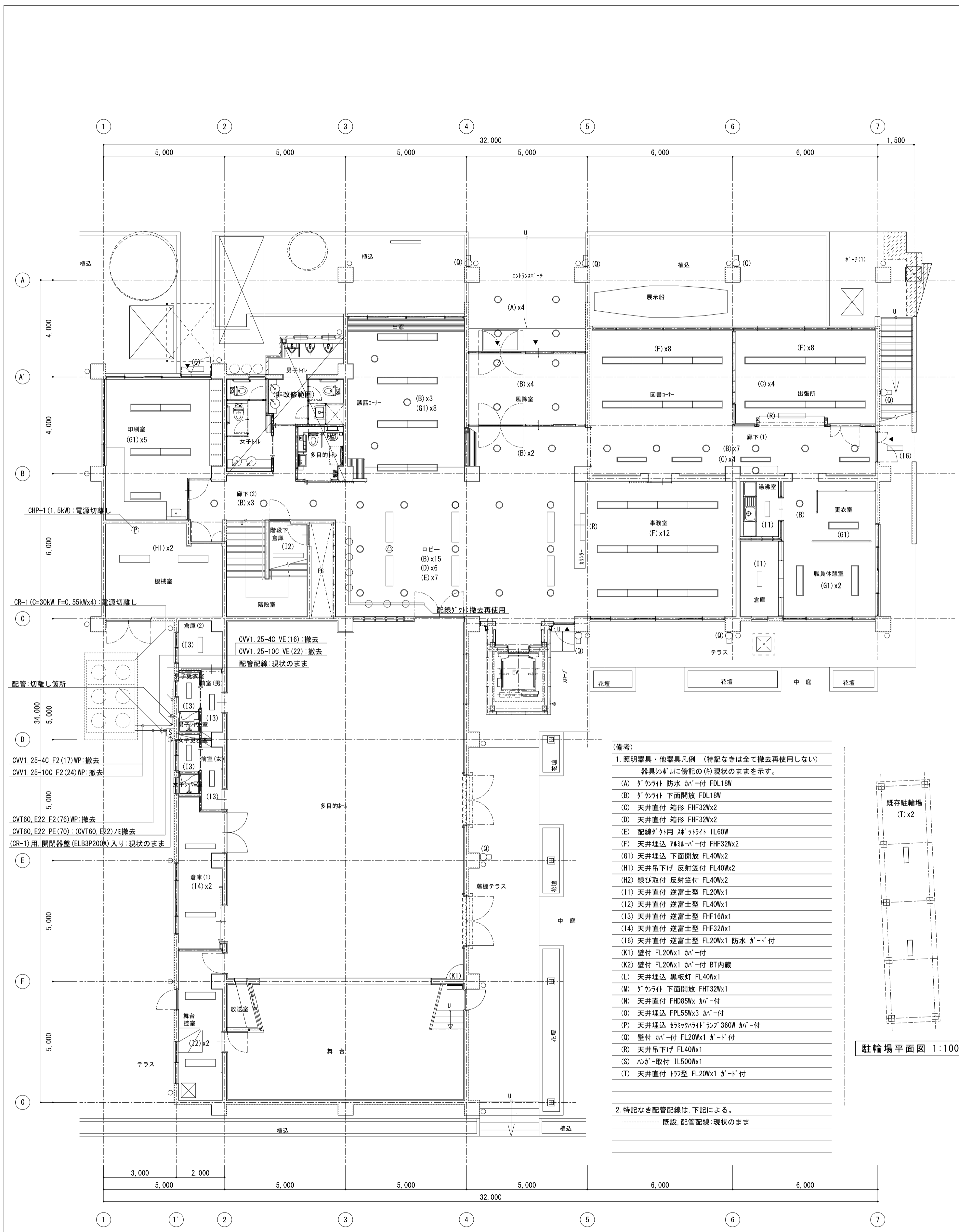
点検口立上り 廻り詳細図〈現況〉[改修後] 1:10



排煙トップライト 廻り詳細図〈現況〉[改修後] 1:10



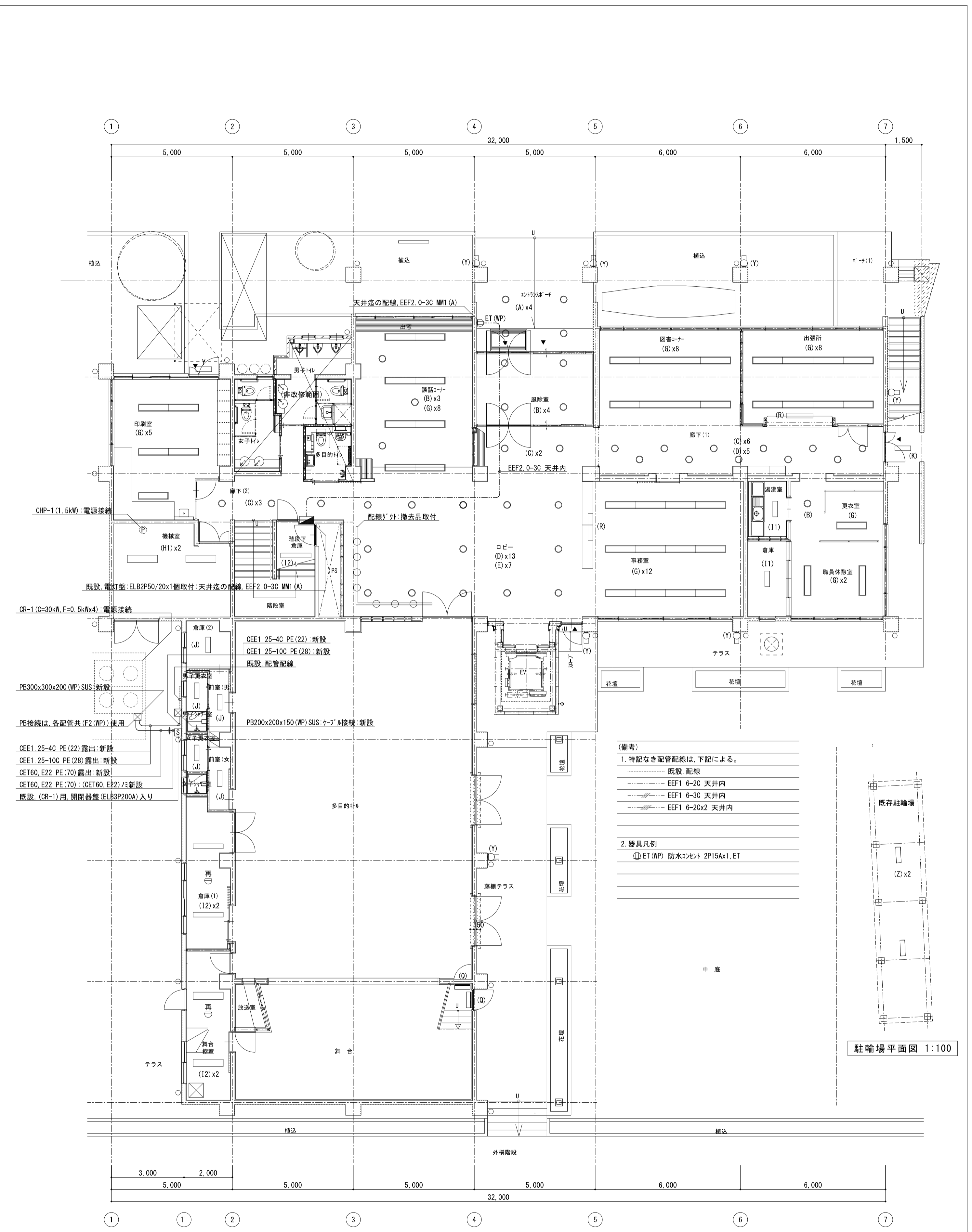
A	(LED)1,175lm 12.4W 防水	B	(LED)1,650lm 12.4W	C	(LED)1,945lm 15.5W	D	(LED)2,325lm 19.3W	E	(LED)1,570lm 14.5W 配線外付	F	(LED)3,670lm 31.9W	G	(LED)5,040lm 31.9W																																																																																																				
 <p>参考型番：XNW1530WN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XND1560SN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XND2060SN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XND2560SN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：NNN04071W-LE1 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XLX453EENT-LE9 (A⁺)</p>		 <p>公共施設型番：LRS3-4-48-LN</p>																																																																																																					
H1	(LED)5,100lm 31.9W	I1	(LED)2,500lm 16.3W	J	(LED)1,600lm 11.6W	K	(LED)790lm 6.0W 防水	L	(LED)830lm 6.9W BT内蔵	M	(LED)1,294lm 13.3W	N	(LED)3,400lm 28.0W																																																																																																				
 <p>参考型番：H1:XLX450KENT-LE9 (A⁺) 参考型番：H2:XLX460KENT-LE9 (A⁺)</p>		 <p>公共施設型番：I1:LSS10-4-23-LN 公共施設型番：I2:LSS10-4-30-LN</p>		 <p>公共施設型番：LSS9-2-15</p>		 <p>公共施設型番：LSS9MP/RP-2-07</p>		 <p>参考型番：XLG201DGNC-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XND1565JL-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：LGC25811 (A⁺)</p>																																																																																																					
O	(LED)6,390lm 60.0W	P	(LED)10,115lm 75.5W	Q	(LED)1,325lm 19.2W	R	(LED)3,065lm 31.0W	S	(LED)ハロゲンランプ 500形 53.0W	T	(LED)4,470lm 31.9W	U	(LED)3,880lm 25.0W																																																																																																				
 <p>参考型番：XL584WAVJ-LA9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XND9092SN-LZ9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：NNN13205-LE1 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：FYY56010C+FYY80000+FYY80001 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：NNQ30560 (A⁺)</p>		 <p>公共施設型番：LRS8-4-43</p>		 <p>公共施設型番：LRS3-4-37</p>																																																																																																					
V	(LED)3,670lm 25.0W	W	(LED)6,770lm 44.0W BT内蔵 線び取付	X	(LED)5,040lm 33.4W BT内蔵	Y	(LED)1,020lm 10.2W 防水	Z	(LED)790lm 6.0W 防水																																																																																																								
 <p>参考型番：XLX440MENP-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XLG461KGN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XLG451VGN-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：NNFW21800C-LE9 (A⁺)</p>		 <p>参考型番：XLW203NENZ-LE9 (A⁺)</p>																																																																																																									
a	(LED)避難口誘導灯B級形 BT内蔵	b	(LED)通路用誘導灯B級形 BT内蔵	c	(LED)通路用誘導灯B級形 BT内蔵	d	(LED)13形 低天井用(～3m) BT内蔵	e	(LED)30形 中天井用(～8m) BT内蔵	f	(LED)13形 低天井用(～3m) BT内蔵	g	(LED)9形 低天井用(～3m) BT内蔵																																																																																																				
 <p>公共施設型番：SH1-FBF20-BL</p>		 <p>公共施設型番：ST1-FBF20-BL</p>		 <p>公共施設型番：ST1-FBF20-BL</p>		 <table border="1"> <tr><td>保守率：0.92</td></tr> <tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>5.0</td><td>5.3</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.4</td><td>10.4</td><td>11.0</td><td>12.2</td><td>14.4</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.5</td><td>8.3</td><td>8.8</td><td>9.8</td><td>11.9</td></tr> </table> <p>公共施設型番：K1-LRS11-2</p>		保守率：0.92	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置 A1	4.4	4.8	5.0	5.3	3.3	直線配置 A2	9.4	10.4	11.0	12.2	14.4	四角配置 A4	7.5	8.3	8.8	9.8	11.9	 <table border="1"> <tr><td>保守率：0.92</td></tr> <tr><td>器具取付高さ</td><td>4.0m</td><td>5.0m</td><td>6.0m</td><td>7.0m</td><td>8.0m</td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>7.6</td><td>8.6</td><td>6.6</td><td>5.8</td><td>4.3</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>16.4</td><td>19.6</td><td>22.2</td><td>24.0</td><td>23.8</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>12.4</td><td>15.0</td><td>17.4</td><td>19.6</td><td>21.5</td></tr> </table> <p>公共施設型番：K1-LRS11-3</p>		保守率：0.92	器具取付高さ	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m	8.0m	単体配置 A1	7.6	8.6	6.6	5.8	4.3	直線配置 A2	16.4	19.6	22.2	24.0	23.8	四角配置 A4	12.4	15.0	17.4	19.6	21.5	 <table border="1"> <tr><td>保守率：0.92</td></tr> <tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.4</td><td>4.8</td><td>5.0</td><td>5.3</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.4</td><td>10.4</td><td>11.0</td><td>12.2</td><td>14.4</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.5</td><td>8.3</td><td>8.8</td><td>9.8</td><td>11.9</td></tr> </table> <p>公共施設型番：K1-LRS11-2</p>		保守率：0.92	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置 A1	4.4	4.8	5.0	5.3	3.3	直線配置 A2	9.4	10.4	11.0	12.2	14.4	四角配置 A4	7.5	8.3	8.8	9.8	11.9	 <table border="1"> <tr><td>保守率：0.92</td></tr> <tr><td>器具取付高さ</td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td></td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>4.0</td><td>4.3</td><td>4.4</td><td>2.9</td><td></td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>8.8</td><td>9.8</td><td>10.2</td><td>11.2</td><td></td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.1</td><td>7.8</td><td>8.3</td><td>9.2</td><td></td></tr> </table> <p>公共施設型番：K1-LRS11-1</p>		保守率：0.92	器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m		単体配置 A1	4.0	4.3	4.4	2.9		直線配置 A2	8.8	9.8	10.2	11.2		四角配置 A4	7.1	7.8	8.3	9.2	
保守率：0.92																																																																																																																	
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																																												
単体配置 A1	4.4	4.8	5.0	5.3	3.3																																																																																																												
直線配置 A2	9.4	10.4	11.0	12.2	14.4																																																																																																												
四角配置 A4	7.5	8.3	8.8	9.8	11.9																																																																																																												
保守率：0.92																																																																																																																	
器具取付高さ	4.0m	5.0m	6.0m	7.0m	8.0m																																																																																																												
単体配置 A1	7.6	8.6	6.6	5.8	4.3																																																																																																												
直線配置 A2	16.4	19.6	22.2	24.0	23.8																																																																																																												
四角配置 A4	12.4	15.0	17.4	19.6	21.5																																																																																																												
保守率：0.92																																																																																																																	
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																																												
単体配置 A1	4.4	4.8	5.0	5.3	3.3																																																																																																												
直線配置 A2	9.4	10.4	11.0	12.2	14.4																																																																																																												
四角配置 A4	7.5	8.3	8.8	9.8	11.9																																																																																																												
保守率：0.92																																																																																																																	
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m																																																																																																													
単体配置 A1	4.0	4.3	4.4	2.9																																																																																																													
直線配置 A2	8.8	9.8	10.2	11.2																																																																																																													
四角配置 A4	7.1	7.8	8.3	9.2																																																																																																													
富士見市管財課				一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴				JOB MANAGER JOB CAPTAIN DRAFTING BY 工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事 図面名称 [改修後] 照明器具姿図				施工年度 令和2年度 工事場所 富士見市大字上南畑 地内		図面番号 E-02 縮尺																																																																																																			



1 階平面図〈現況〉 1:100

- (備考)
- 照明器具・他器具凡例 (特記なきは全て撤去再使用しない)
器具の「M」に傍記の(※)現状のままを示す。
(A) グラウト 防水 かん付 FDL18W
(B) グラウト 下面開放 FDL18W
(C) 天井直付 箱形 FHF32Wx2
(D) 天井直付 箱形 FHF32Wx2
(E) 配線ダクト用 3φ 1L60W
(F) 天井埋込 7φ かん付 FHF32Wx2
(G) 天井埋込 下面開放 FL40Wx2
(H) 天井吊下げ 反射笠付 FL40Wx2
(I) 天井直付 反射笠付 FL40Wx2
(J) 天井直付 逆富士型 FL20Wx1
(K) 天井直付 逆富士型 FL40Wx1
(L) 天井直付 逆富士型 FHF16Wx1
(M) 天井直付 逆富士型 FHF32Wx1
(N) 天井直付 逆富士型 FL20Wx1 防水 ガード付
(O) 壁付 FL20Wx1 かん付
(P) 壁付 FL20Wx1 かん付 BT内蔵
(Q) 天井埋込 黒板灯 FL40Wx1
(R) グラウト 下面開放 FHT32Wx1
(S) 天井直付 FHD85Wx かん付
(T) 天井埋込 FPL55Wx3 かん付
(U) 天井埋込 4φ かん付 360W かん付
(V) 壁付 かん付 FL20Wx1 ガード付
(W) 天井吊下げ FL40Wx1
(X) ハグー取付 IL500Wx1
(Y) 天井直付 157型 FL20Wx1 ガード付
 - 特記なき配管配線は、下記による。
既設、配管配線：現状のまま

駐輪場平面図 1:100

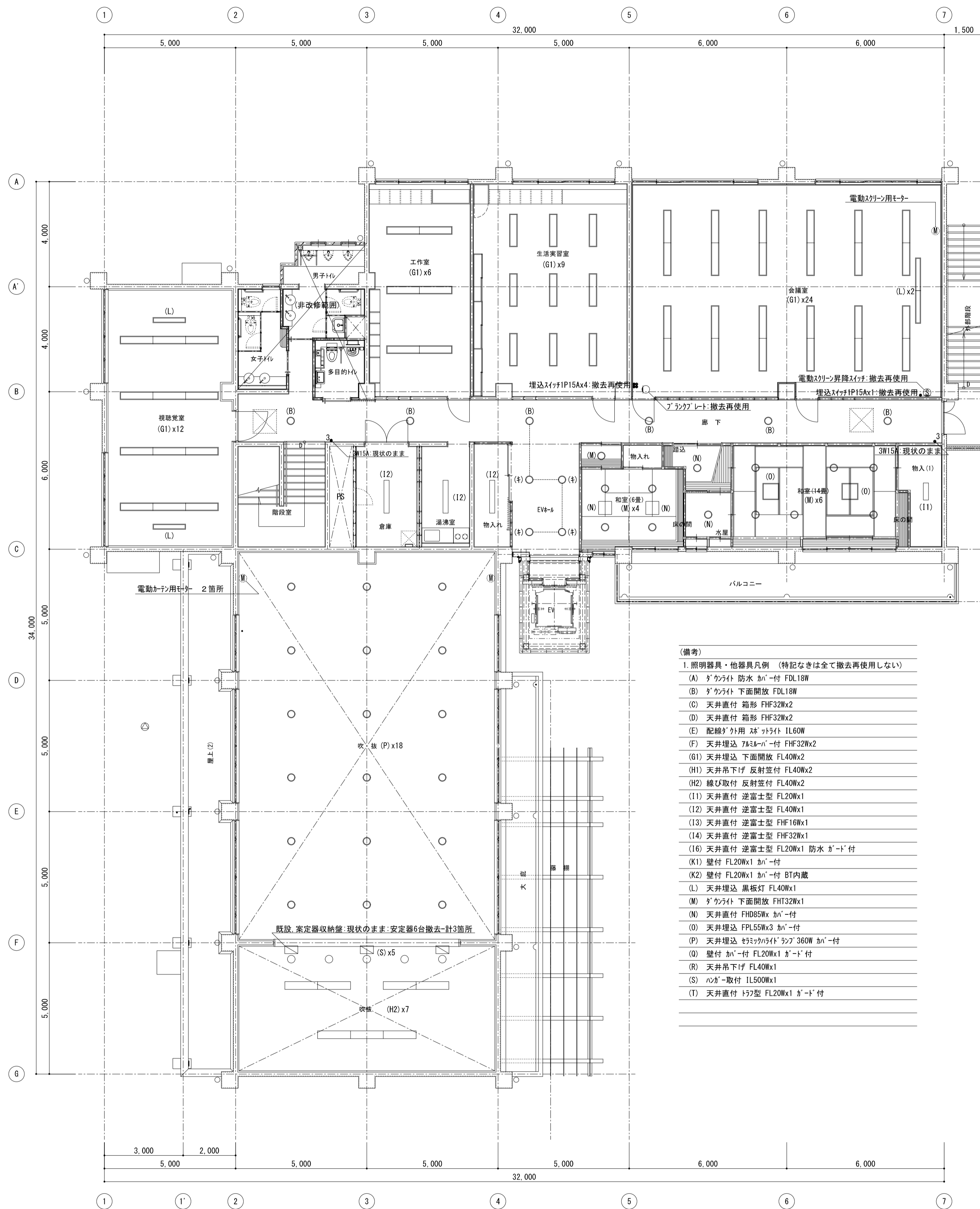


1 階平面図〔改修後〕 1:100

- (備考)
- 特記なき配管配線は、下記による。
既設、配線
--- EEF1. 6-20 天井内
--- EEF1. 6-30 天井内
--- EEF1. 6-20x2 天井内
 - 器具凡例
(□) ET (WP) 防水コネク 2P15Ax1. ET

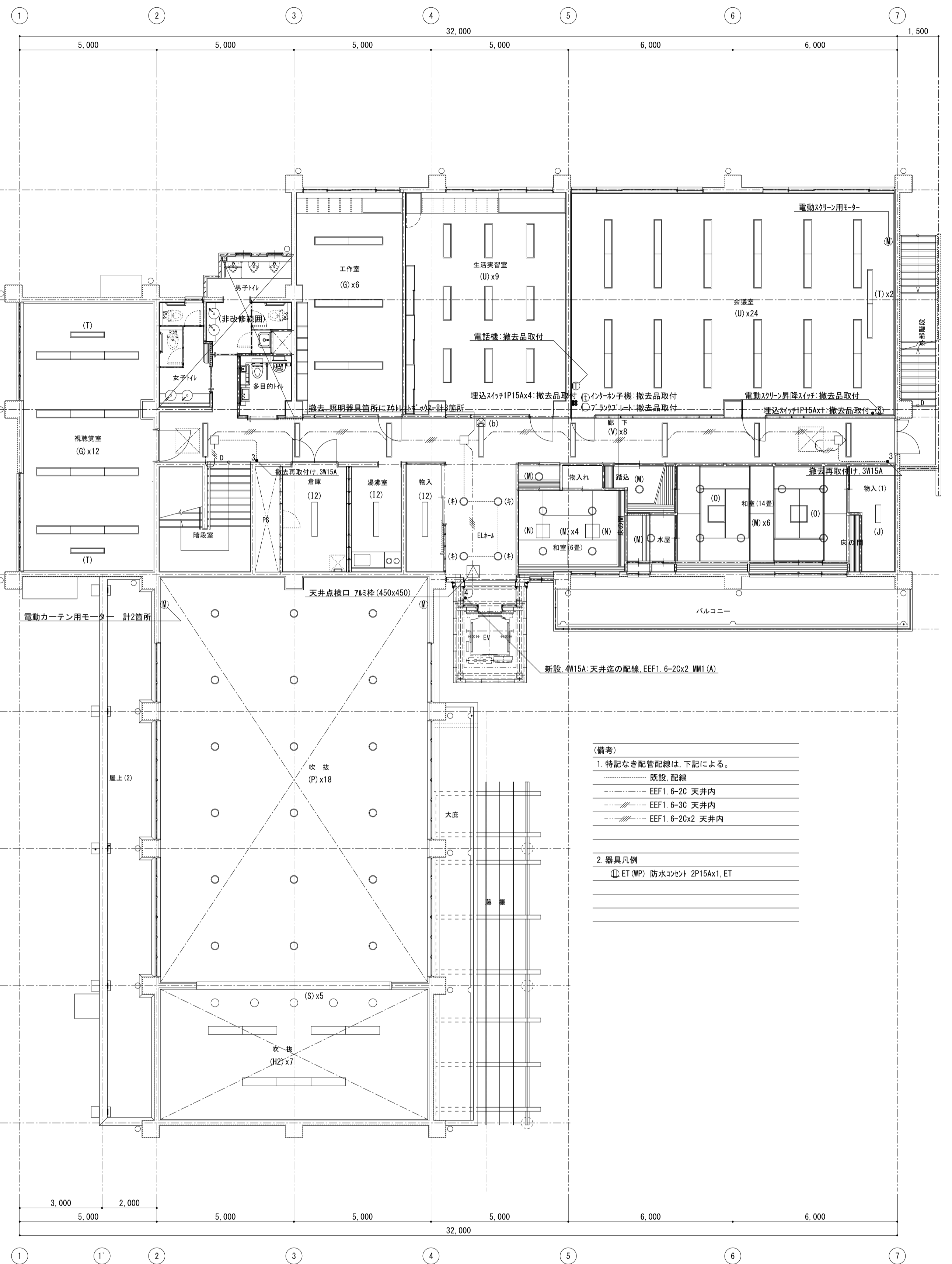
駐輪場平面図 1:100

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 E-03
							図面名称 1階平面図〈現況〉〔改修後〕動力・電灯コンセント設備				工事場所 富士見市大字上南畑 地内	縮尺 1:100



2階平面図〈現況〉 1:100

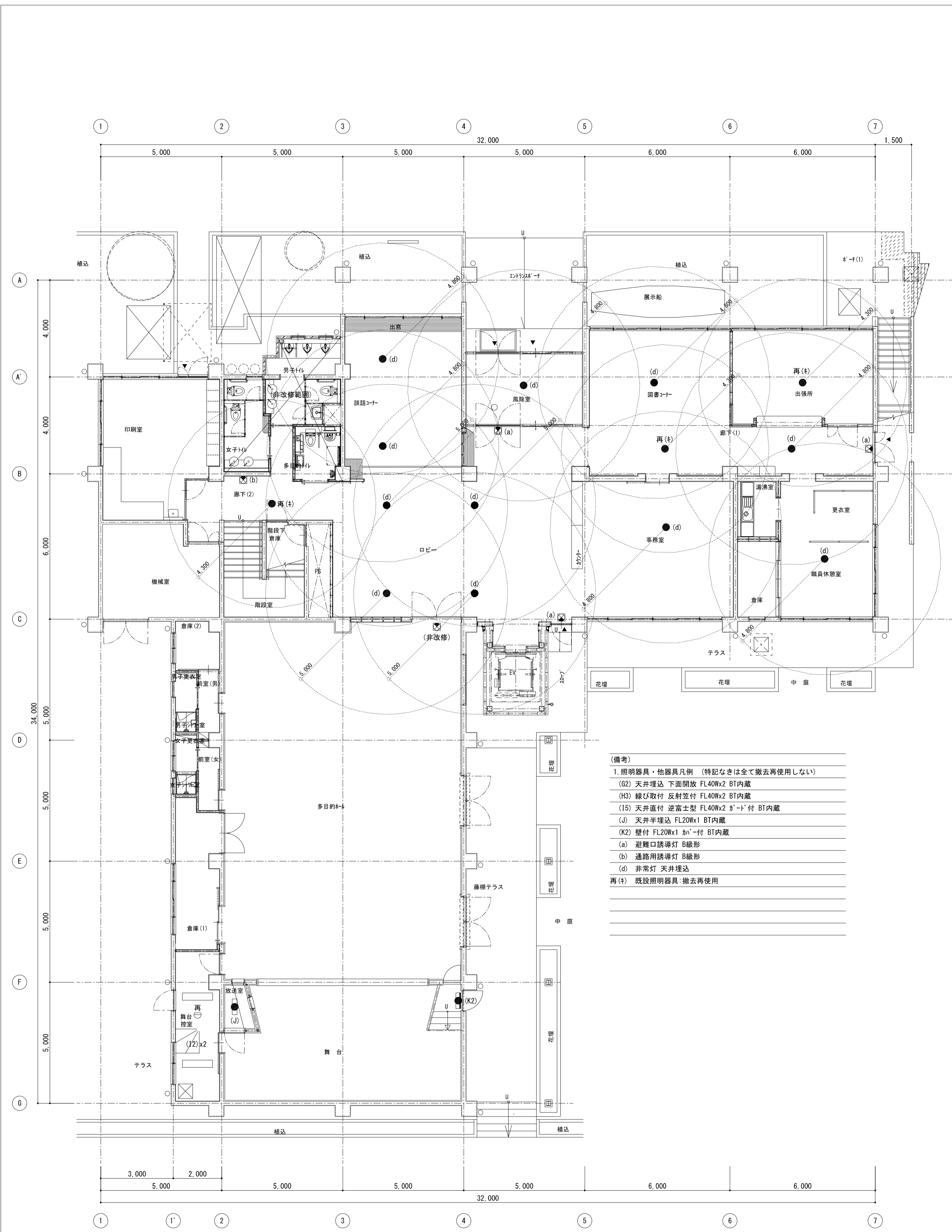
- (備考)
1. 照明器具・他器具凡例 (特記なきは全て撤去再使用しない)
 - (A) グラウト付 防水 ｶﾞｰﾄﾞ付 FDL18W
 - (B) グラウト付 下面開放 FDL18W
 - (C) 天井直付 箱形 FHF32Wx2
 - (D) 天井直付 箱形 FHF32Wx2
 - (E) 配線ﾀﾞｲﾚｸﾄ ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ付 FL60W
 - (F) 天井埋込 ｱｽﾄﾗｰﾝ付 FHF32Wx2
 - (G) 天井埋込 下面開放 FL40Wx2
 - (H1) 天井吊下げ 反射笠付 FL40Wx2
 - (H2) 横び取付 反射笠付 FL40Wx2
 - (I1) 天井直付 逆富士型 FL20Wx1
 - (I2) 天井直付 逆富士型 FL40Wx1
 - (I3) 天井直付 逆富士型 FHF16Wx1
 - (I4) 天井直付 逆富士型 FHF32Wx1
 - (I6) 天井直付 逆富士型 FL20Wx1 防水 ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (K1) 壁付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (K2) 壁付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付 BT内蔵
 - (L) 天井埋込 黒板灯 FL40Wx1
 - (M) グラウト付 下面開放 FHT32Wx1
 - (N) 天井直付 FHD85Wx ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (O) 天井埋込 FPL55Wx3 ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (P) 天井埋込 ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ付 360W ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (Q) 壁付 ｶﾞｰﾄﾞ付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付
 - (R) 天井吊下げ FL40Wx1
 - (S) ｶﾞｰﾄﾞ取付 FL500Wx1
 - (T) 天井直付 ｲﾌﾞﾗﾝﾄﾞ付 FL20Wx1 ｶﾞｰﾄﾞ付



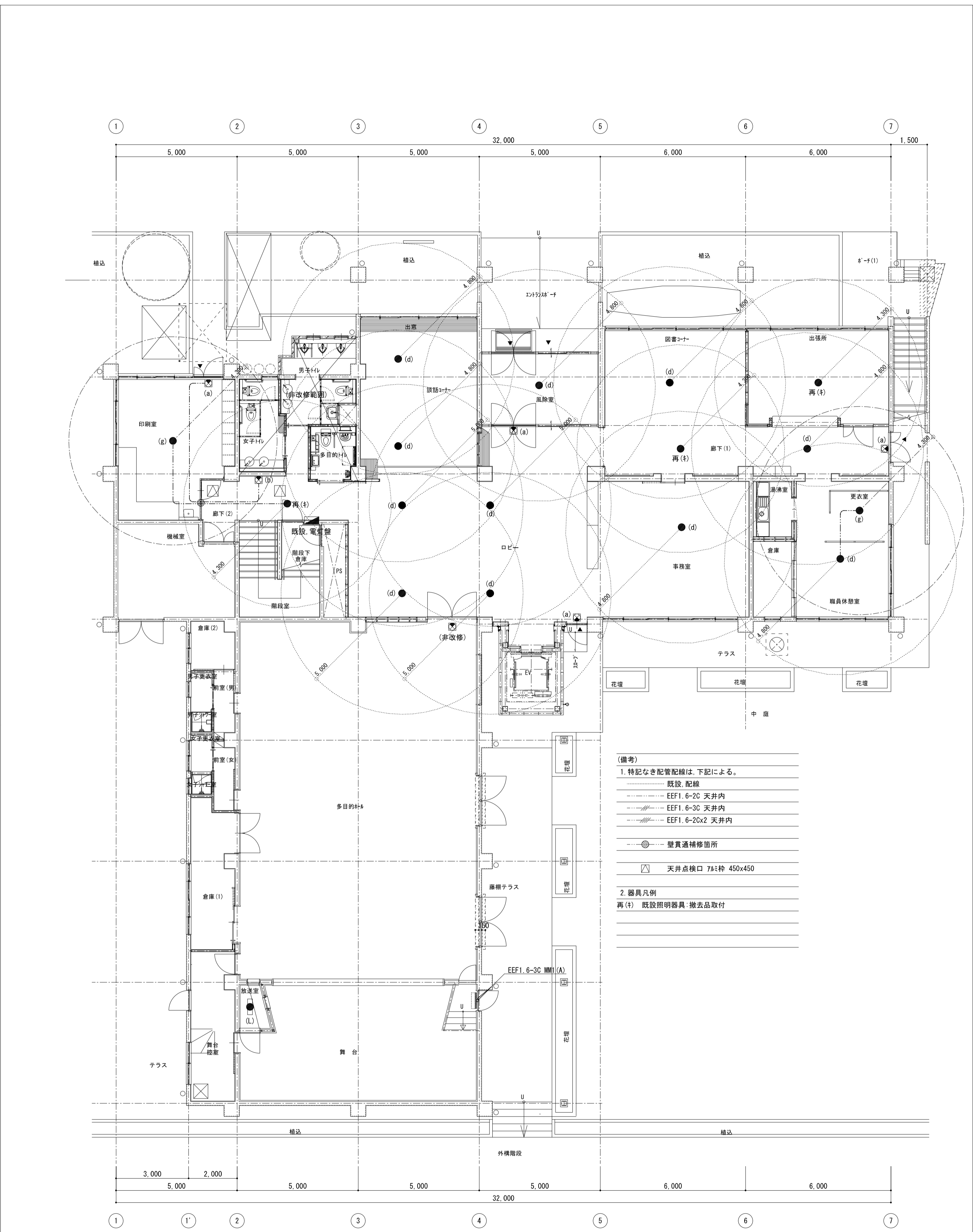
2階平面図〔改修後〕 1:100

- (備考)
1. 特記なき配管配線は、下記による。
 - 既設 配線
 - EEF1.6-2C 天井内
 - EEF1.6-3C 天井内
 - EEF1.6-2Câ2 天井内
2. 器具凡例
 - ET (WP) 防水ｺﾝｾﾞｯﾄ 2P15Aâ1.ET

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 E-04
							図面名称 2階平面図〈現況〉〔改修後〕動力・電灯コンセント設備	工事場所 富士見市大字上南畑 地内	縮尺 1:100			

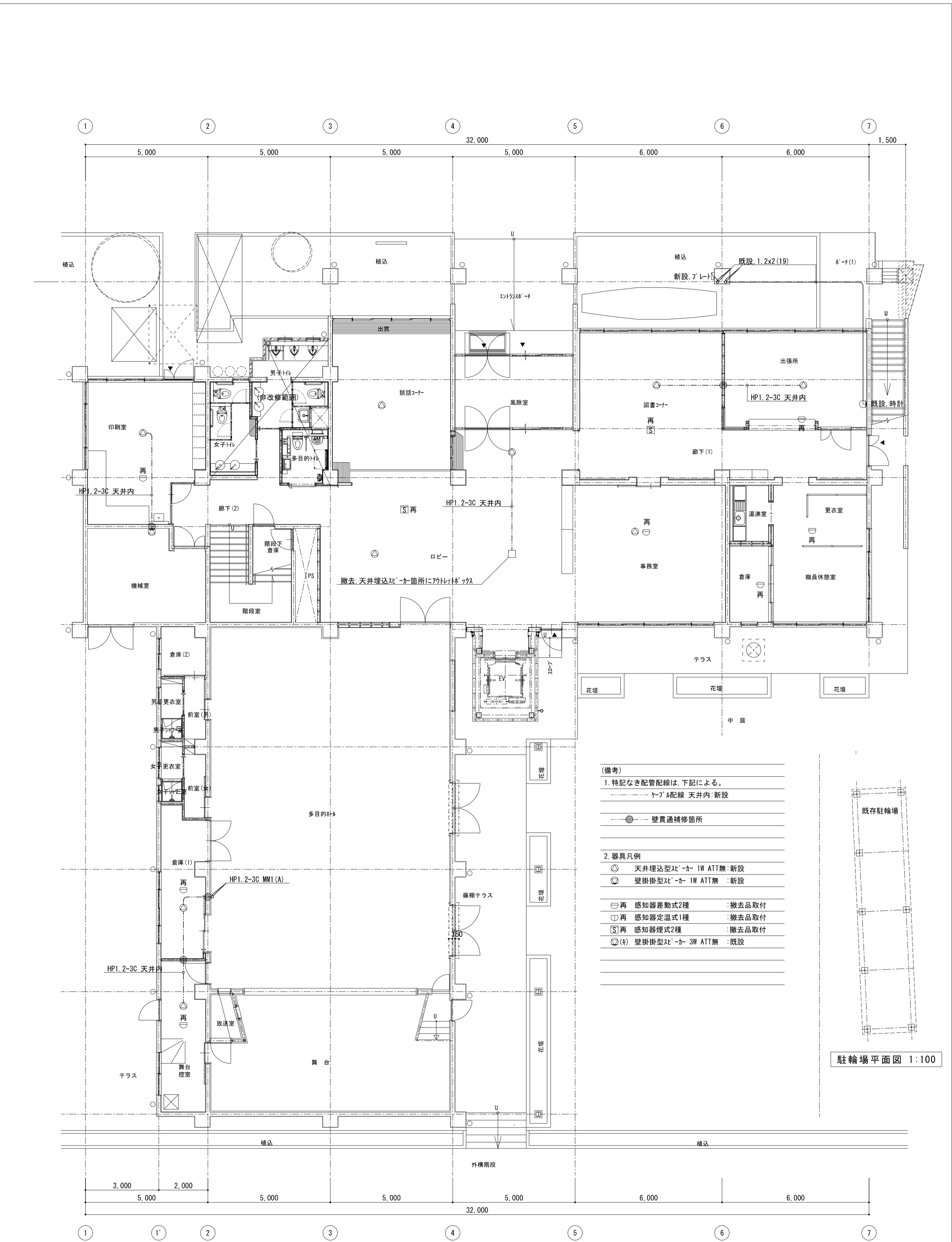
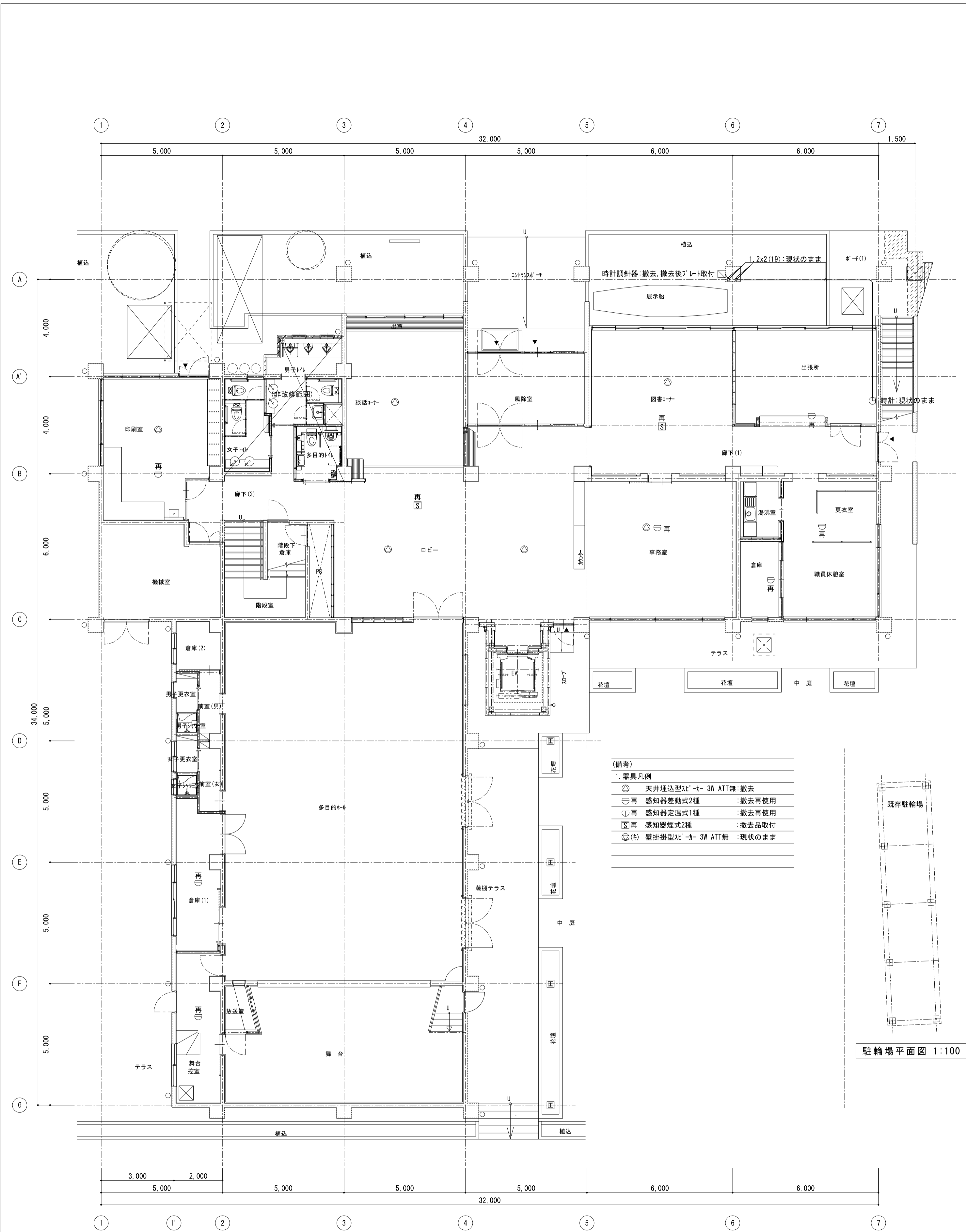


1 階平面図〈現況〉 1:100

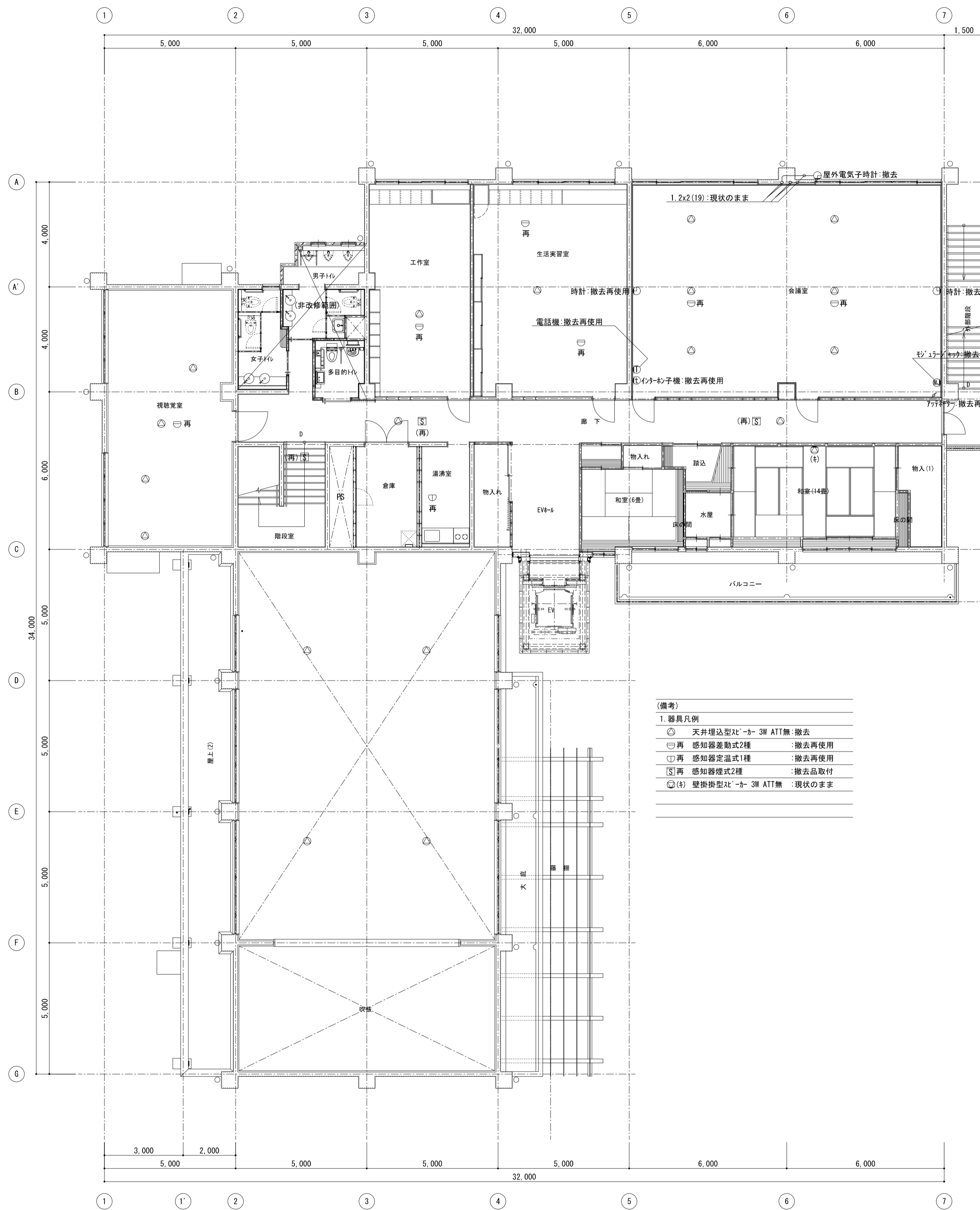


1 階平面図〔改修後〕 1:100

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 E-05
											図面名称 1階平面図〈現況〉〔改修後〕誘導灯・非常灯設備	工事場所 富士見市大字上南畑 地内

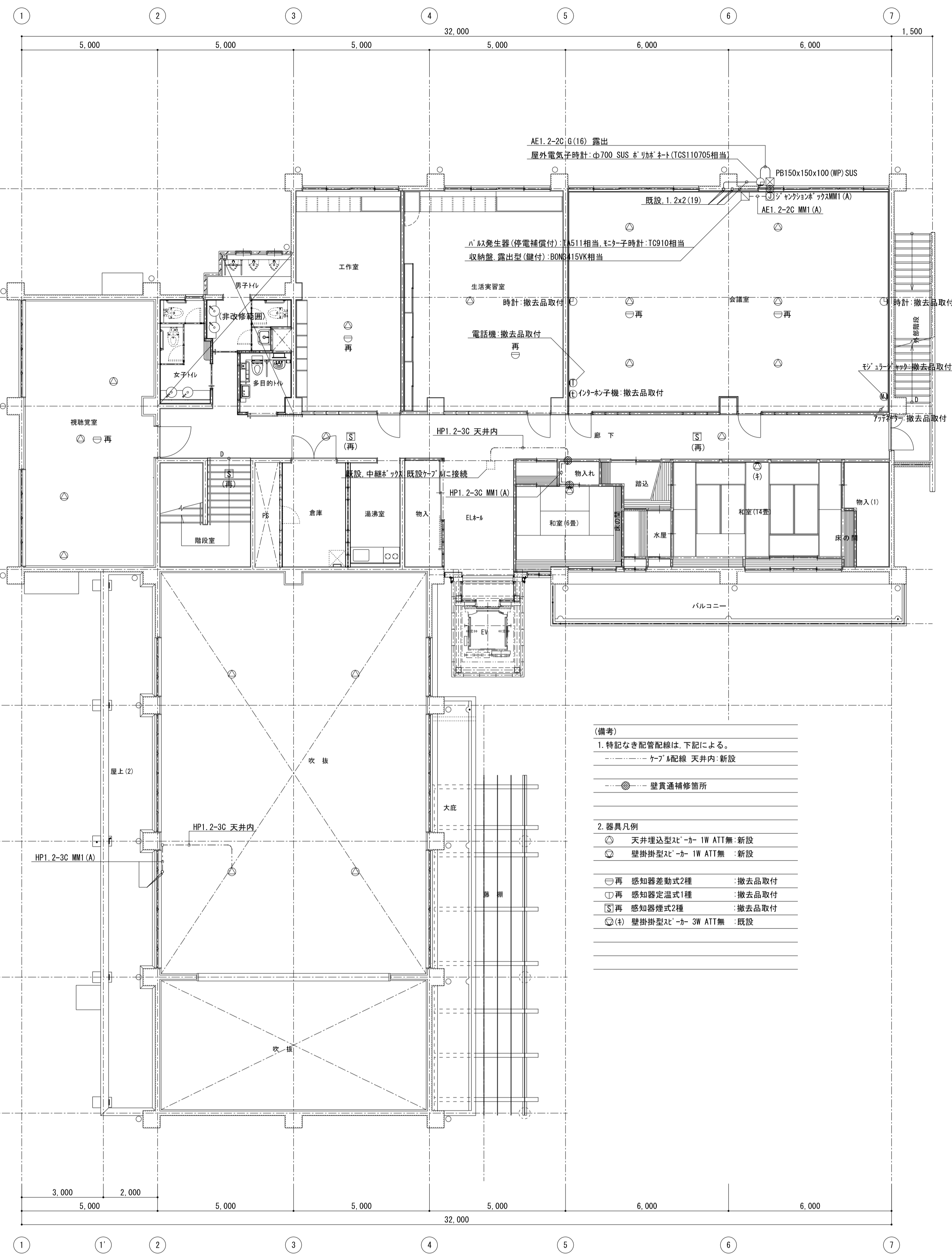


富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 E-07
							図面名称 1階平面図〈現況〉〔改修後〕弱電・火報設備	工事場所 富士見市大字上南畑 地内			縮尺 1:100	



2階平面図〈現況〉 1:100

- (備考)
1. 器具凡例
- 天井埋込型AC-1W ATT無: 撤去
 - ⊖ 再 感知器差動式2種: 撤去再使用
 - ⊖ 再 感知器定温式1種: 撤去再使用
 - ⊖ 再 感知器煙式2種: 撤去品取付
 - ⊖ (付) 壁掛掛型AC-1W ATT無: 現状のまま



2階平面図 [改修後] 1:100

- (備考)
1. 特記なき配管配線は、下記による。
- ケーブル配線 天井内: 新設
 - 壁貫通補修箇所
2. 器具凡例
- 天井埋込型AC-1W ATT無: 新設
 - ⊖ 壁掛掛型AC-1W ATT無: 新設
 - ⊖ 再 感知器差動式2種: 撤去品取付
 - ⊖ 再 感知器定温式1種: 撤去品取付
 - ⊖ 再 感知器煙式2種: 撤去品取付
 - ⊖ (付) 壁掛掛型AC-1W ATT無: 既設

1 アスベスト処理工事 一般共通事項

留意事項
1. 本工事は、アスベスト含有のおそれのある保温材、ダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。
設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。
2. アスベスト処理を所管する行政の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。
3. この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（平成31年版）（以下「改修仕様」という）による。

2 アスベスト含有分析 調査

分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1]
・ 行う（下表による）
材料名 調査方法（1材料あたりの試料数：3サンプル）
※ 定性分析 ・ 定量分析
※ 定性分析 ・ 定量分析
※ 定性分析 ・ 定量分析
※ 定性分析 ・ 定量分析
採取箇所 ※ 図示
分析対象
※ アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロンドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト）
調査方法・分析方法
※ JIS A 1481 規格群（1481-1,2,3,4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。
分析結果については、監督員に提出すること。

3 アスベスト粉じん 濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]
測定箇所 ※ 図示
表: 測定箇所、測定名称、測定時期、測定場所、測定点数、備考

アスベスト粉じん濃度測定方法
アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。
表: 測定3, 測定5
計数機器: 位相差・分散顕微鏡
試料の吸引流量: 1 l/min, 5 l/min, 10 l/min
試料の透明化: アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジェル法
報告書の作成（記録する項目）
ア、測定結果
イ、測定時間
ウ、測定位置（測定高さとともに図面上に記載する。）
エ、サンプリング条件（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）
オ、マウンティング方法
カ、顕微鏡視野面積、計数視野数
キ、測定時（各測定場所ごと）天候、温度、湿度、外気の風速及び風向
ク、周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真

4 7μm以下含有吹き付け材の撤去（レベル1）

アスベスト含有吹き付け材の除去 [9.1.3]
・ 行う 除去方法は9.1.3)による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。
除去物及び汚染物質等
処理方法
※密封処理（二重袋梱包）
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。
・セメント固化
処理を行う吹き付けアスベストの仕様
表: 材料名, 厚さ(mm), 処理を行う範囲

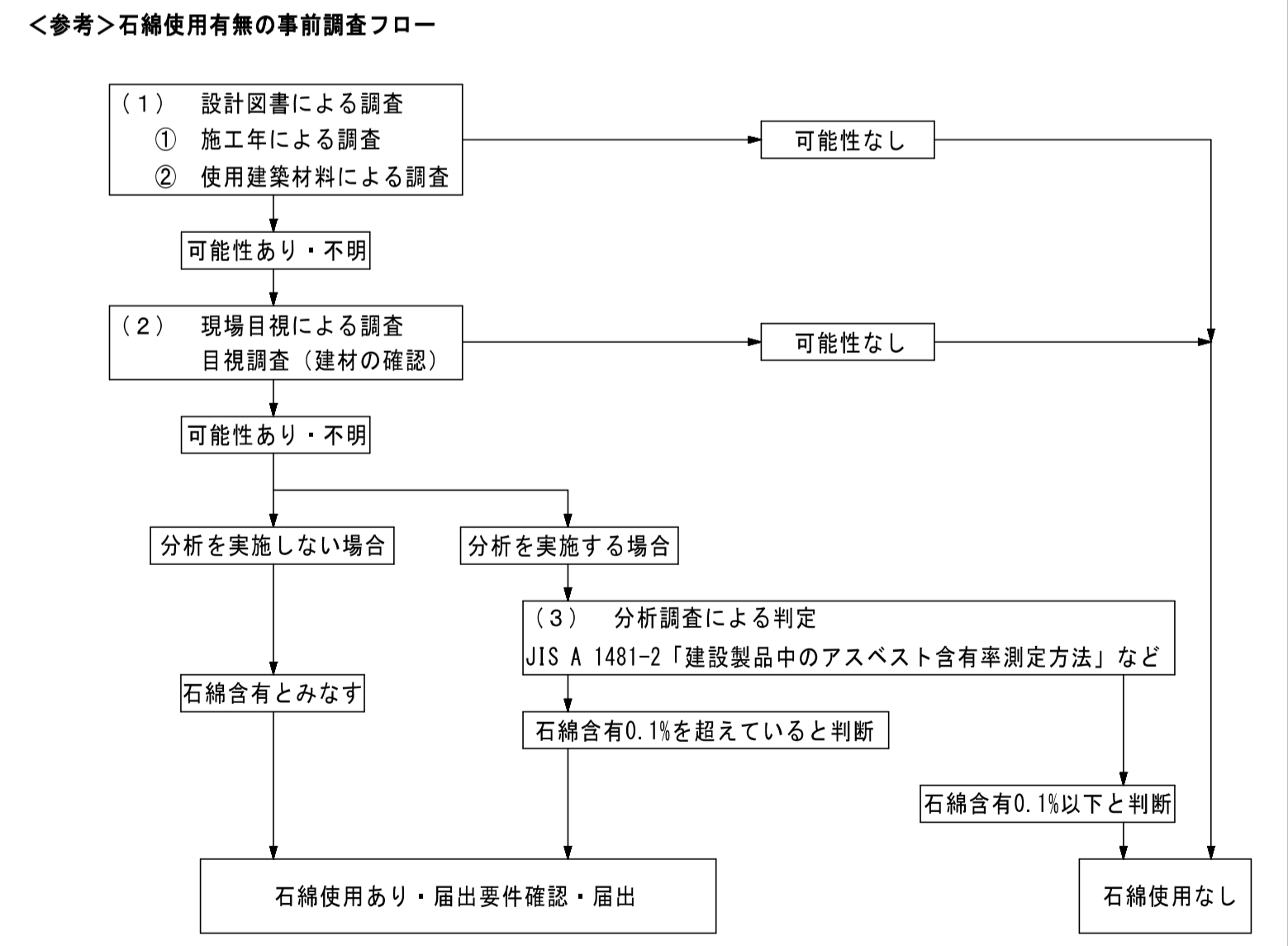
5 7μm以下含有保温材等の撤去（レベル2）

アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4]
・ 行う
作業上の隔離
・ 行う
・ 行わない
処理を行う保温材等アスベストの仕様
表: 材料名, 厚さ(mm), 処理を行う範囲

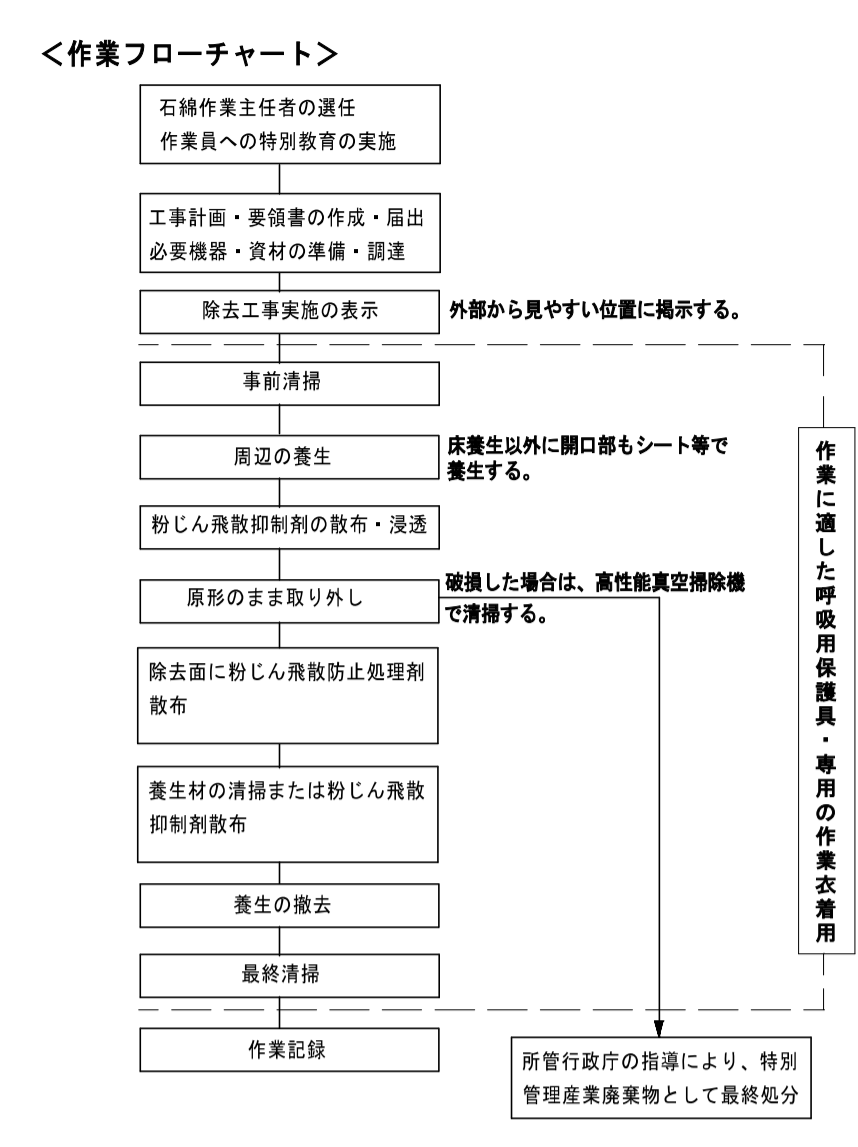
6 7μm以下含有成形板類の撤去（レベル3）

1 アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5]
・ 行う
処理を行うアスベスト成形板の仕様等
表: 材料名(製品名), 含有するアスベストの種類, 処理を行う範囲

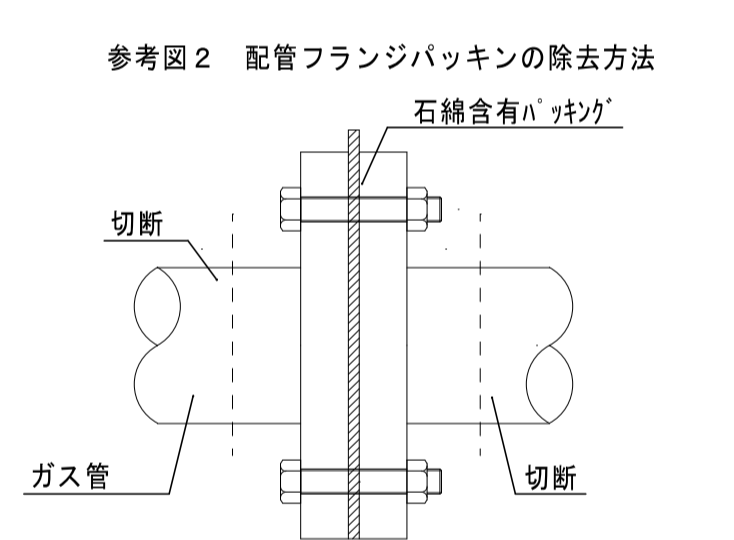
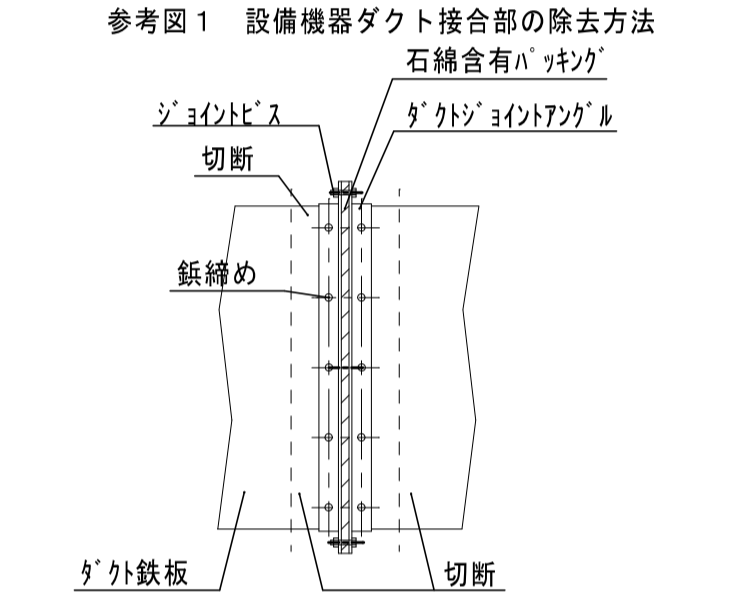
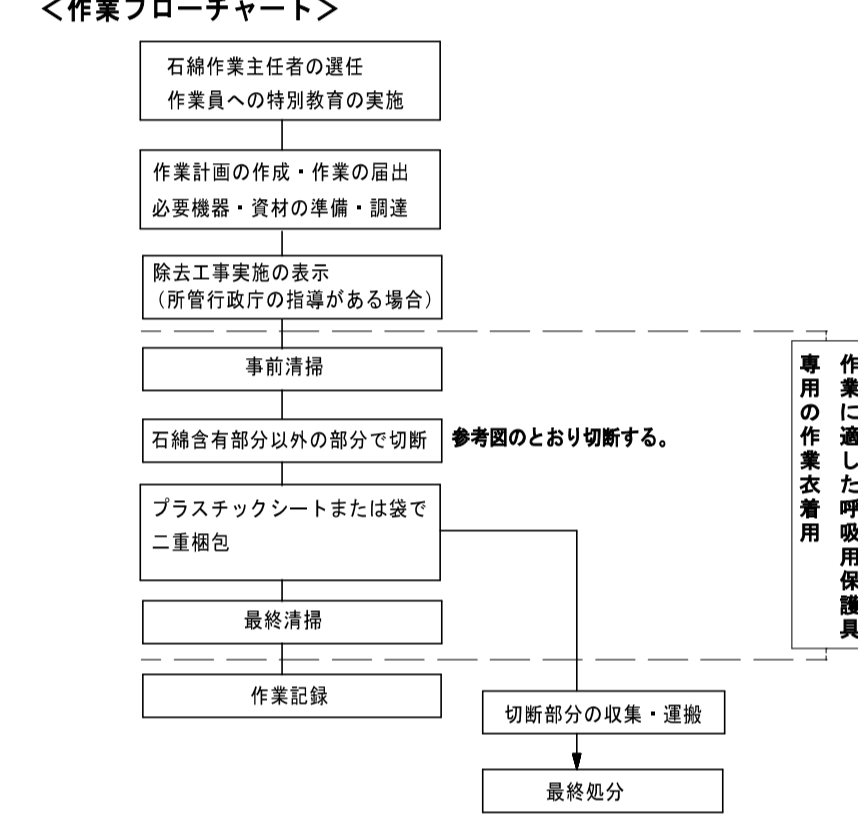
2 非石綿部での切断による除去
・ 行う
処理を行うアスベスト含有物の仕様等
表: 材料名, 含有するアスベストの種類, 処理を行う範囲



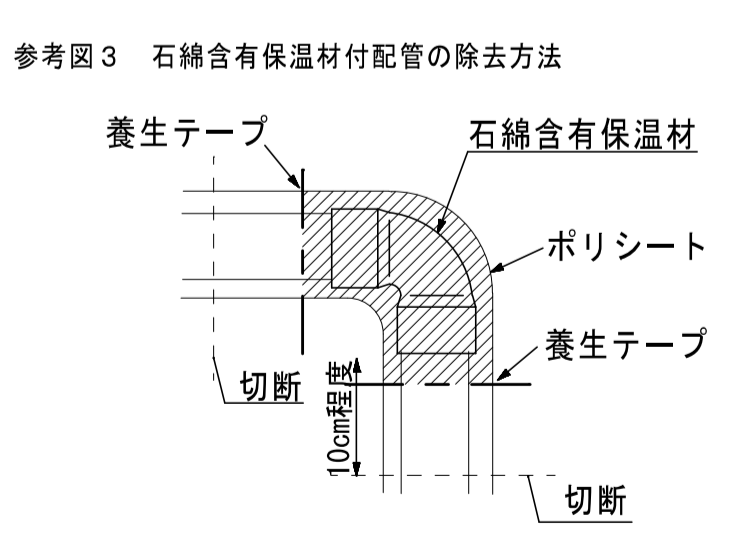
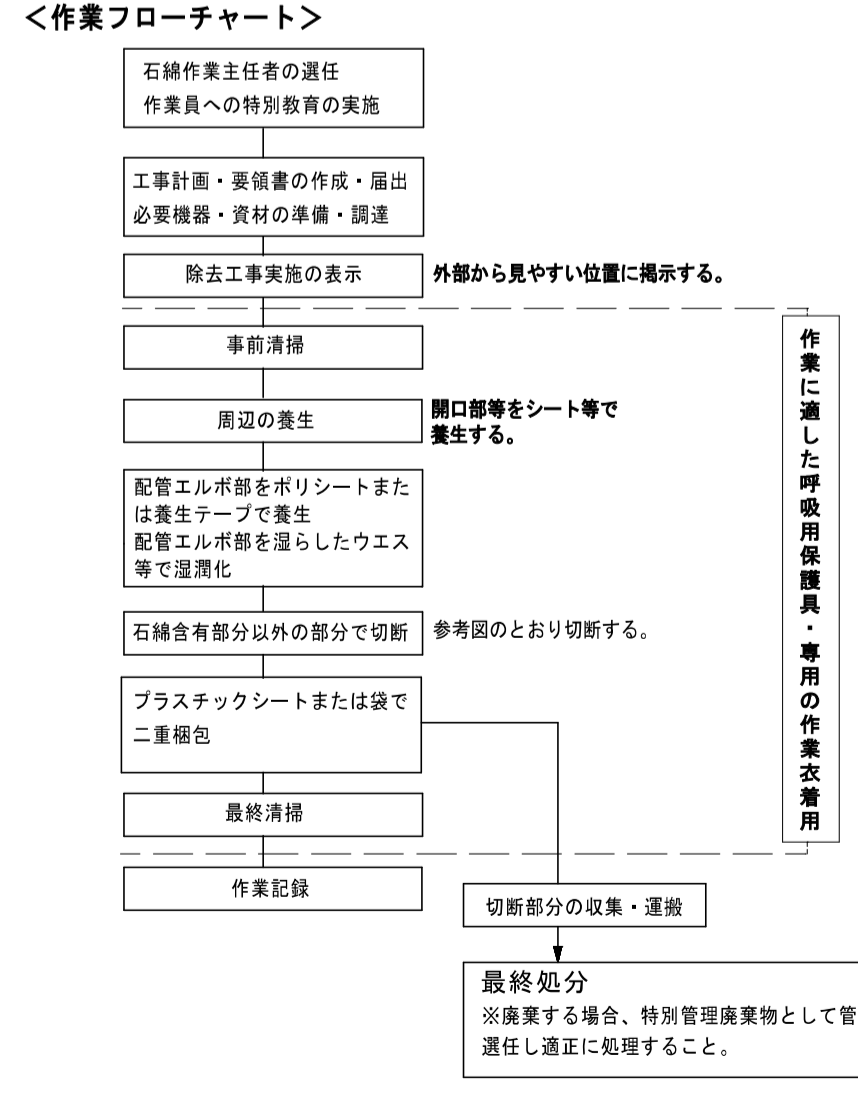
1 成形された配管保温材等を原形のまま取り外しによる除去（レベル2）
成形された配管保温材等の非飛散性石綿含有建材を原形のまま取り外す場合には、粉じん飛散の程度が比較的低いことから、薬液等による湿潤化を基本として、次のとおり除去する。なお、劣化し粉じん飛散のおそれのある場合は、石綿含有吹き付け材除去と同等の措置を講じる。また、作業中に事前調査により把握していない飛散性石綿含有建材が確認された場合には、直ちに作業を中止し、飛散防止措置を講ずるとともに、関係機関に通報する。

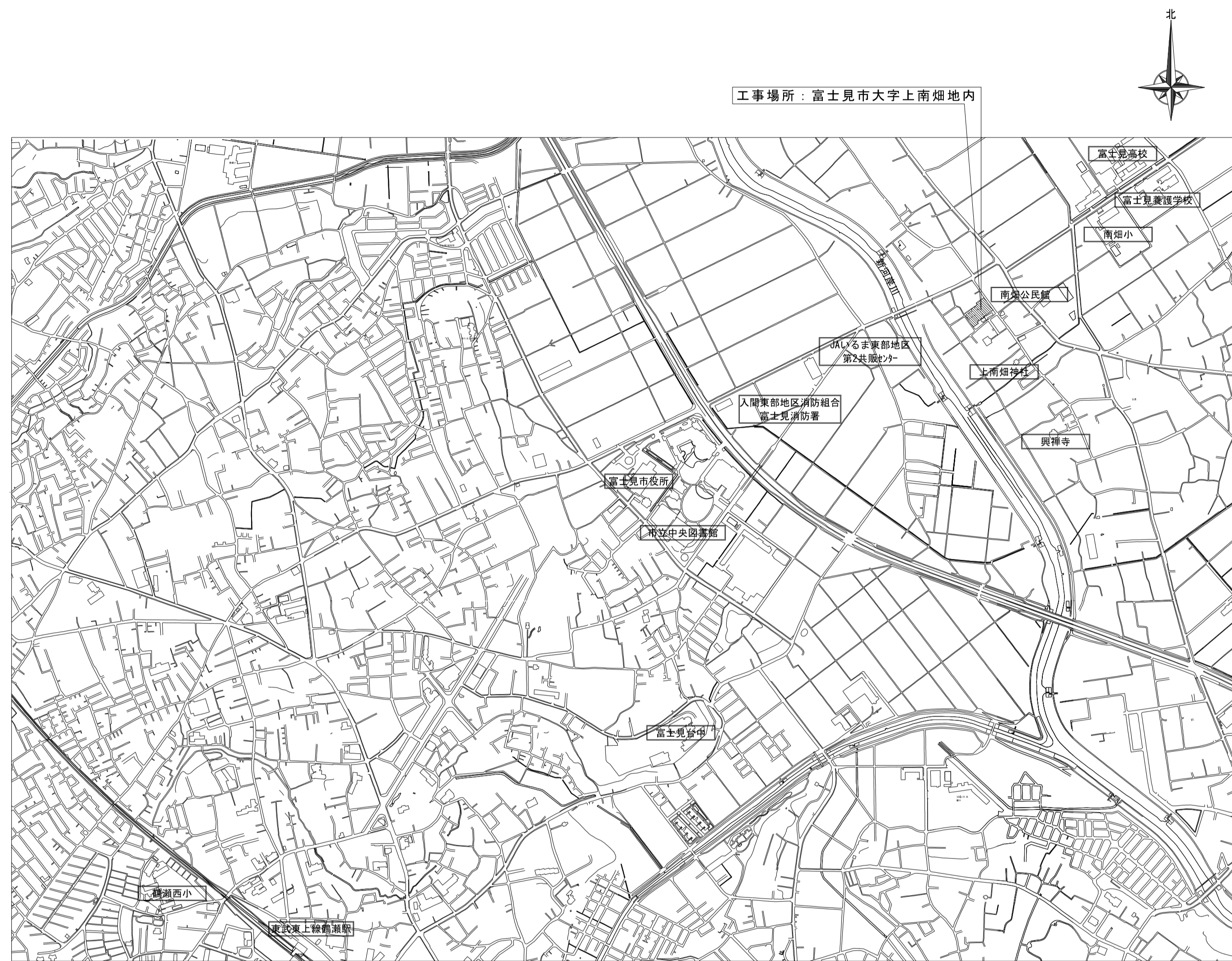


2 非石綿部での切断による除去【ダクトパッキン・配管パッキン】（レベル3）
建築物のダクトには、接合部に石綿含有物を使用されていることが多い。この場合、直接石綿含有物に触れるわけではないので、特定粉じん飛散のおそれがない場合には、大気汚染防止法の「特定粉じん排出等作業」には該当しない。なお、労働安全衛生法及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律については、石綿に関わる手続き等が必要。



3 非石綿部での切断による除去【配管保温材】（レベル3一部レベル2）
直接石綿含有物に触れるわけではなく、レベル3で扱えばよいが、保温材等の劣化が見受けられる場合が多く、飛散のおそれがある。そこで、養生等について一部レベル2として取り扱う。ただし、石綿障害予防規則第5条の「作業届」が必要。



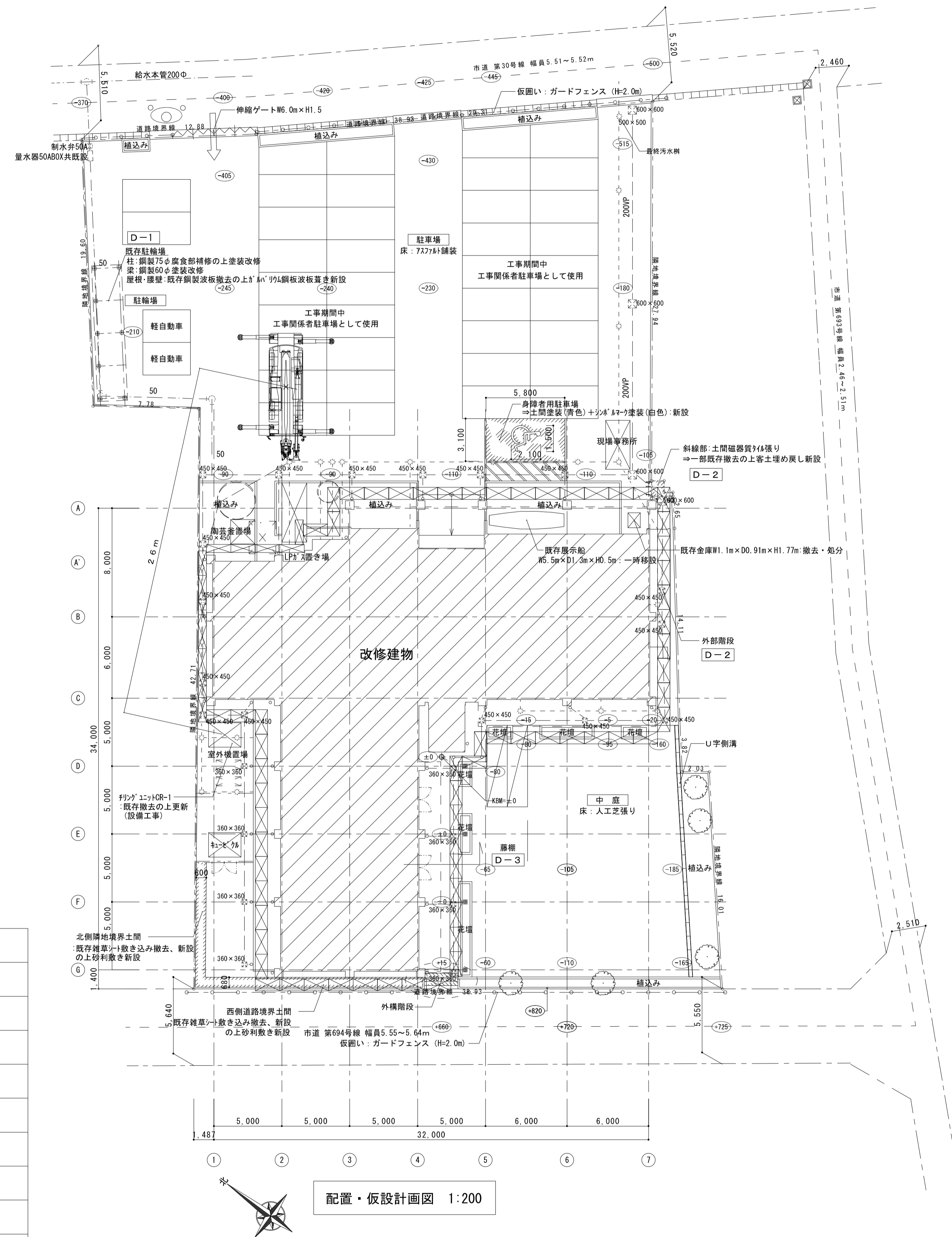


案内図

案内図

【仮設計画 凡例】

	印範囲は今回改修建物を示す。
	現場事務所(プレハブ)を示す。
	安全誘導員を示す。
	仮設: 枠組足場設置(W900)を示す。 (登り桟橋・手すり付)
	仮囲い: ガードフェンス (H=2.0m) 設置 を示す。
	工事関係車両ルート を示す。
	施設関係車両ルート を示す。
	施設職員・施設利用者用出入口 を示す。
	工事関係出入口 を示す。
	施設関係(職員・利用者等) 徒歩者ルート を示す。
	伸縮ゲートW6.0m×H1.5



配置・仮設計画図 1:200

富士見市管財課

課長	副課長	主査	監督員	主幹

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号

(有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴

JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY

工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事

図面名称 案内図 配置・仮設計画図(建築工事)

施工年度 令和2年度

工事場所 富士見市大字上南畑 地内

図面番号

M-04

縮尺

撤去空調・換気機器表

記号	名称	仕様	付属電動機			台数	据付位置	備考
			電源	容量kW	起動方式			
CR-1	チリングユニット	空冷ヒートポンプチラーユニット 圧縮機 冷房能力 104.65KW 暖房能力 116.27KW 圧縮機 30KW 送風機外 送風機 0.55KW×4 冷温水量 300L/min 機器質量2030Kg	3Φ200V	30.0	0.55×4	1	屋外	UWYJ1180A5 コンクリート基礎は既存再使用
CHP-1	冷温水循環ポンプ	ラインポンプ 50Φ×300L/min×17m	3Φ200V	1.5		1	空調機械室	撤去 配管架台は既存再使用
VF-1	天井扇	台所用低騒音タイプ 150Φ×600CMH×0.5Pa	1Φ100V	0.11		1	1階湯沸かし室	撤去 ダクトは既存再使用
VF-2	中間ダクトファン	天吊型ファン No3×600CMH×1.2Pa	1Φ100V	0.15		1	2階湯沸かし室	撤去 ダクトは既存再使用

撤去衛生器具表

生活実習室	仕様内容	組		備考
		1階	2階	
横水栓		1	1	撤去
混合水栓	2ハンドル	3	3	撤去

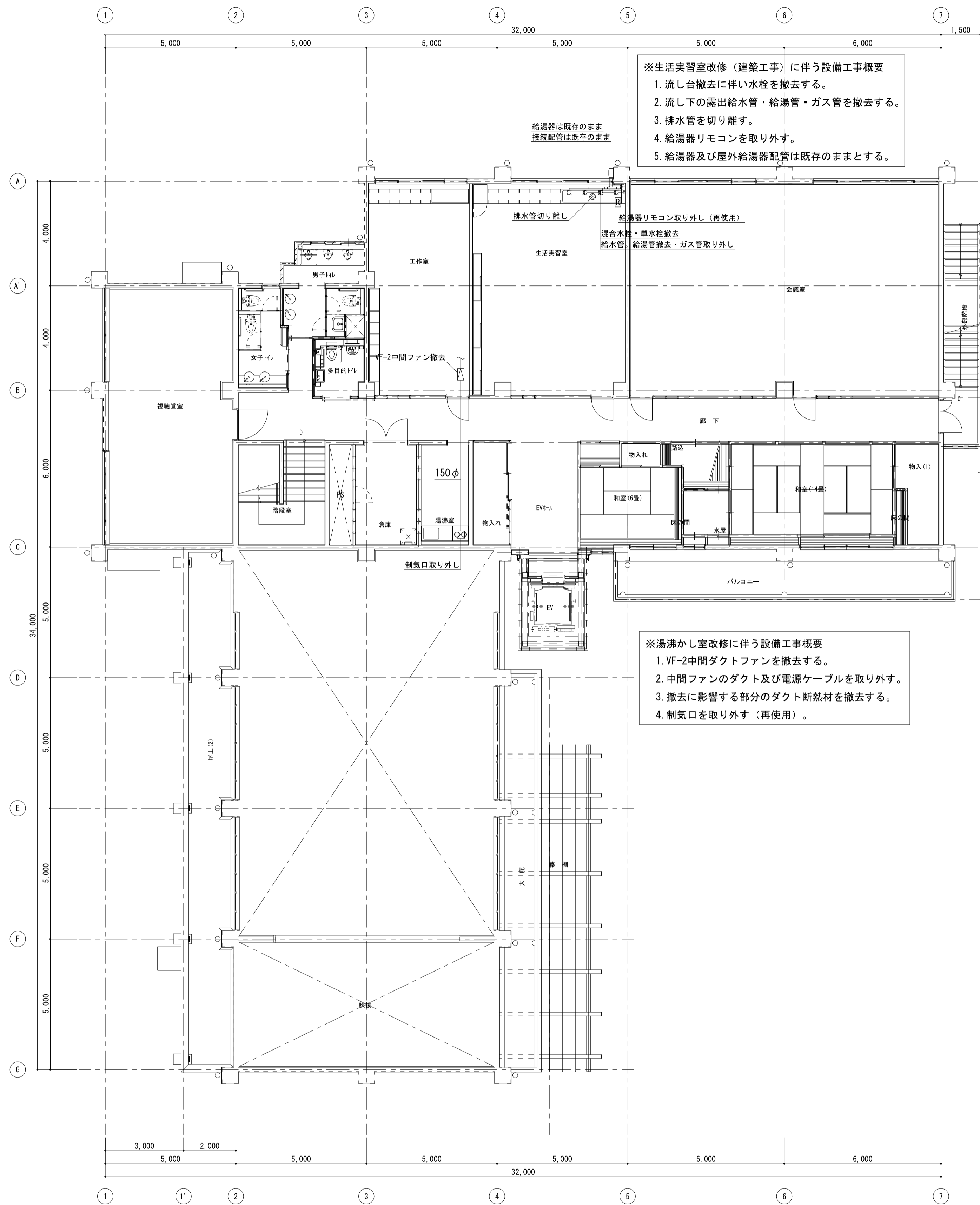
新設空調・換気機器表

記号	名称	仕様	付属電動機			台数	据付位置	備考
			電源	容量kW	起動方式			
CR-1	チリングユニット	空冷ヒートポンプチラーユニット 圧縮機 冷房能力 106KW 暖房能力 118KW 圧縮機 30KW 送風機外 送風機 0.5KW×4 冷温水量 338L/min 機器質量1700Kg	3Φ200V	30.0	0.5×4	1	屋外	参考品番：UWYJ1180G5C コンクリート基礎は既存再使用
CHP-1	冷温水循環ポンプ	ラインポンプ 50Φ×338L/min×17m	3Φ200V	1.5		1	空調機械室	配管架台は既存再使用
VF-1	天井扇	台所用低騒音タイプ 150Φ×350CMH×60Pa	1Φ100V	0.078		1	1階湯沸かし室	参考品番：VD2329 ダクトは既存再使用
VF-2	中間ダクトファン	天吊型ファン No11/4×500CMH×120Pa	1Φ100V	0.073		1	2階湯沸かし室	参考品番：BFS50SG ダクトは既存再使用

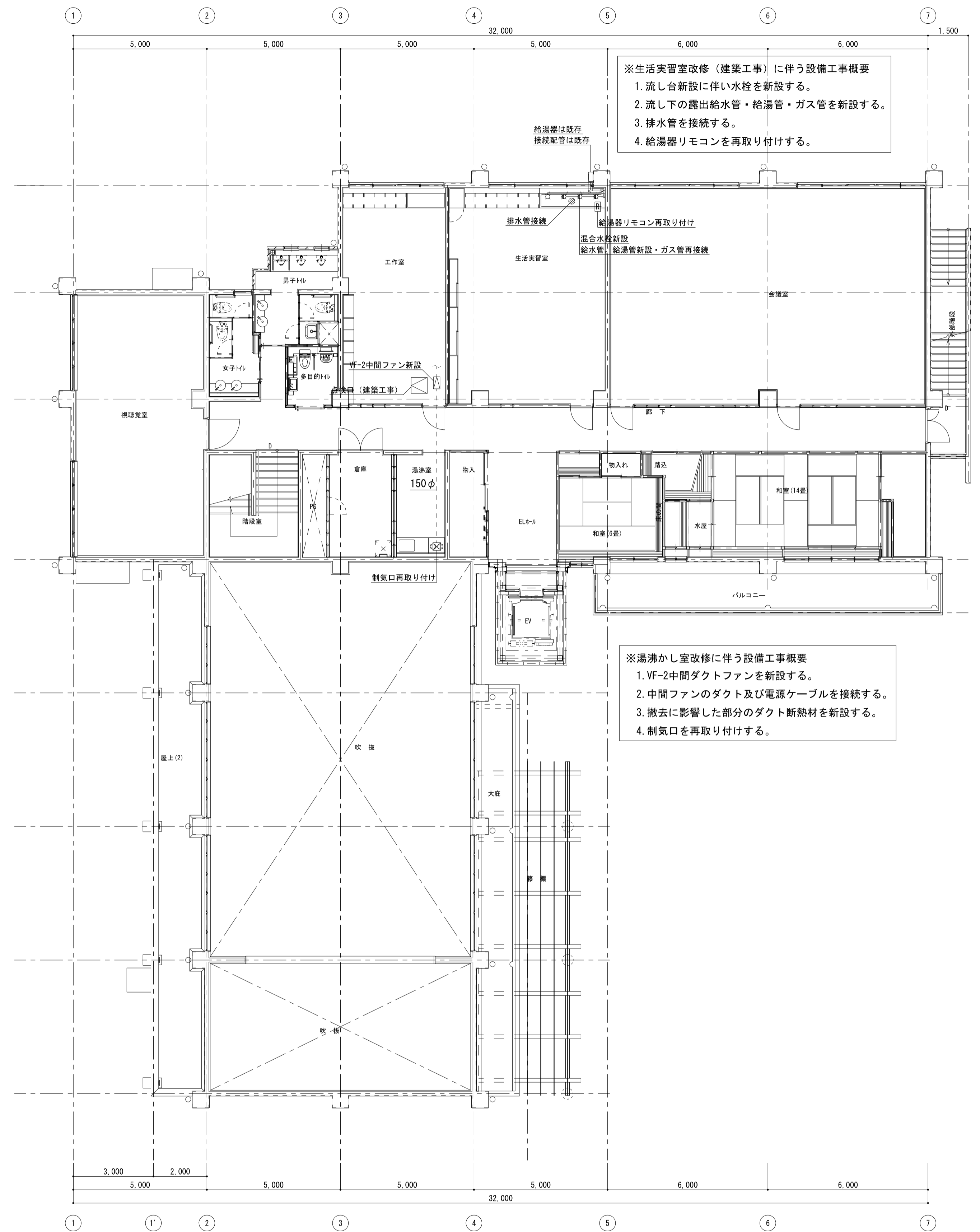
新設衛生器具表

生活実習室	仕様内容	組		備考
		1階	2階	
横自在水栓	泡沫式 T131AUN13C	1	1	
シンク・洗面・混合水栓	壁付 TKGG30SE	3	3	

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有)梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事 図面名称 機器表・器具表〈現況〉[改修後]	施工年度 令和2年度	図面番号 M-05 縮尺		
	工事場所 富士見市大字上南畑 地内													



2階平面図〈現況〉 1:100



2階平面図 [改修後] 1:100

富士見市管財課

課長	副課長	主査	監督員	主幹

一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号

(有) 梶 芳晴建築設計研究所 一級建築士 梶 芳晴

JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY

工事名称
市立南畑公民館大規模改修工事

図面名称
2階平面図〈現況〉 [改修後]

施工年度
令和2年度

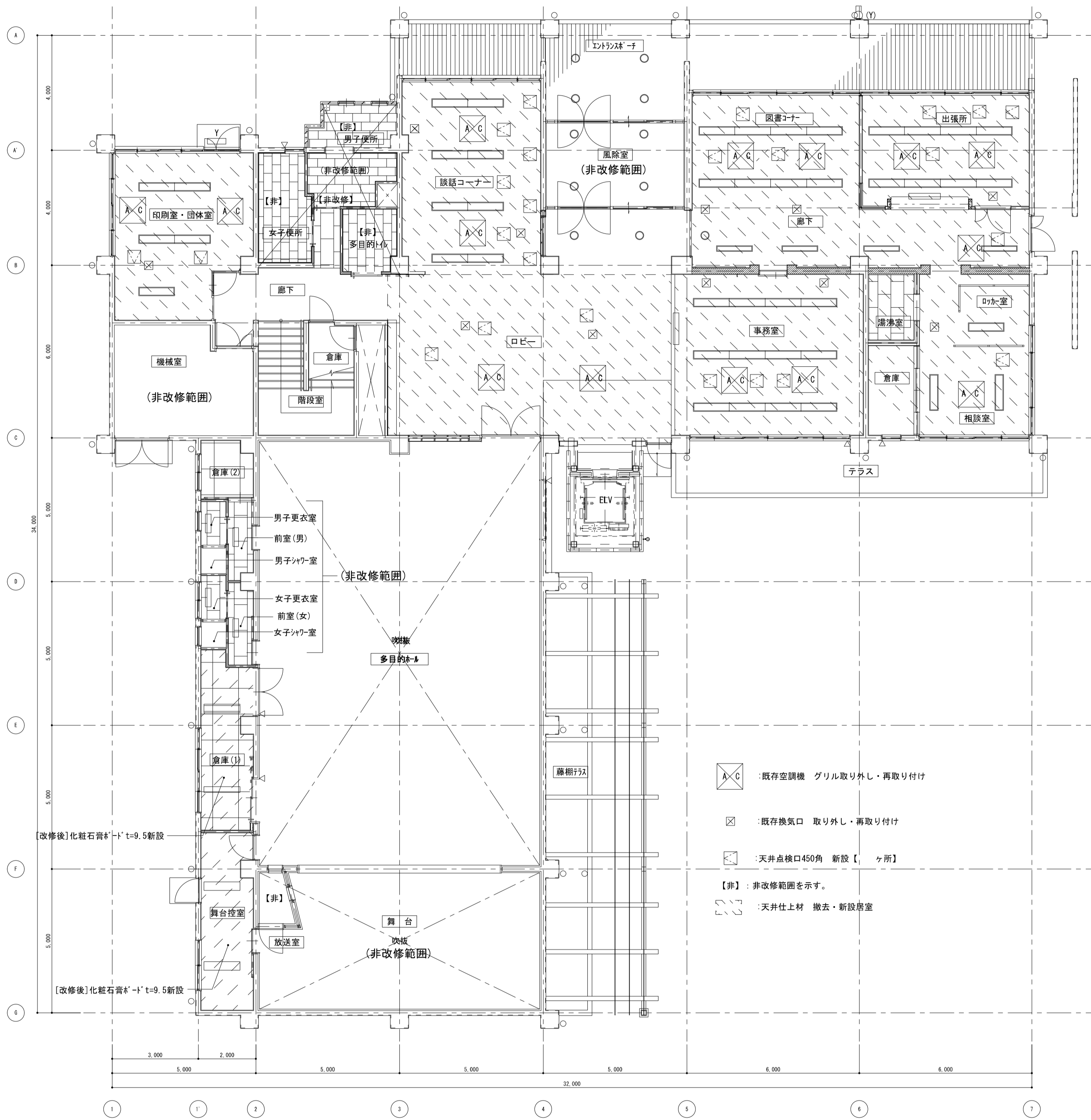
工事場所
富士見市大字上南畑 地内

図面番号

M-07

縮尺

1:100



※天井ボード改修（建築工事）に伴う設備工事概要
 1. 既存空調室内機及び、ファンコイルユニット天井グリルの取り外し、再取り付け。
 2. 既存制気口の取り外し、再取り付け。
 3. グリル及び制気口は再取り付けに際し清掃する。

1階天井伏図〈現況〉・【改修後】 1:100

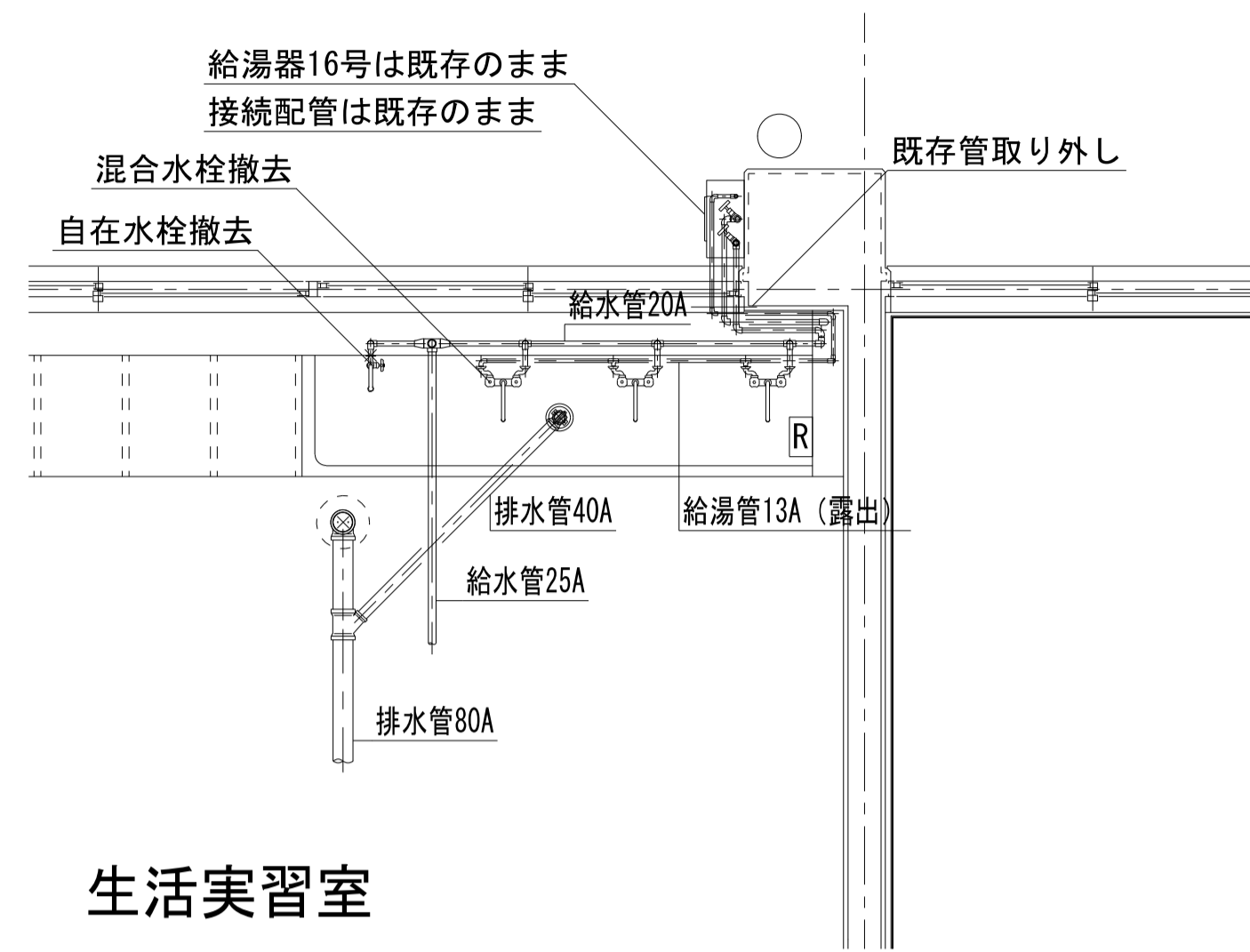


※天井ボード改修（建築工事）に伴う設備工事概要
 1. 既存空調室内機及び、ファンコイルユニット天井グリルの取り外し、再取り付け。
 2. 既存制気口の取り外し、再取り付け。
 3. グリル及び制気口は再取り付けに際し清掃する。

2階天井伏図〈現況〉・【改修後】 1:100

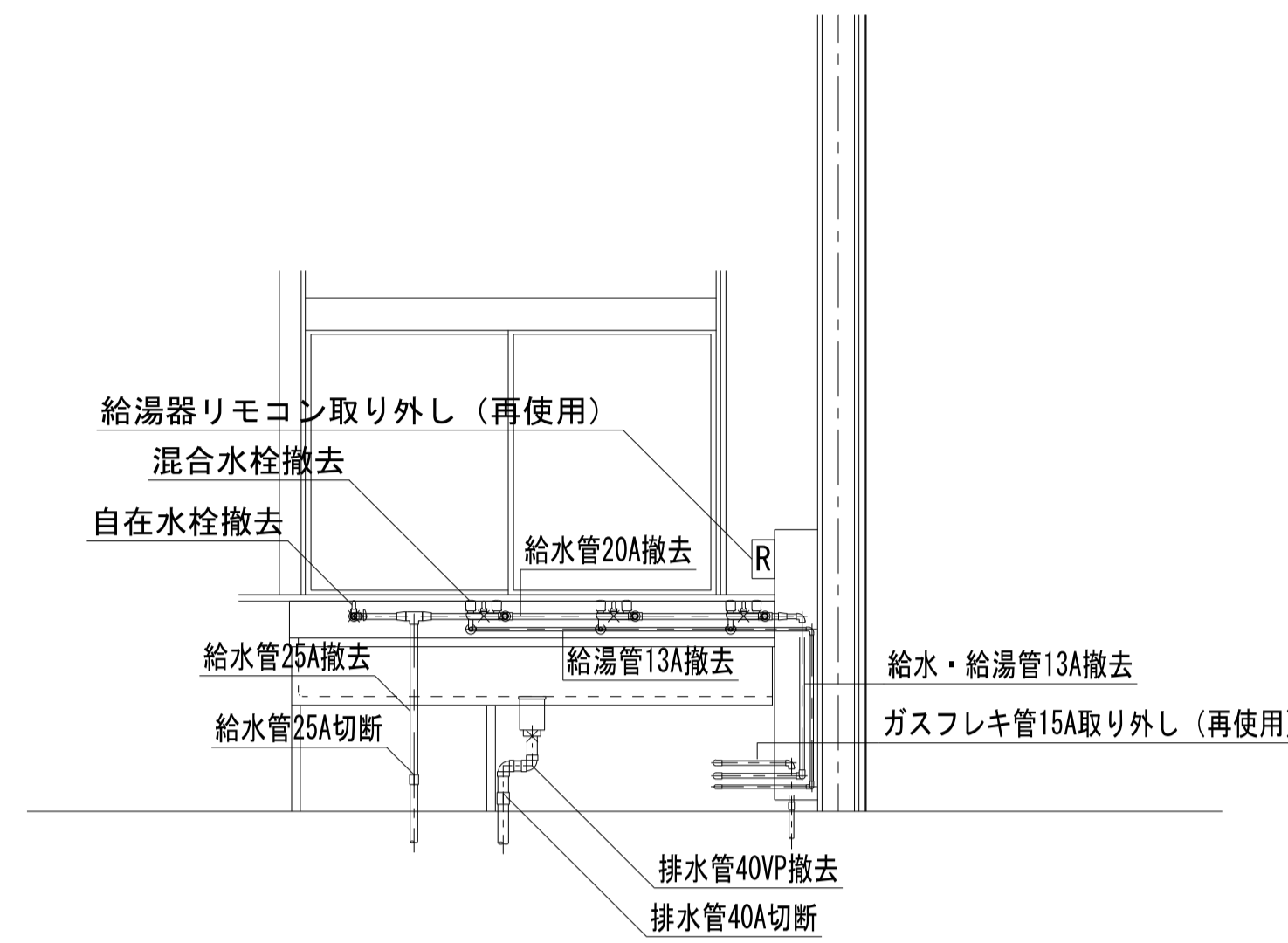
富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	工事名称	市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度	令和2年度	図面番号	M-08
	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	図面名称	1-2階天井伏図〈現況〉・【改修後】		工事場所	富士見市大字上南畑 地内	縮尺	1:100		

2階生活実習室〈現況〉



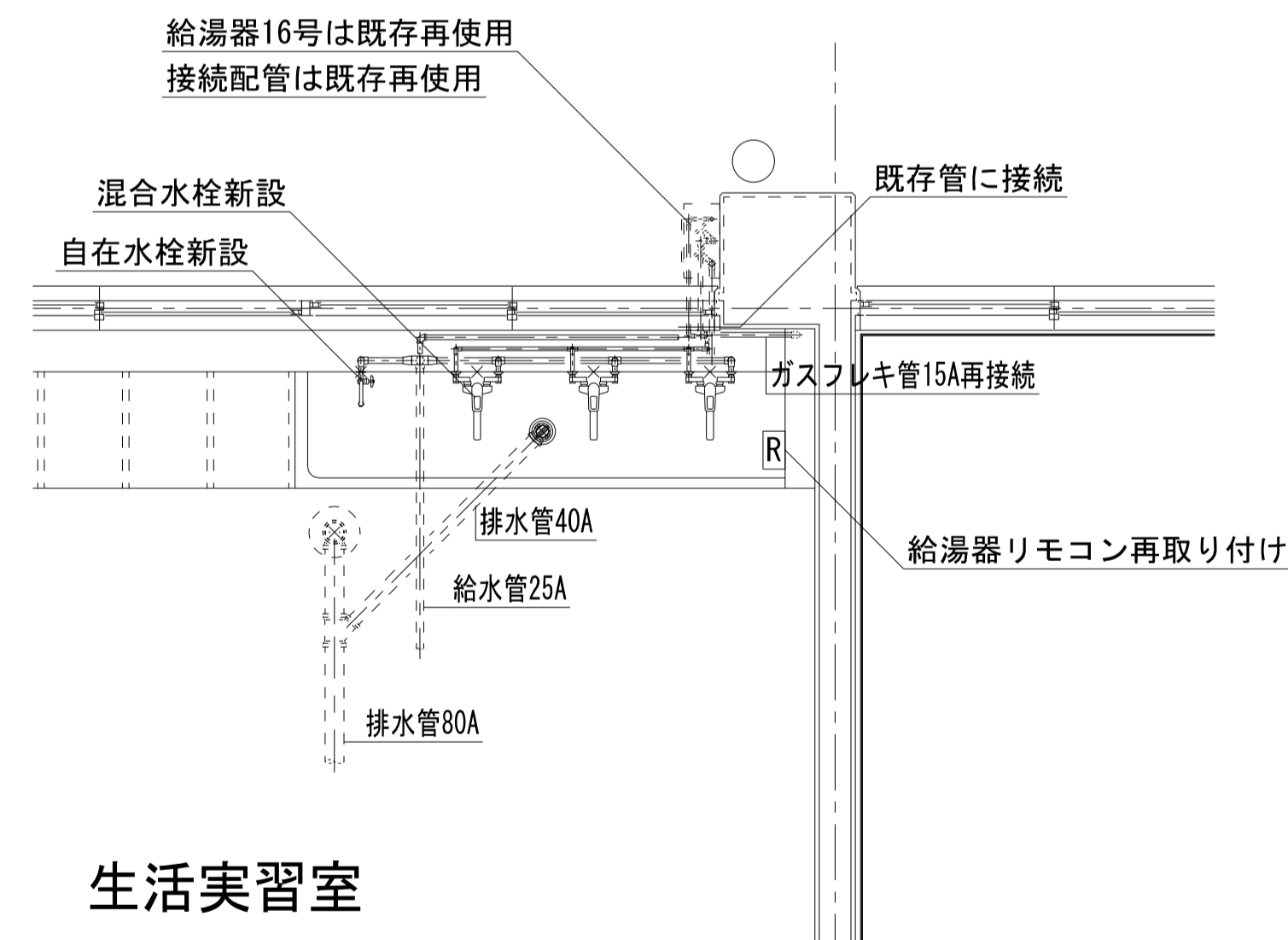
生活実習室

平面図〈現況〉 1:30



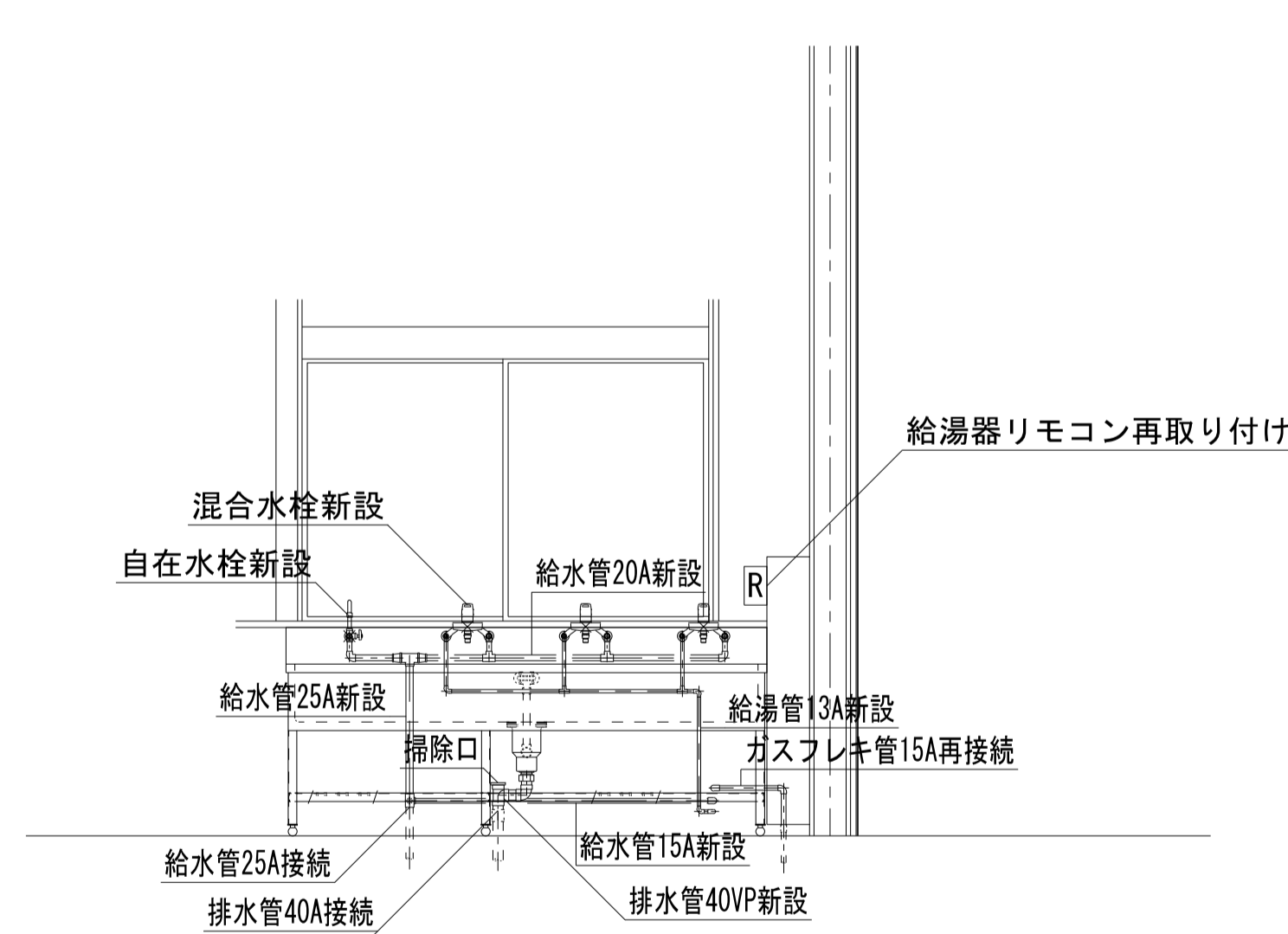
立面図〈現況〉 1:30

2階生活実習室【改修後】



生活実習室

平面図【改修後】 1:30



立面図【改修後】 1:30

富士見市管財課	課長	副課長	主査	監督員	主幹	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(5)第6029号 大臣登録第137820号 (有) 梶 芳晴建築設計研究所 1級建築士 梶 芳晴	JOB MANAGER	JOB CAPTAIN	DRAFTING BY	工事名称 市立南畑公民館大規模改修工事	施工年度 令和2年度	図面番号 M-10
										図面名称 衛生設備 詳細図〈現況〉 [改修後]	工事場所 富士見市大字上南畑 地内	